

むつ市地域防災計画

資料・様式編

令和6年2月

むつ市防災会議

むつ市地域防災計画 資料・様式編

目次

第1章 資料編	1
資料1 災害救助法の適用基準	2
資料2 災害救助法適用以外の災害援護の取扱要綱（青森県）	5
資料3 「災害救助法による救助の程度、方法及び期間等」	6
資料4 むつ市災害救護条例	11
資料5 むつ市の気象【平成15(2003)年～令和5(2023)年】	12
資料6 むつ市の災害	20
資料7 むつ市防災会議条例	46
資料8 むつ市防災会議委員名簿	48
資料9 むつ市災害対策本部条例	49
資料10 むつ市行政機構	50
資料11 事務組合等職員配置	53
資料12 消防施設等の整備状況	54
資料13 通信施設等の整備状況	58
資料14 水防施設等の整備状況	63
資料15 海上災害対策施設等の整備状況	64
資料16 救助用資機材の保有状況	65
資料17 災害復旧用資機材等の保有状況	66
資料18 山地災害危険地区一覧	67
資料19 小規模山地崩壊危険地区一覧	73
資料20 海岸侵食危険地一覧	74
資料21 なだれ危険箇所一覧	75
資料22 砂防指定地一覧	79
資料23 土砂災害警戒区域等一覧	82
資料24 急傾斜地崩壊危険区域一覧	87
資料25 二級河川区域一覧	88
資料26 海岸整備区間一覧	90
資料27 農業用ため池一覧	91
資料28 南関根ため池ハザードマップ	92
資料29 一里小屋ため池・大間沢溜池ハザードマップ	94
資料30 上近川・近川溜池ハザードマップ	96
資料31 中野沢溜池ハザードマップ	98
資料32 早掛沼ため池ハザードマップ	100
資料33 二枚橋溜池ハザードマップ	102
資料34 大間沢溜池ハザードマップ	104
資料35 土手内溜池ハザードマップ	106
資料36 八忠溜池ハザードマップ	108
資料37 葛西溜池ハザードマップ	110
資料38 道路危険箇所	112

資料39	自主防災組織等一覧.....	119
資料40	指定緊急避難場所一覧.....	121
資料41	指定避難所一覧.....	126
資料42	むつ地区 指定緊急避難場所等位置図.....	132
資料43	川内地区 指定緊急避難場所等位置図.....	133
資料44	大畑地区 指定緊急避難場所等位置図.....	134
資料45	脇野沢地区 指定緊急避難場所等位置図.....	135
資料46	広域避難場所一覧.....	136
資料47	警戒区域内等の要配慮者施設一覧.....	137
資料48	田名部川水系田名部川及び小川 洪水浸水想定区域図.....	142
資料49	大畑川水系大畑川 洪水浸水想定区域図.....	144
資料50	脇野沢川水系脇野沢川 洪水浸水想定区域図.....	146
資料51	気象予報・警報等の概要.....	148
資料52	危険物貯蔵施設等一覧.....	153
資料53	防災関係機関等の連絡先.....	154
資料54	避難指示等の伝達文.....	156
資料55	水防工法.....	160
資料56	水防活動実施報告書.....	162
資料57	重要水防箇所.....	164
資料58	炊き出しの実施場所.....	165
資料59	むつ市連合婦人会役員名簿.....	166
資料60	むつ市赤十字奉仕団.....	167
資料61	給水資機材の保有状況.....	169
資料62	補給用水源一覧.....	170
資料63	障害物除去用資機材の保有状況.....	171
資料64	医療機関（病院・委員）.....	172
資料65	市有車両一覧.....	173
資料66	バス事業者.....	174
資料67	タクシー事業者.....	175
資料68	青森県トラック協会下北支部会員名簿.....	176
資料69	ヘリコプター離着陸場一覧.....	178
資料70	緊急車両保有状況.....	179
資料71	関係法令に基づく従事命令等の対象となる業務.....	180
資料72	防疫用薬剤の調達業者一覧.....	181
資料73	収集運搬資機材の調達業者一覧.....	182
資料74	教育施設の現況.....	183
資料75	教材、文具等の調達先.....	185
資料76	水道災害相互応援協定.....	186
資料77	大湊飛行場周辺において航空事故及び航空事故に伴う災害が発生した場合の連絡調整体制の整備に関する協定.....	188
資料78	消防相互応援協定書（隣接事務組合間）.....	191
資料79	消防相互応援協定書（むつ下北地区内）.....	193
資料80	青森県消防相互応援協定書.....	195
資料81	災害時における青森県市町村相互応援に関する協定.....	198
資料82	全国原子力発電所所在市町村協議会災害相互応援に関する要綱.....	200
資料83	災害時の情報交換に関する協定.....	203
資料84	原子力災害時応援協定.....	204

資料85	全国伝統地名（旧国名）市町災害時相互支援に関する協定書.....	206
資料86	全国ボート場所在市町村協議会加盟市町村災害時相互応援協定書.....	207
資料87	災害応援協定等の締結状況.....	210
資料88	警戒積雪深一覧.....	212
第2章	様式編.....	213
様式1	被害者実態調査票.....	214
様式2	被害者名簿.....	215
様式3	被害状況即報・確定報告.....	216
様式4	被害状況調.....	218
様式5	救助の実施状況.....	219
様式6	医療施設被害.....	220
様式7	環境衛生施設被害.....	221
様式8	水道施設被害.....	222
様式9	水稲被害.....	223
様式10	水稲被害.....	224
様式11	りんご被害.....	225
様式12	畑作・野菜・花き・一般果樹・桑樹被害.....	226
様式13	果樹類樹体被害（りんごを除く）.....	227
様式14	畜産関係被害.....	228
様式15	畜産関係被害.....	229
様式16	農業関係共同利用施設被害.....	230
様式17	農業関係共同利用施設被害.....	231
様式18	農業関係非共同利用施設被害.....	232
様式19	農業協同組合及び農業協同組合連合会の在庫品被害.....	233
様式20	農地及び農業用施設の被害.....	234
様式21	林業関係被害.....	235
様式22	水産業関係被害.....	237
様式23	漁港施設等被害.....	239
様式24	商工業、観光施設被害.....	240
様式25	土木施設被害（国・県・市別）.....	241
様式26	文教関係被害.....	242
様式27	福祉施設被害.....	243
様式28	その他の公共施設被害.....	244
様式29	災害発生報告書.....	245
様式30	災害決定報告について.....	248
様式31	災害救助費市町村交付金交付申請書.....	252
様式32	救助実施記録日計票.....	255
様式33	救助の種目別物資受払状況.....	256
様式34	指定避難所設置及び収容状況.....	257
様式35	避難勧告、指示発令報告書.....	258
様式36	避難勧告、指示解除報告書.....	259
様式37	指定避難所開設報告書.....	260
様式38	指定避難所閉鎖報告書.....	261
様式39	指定避難所日誌.....	262
様式40	避難者名簿.....	263
様式41	指定避難所従事者勤務状況.....	264

様式42	被災者救出状況記録簿.....	265
様式43	炊き出し給与状況.....	266
様式44	炊き出し給与簿.....	267
様式45	給食者名簿.....	268
様式46	飲料水の供給簿.....	269
様式47	応急仮設住宅設置供与（住宅の応急修理）申請書.....	270
様式48	着工届	271
様式49	竣工届	272
様式50	引渡書	273
様式51	請求書	274
様式52	精算書	276
様式53	応急仮設住宅台帳.....	278
様式54	住宅応急修理記録簿.....	279
様式55	遺体の搜索状況記録簿.....	280
様式56	遺体搜索の協力要請書.....	281
様式57	遺体処理台帳.....	282
様式58	埋葬台帳.....	283
様式59	障害物除去の状況.....	284
様式60	障害物除去関係物資受払状況.....	285
様式61	世帯構成員別被害状況.....	286
様式62	物資の給与状況.....	287
様式63	救護班活動状況.....	288
様式64	病院、診療所医療実施状況.....	289
様式65	傷病者名簿.....	290
様式66	助産台帳.....	291
様式67	輸送記録簿.....	292
様式68	奉仕団の協力要請書.....	293
様式69	奉仕団の活動状況記録簿.....	294
様式70	人夫あっせん要請書.....	295
様式71	人夫雇上げ台帳.....	296
様式72	学用品給与調.....	297
様式73	学用品購入計画書.....	298
様式74	学用品の給与状況.....	299
様式75	学用品給与対象者調.....	300
様式76	自衛隊災害派遣要請書.....	301
様式77	自衛隊災害派遣部隊撤収要請書.....	302
様式78	青森県防災ヘリコプター緊急運航要請書.....	303

第1章 資料編

資料1 災害救助法の適用基準

(1) 適用基準の内容

災害救助法（以下「本法」という。）による救助は、市町村の区域単位に、原則として同一原因の災害による市町村の被害が一定の程度に達した場合で、かつ、被災者が現に救助を要する状態にあるときに行われるものである。

ア 原則として同一原因の災害によるものであること。

イ 本法による救助の要否は、市町村の区域単位に判定するものであること。

ウ 市町村の区域を単位とする被害が次の（ア）か（イ）に該当するものであること。

(ア) 市町村の区域内の世帯の住家の滅失した数が次の（A・B・C・D）いずれかに該当する場合

A 住家が滅失した世帯の数が当該市町村の区域内の人口に応じ、次の世帯数以上であること。（令第1条第1項第1号）

（令別表第1）

市町村の区域内の人口		住家滅失世帯数
5,000人未満		30世帯
5,000人以上	15,000人未満	40世帯
15,000人以上	30,000人未満	50世帯
30,000人以上	50,000人未満	60世帯
◎ 50,000人以上	100,000人未満	◎ 80世帯
100,000人以上	300,000人未満	100世帯
300,000人以上		150世帯

（注）令：災害救助法施行令（以下「令」という。）

B 当該市町村の区域を包括する都道府県の区域内の被害世帯数が、その人口に応じ、それぞれ次の令別表第2に示す数以上であって当該市町村の区域内の被害世帯数が、その人口に応じ、それぞれ次の令別表第3に示す数以上であること。（令第1条第1項第2号）

（令別表第2）

都道府県の区域内の人口		住家滅失世帯数
1,000,000人未満		1,000世帯
◎ 1,000,000人以上	2,000,000人未満	◎ 1,500世帯
2,000,000人以上	3,000,000人未満	2,000世帯
3,000,000人以上		2,500世帯

（令別表第3）

市町村の区域内の人口		住家滅失世帯数
5,000人未満		15世帯
5,000人以上	15,000人未満	20世帯
15,000人以上	30,000人未満	25世帯
30,000人以上	50,000人未満	30世帯
◎ 50,000人以上	100,000人未満	◎ 40世帯
100,000人以上	300,000人未満	50世帯
300,000人以上		75世帯

C 当該市町村の区域を包括する都道府県の区域内の被害世帯数が、その人口に応じ次の表に示す数以上であって、当該市町村の区域内の被害世帯数が多数であること。（令第1条第1項第3号前段）

（令別表第4）

都道府県の区域内の人口		住家滅失世帯数
1,000,000人未満		5,000世帯
◎ 1,000,000人以上	2,000,000人未満	◎ 7,000世帯
2,000,000人以上	3,000,000人未満	9,000世帯
3,000,000人以上		12,000世帯

D 災害が隔絶した地域に発生したものである等、被災者の救護を著しく困難とする内閣府令で定める特別の事情がある場合で、かつ、多数の世帯の住家が滅失したものであること。（令第1条第1項第3号後段）

府令で定める特別な事情とは、被災者に対する食品若しくは生活必需品の給与等について特殊の補給方法を必要とし、又は被災者の救出について特殊の技術を必要とする場合（内閣府令第68号第1条）であり、具体的には、次のような場合であること。

- a 被害地域が他の村落から隔離又は孤立しているため、生活必需品等の補給が極めて困難な場合で、被災者の救助に特殊の補給方法を必要とする場合
- b 有毒ガスの発生、放射性物質の放出等のため、被災者の救助が極めて困難であり、そのために特殊な技術を必要とする場合

(イ) 多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じた場合であって、厚生労働省令で定める基準に該当すること。（令第1条第1項第4号）

A 災害が発生し、又は発生するおそれのある地域に所在する多数の者が、避難して継続的に救助を必要とする場合（内閣府令第68号第2条第1号）で、具体的には、次のような場合であること。

- a 火山噴火、有毒ガスの発生、放射線物質の放出等のため、多数の住民が避難の指示を受けて避難生活を余儀なくされる場合
- b 大地震の発生により、多数の住民が避難して継続的に救助を必要としている場合
- c 船舶の沈没、交通事故により多数の者が死傷した場合

B 被災者に対する食品若しくは生活必需品の給与等について特殊の補給方法を必要とし、又は被災者の救出について特殊の技術を必要とする場合（内閣府令第68号第2条第2号）で、具体的には、次のような場合であること。

- a 交通路の途絶のため多数の登山者等が放置すれば飢餓状態に陥る場合
- b 火山噴火、有毒ガスの発生等のため多数の者が危険にさらされている場合
- c 群衆の雑踏により多数の者が死傷した場合
- d 豪雪により多数の者が危険状態となる場合

(2) 本法適用基準

市町村名	人口 (R2 国勢調査集計)	全壊 全焼 流失	半壊 半焼	床上浸水	県の被害世帯数 が1,500以上に 達した場合
むつ市	54,103人	80	160	240	40

ア. 本法適用基準

市町村の区域内の人口	住家滅失世帯数
5,000人未満	30世帯
5,000人以上 15,000人未満	40世帯
15,000人以上 30,000人未満	50世帯
30,000人以上 50,000人未満	60世帯
◎ 50,000人以上 100,000人未満	◎ 80世帯
100,000人以上 300,000人未満	100世帯
300,000人以上	150世帯

イ. 本法外援護適用基準

市町村の区域内の人口	住家滅失世帯数
2万人未満	20世帯
2万人以上 5万人未満	30世帯
◎ 5万人以上 10万人未満	◎ 40世帯
10万人以上	50世帯

ウ. 滅失世帯算定基準

区分	算定基準
全壊、全焼、流失世帯	1世帯
半壊、半焼	1/2世帯
床上浸水	1/3世帯

(3) 被害程度の認定基準

種 類	統 一 基 準
死 者	当該災害が原因で死亡し、死体を確認したもの、又は死体を確認することができないが死亡したことが確実なものとする。
行方不明者	当該災害が原因で所在不明となり、かつ死亡の疑いのあるものとする。
重 傷 者 軽 症 者	災害のため負傷し、医師の治療を受け、又は受ける必要のあるもののうち、「重傷者」とは1月以上の治療を要する見込みの者とし、「軽症者」とは、1月未満で治療できる見込みのものとする。
住 家	現実に住家のため使用している建物をいい、社会通念上の住家であるかを問わない。
非 住 家	住家以外の建築物をいうものとする。なお、官公署、学校、病院、公民館、神社仏閣等は非住家とする。ただし、これらの施設に、常時、人が居住している場合には当該部分は住家とする。
住家全壊 (全焼・全流失)	住家がその居住のための基本的機能を喪失したもの、すなわち、住家全部が倒壊、流失、埋没、焼失したもの、または住家の損壊が甚だしく、補修により元通りに再使用することが困難なもので、具体的には、住家の損壊、焼失もしくは流失した部分の床面積がその住家の延床面積70%以上に達した程度のもまたは主要な構成要素の経済的被害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が50%以上に達した程度のものとする。
住家半壊 (半 焼)	住家がその居住のための基本的機能の一部を喪失したもの、すなわち、住家の損壊が甚だしいが、補修すれば元どおりに再使用できる程度のもので、具体的には、損壊部分がその住家の延床面積の20%以上70%未満のもの、または住家の主要な構成要素の経済的被害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が20%以上50%未満のものとする。
床 上 浸 水	浸水がその住家の床上以上に達した程度のもの。
床 下 浸 水	浸水がその住家の床上以上に達しない程度のもの。
一 部 破 損	住家の損壊程度が半壊に達しない程度のもの。

(4) 急迫事態における救助の実施

市長は、災害の事態が急迫して知事の指揮を待ついとまがないと認めたときは、本法第4条第1項及び第2項に規定する救助の実施に着手することができる。(青森県災害救助法施行細則第1条の2)

資料2 災害救助法適用以外の災害援護の取扱要綱（青森県）

1. 目的

災害救助法の適用に至らない災害が、県内の市町村に発生したときは、この要綱により応急的に被災者を援護することを目的とする。

2. 適用基準

(1) この要綱による援護は、災害のため住家の全壊、全焼、流失又は半壊、半焼、床上浸水（土砂のたい積等により一時的に居住することができない状態となったものを含む。以下同じ。）により被災世帯が次の世帯数以上に達したときに行うものとする。ただし、住家の半壊、半焼した場合の世帯は、2分の1世帯、床上浸水した場合の世帯は、3分の1世帯として、被害世帯とみなす。

人	口	被災世帯数
2万人未満		20世帯以上
2万人以上	5万人未満	30世帯以上
◎ 5万人以上	10万人未満	◎ 40世帯以上
10万人以上		50世帯以上

(2) (1)の基準に達しない場合であっても零細な困窮世帯あるいは、要保護世帯であって、特にその応急の援護が必要と認められる場合

3. 援護の基準

この要綱による被災世帯に対する援護は、被服、寝具等を給与することとし、援護の基準は、災害救助法施行細則（昭和30年4月19日青森県規則第40号）第2条第1項に定める別表第1の三の3の基準とする。

4. 援護物資

給与する物資は、災害援護用物資をもってこれにあてる。

附 則

この要綱は、昭和53年8月17日から適用する。

（参 考）

災害救助法施行細則第2条第1項に定める、別表第1の三の3の基準は、災害救助法適用時の被服、寝具等の給与基準である。

資料3 「災害救助法による救助の程度、方法及び期間等」

災害救助法が適用された場合の救助の程度、方法及び期間等は災害救助法施行細則（昭和30年4月19日青森県規則第40号）によるものとする。

参考（災害救助法施行細則（昭和30年4月19日青森県規則第40号）別表第1（第2条関係））

1 避難所及び応急仮設住宅の供与

1 避難所

- (1) 避難所には、災害により現に被害を受けている者及び災害により被害を受けるおそれのある者に供与する。
- (2) 避難所には、原則として学校、公民館等の既存建物を利用することとするが、これらの適当な建物を利用することが困難な場合は、仮小屋の設置、天幕の設営その他の適切な方法によりこれを設ける。
- (3) 避難所を設けるため支出できる費用は、避難所の設置、維持及び管理のための賃金職員等雇上費、消耗器材費、建物の使用謝金、器物の使用謝金、借上費又は購入費、光熱水費並びに仮設便所等の設置費とし、1人1日当たり330円以内とする。
- (4) 高齢者、障害者等(以下「高齢者等」という。)であつて避難所での避難生活において特別な配慮を必要とするものに供与する避難所を設置した場合は、当該特別な配慮のために必要な経費について当該地域において平常時に要すると認められる額を(3)の額に加算する。
- (5) 避難所での避難生活が長期にわたる場合等においては、避難所で避難生活している者への健康上の配慮等により、ホテル、旅館など宿泊施設の借上げを実施し、これを供与する。
- (6) 避難所を開設できる期間は、災害発生の日から7日以内とする。

2 応急仮設住宅

- (1) 応急仮設住宅は、住家が全壊し、全焼し、又は流失し、居住する住家がない者であつて、自らの資力では住宅を得ることができないものに、建設型応急住宅（建設して供与する応急仮設住宅をいう。以下同じ。）の設置、借上型応急住宅（民間賃貸住宅を借上げて供与する応急仮設住宅をいう。以下同じ。）の提供その他適切な方法により供与する。
- (2) 建設型応急住宅の設置については、次に掲げるところによる。
 - ① 建設型応急住宅の設置に当たっては、原則として公有地を利用することとするが、適当な公有地を利用することが困難な場合は、民有地を利用する。
 - ② 建設型応急住宅の1戸当たりの規模は、地域の実情、世帯構成等に応じて設定し、その設置のため支出できる費用は、設置に係る原材料費、労務費、附帯設備工事費、輸送費及び建築事務費等の一切の経費とし、5,714,000円以内とする。
 - ③ 同一敷地内又は近接する地域内に設置した建設型応急住宅の戸数が、おおむね50戸以上の場合にあつては居住者の集会等に利用するための施設を設置し、50戸未満の場合にあつてはその戸数に応じた小規模な施設を設置することがある。
 - ④ 高齢者等であつて日常生活において特別な配慮を必要とするもののため、老人居宅介護等事業等を実施しやすい構造及び設備を有する施設であつて複数の当該者に供与するもの（以下「福祉仮設住宅」という。）を建設型応急住宅として設置することがある。この場合における福祉仮設住宅の部屋数は、建設型応急住宅の設置戸数とみなす。
 - ⑤ 建設型応急住宅は、災害発生の日から20日以内に着工し、速やかに設置する。
 - ⑥ 建設型応急住宅を供与できる期間は、当該建設型応急住宅の完成の日から建築基準法（昭和25年法律第201号）第85条第3項又は第4項の規定による許可に係る期間内とする。
 - ⑦ 建設型応急住宅の供与の終了に伴う解体撤去及び土地の原状回復のため支出できる費用は、当該地域において平常時に要すると認められる額とする。
- (3) 借上型応急住宅の提供については、次に掲げるところによる。
 - ① 借上型応急住宅の1戸当たりの規模は、世帯の人数に応じて(2)の②に定める規模に準ずることとし、その借上げのため支出できる費用は、家賃、共益費、敷金、礼金、仲介手数料、火災保険料等その他民間賃貸住宅の貸主又は仲介業者との契約に不可欠な経費とし、当該地域の実情に応じた額とする。
 - ② 借上型応急住宅は、災害発生の日から速やかに民間賃貸住宅を借り上げ、提供する。
 - ③ 借上型応急住宅を供与できる期間は、(2)の⑥に定める期間と同様の期間とする。

2 炊き出しその他による食品の給与及び飲料水の供給

1 炊き出しその他による食品の給与

- (1) 炊き出しその他による食品の給与は、避難所に避難している者又は住家への被害若しくは災害により現に炊事のできない者に対して行う。
- (2) 炊き出しその他による食品の給与は、被災者が直ちに食することができる現物によるものとする。

(3)炊き出しその他による食品の給与を実施するため支出できる費用は、主食、副食及び燃料等の経費とし、1人1日当たり1,160円以内とする。

(4)炊き出しその他による食品の給与を実施できる期間は、災害発生の日から7日以内とする。

2 飲料水の供給

(1)飲料水の供給は、災害のため現に飲料水を得ることができない者に対して行う。

(2)飲料水の供給を実施するため支出できる費用は、水の購入費並びに給水及び浄水に必要な機械器具の借上費、修繕費及び燃料費、薬品費並びに資材費とし、当該地域において平常時に要すると認められる額とする。

(3)飲料水の供給を実施できる期間は、災害発生の日から7日以内とする。

3 被服、寝具その他生活必需品の給与又は貸与

1 被服、寝具その他生活必需品の給与又は貸与は、住家の全壊、全焼、流失、半壊、半焼若しくは床上浸水(土砂の堆積等により一時的に居住することができない状態となったものを含む。以下同じ。)又は船舶の全島遭難等により、生活上必要な被服、寝具その他生活必需品を喪失し、又は喪失したこと等により使用することができず、直ちに日常生活を営むことが困難な者に対して行う。

2 被服、寝具その他生活必需品の給与又は貸与は、被害の実情に応じ、次に掲げる品目の範囲内において、現物をもって行う。

(1)被服、寝具及び身の回り品

(2)日用品

(3)炊事用具及び食器

(4)光熱材料

3 被服、寝具その他生活必需品の給与又は貸与のため支出できる費用は、季別(災害発生の日による。)及び世帯区分により、1世帯当たり次の額の範囲内とする。

(1)住家の全壊、全焼又は流失により被害を受けた世帯

季別	期間	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人以上1人増すごとに加算する額
夏季	4月から9月まで	18,800円	24,200円	35,800円	42,800円	54,200円	7,900円
冬季	10月から3月まで	31,200円	40,400円	56,200円	65,700円	82,700円	11,400円

(2)住家の半壊、半焼又は床上浸水により被害を受けた世帯

季別	期間	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人以上1人増すごとに加算する額
夏季	4月から9月まで	6,100円	8,300円	12,400円	15,100円	19,000円	2,600円
冬季	10月から3月まで	10,000円	13,000円	18,400円	21,900円	27,600円	3,600円

4 被服、寝具その他生活必需品の給与又は貸与は、災害発生の日から10日以内に完了するものとする。

4 医療及び助産

1 医療

(1)医療は、災害のため医療の途を失った者に対して、応急的に処置する。

(2)医療は、救護班によつて行う。ただし、急迫した事情があり、かつ、やむを得ない場合においては、病院又は診療所(あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律(昭和22年法律第217号)に規定するあん摩マッサージ指圧師、はり師若しくはきゆう師又は柔道整復師法(昭和45年法律第19号)に規定する柔道整復師(以下「施術者」という。)を含む。)において医療(施術者が行うことのできる範囲の施術を含む。)を行うことがある。

(3)医療は、次の範囲内において行う。

①診療

②薬剤又は治療材料の支給

③処置、手術その他の治療及び施術

④病院又は診療所への収容

⑤看護

(4)医療のため支出できる費用は、救護班による場合は、使用した薬剤、治療材料及び破損した医療器具の修繕費等の実費とし、病院又は診療所による場合は、国民健康保険の診療報酬の額以内とし、施術者による場合は、当該地域における協定料金の額以内とする。

(5)医療を実施できる期間は、災害発生の日から14日以内とする。

2 助産

(1)助産は、災害発生の日以前又は以後7日以内に分べんした者であつて、災害のため助産の途を失つたものに対して行う。

(2)助産は、次の範囲内において行う。

①分べんの介助

②分べん前及び分べん後の処置

③脱脂綿、ガーゼその他の衛生材料の支給

(3)助産のため支出できる費用は、救護班等による場合は、使用した衛生材料等の実費とし、助産師による場合は、慣行料金の100分の80以内の額とする。

(4)助産を実施できる期間は、分べんした日から7日以内とする。

5 被災者の救出

1 被災者の救出は、災害のため現に生命若しくは身体が危険な状態にある者又は生死不明の状態にある者を捜索し、又は救出するものとする。

2 被災者の救出のため支出できる費用は、舟艇その他救出のための機械器具等の借上費又は購入費、修繕費及び燃料費とし、当該地域において平常時に要すると認められる額とする。

3 被災者の救出を実施できる期間は、災害発生の日から3日以内とする。

6 被災した住宅の応急修理

1 住宅の応急修理は、災害のため住家が半壊、半焼若しくはこれらに準ずる程度の損傷を受け、自らの資力では応急修理をすることができない者又は大規模な補修を行わなければ居住することが困難である程度に住家が半壊した者に対して行う。

2 住宅の応急修理は、居室、炊事場、便所等日常生活に必要な最小限度の部分に対し、現物をもって行うものとし、その修理のため支出できる費用は、1世帯当たり次に掲げる額以内とする。

イ ロに掲げる世帯以外の世帯 595,000円

ロ 半壊又は半焼に準ずる程度の損傷により被害を受けた世帯 300,000円

3 住宅の応急修理は、災害発生の日から1月以内に完了するものとする。

7 生業に必要な資金の貸与

1 生業に必要な資金の貸与は、住家が全壊し、全焼し、又は流失し、災害のため生業の手段を失った世帯に対して行う。

2 生業に必要な資金は、生業を営むために必要な機械器具又は資材を購入するための費用に充てるものであつて、生業の見込みが確実な具体的事業計画があり、かつ、償還能力のある者に対して貸与する。

3 生業に必要な資金として貸与できる金額は、次の額以内とする。

(1)生業費 1世帯当たり 30,000円

(2)就職支度費 1世帯当たり 15,000円

4 生業に必要な資金の貸与には、次の条件を付する。

(1)貸与期間 2年以内

(2)利子 無利子

(3)保証人 確実な者1人以上による連帯保証人

5 生業に必要な資金の貸与は、災害発生の日から1月以内に完了するものとする。

8 学用品の給与

1 学用品の給与は、住家の全壊、全焼、流失、半壊、半焼又は床上浸水により、学用品を喪失し、又は損傷したこと等により使用することができず、就学上支障のある小学校児童(義務教育学校の前期課程及び特別支援学校の小学部の児童を含む。以下同じ。)、中学校生徒(義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学部の生徒を含む。以下同じ。)及び高等学校等生徒(高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、高等専門学校、専修学校及び各種学校の生徒をいう。以下同じ。)に対して行う。

2 学用品の給与は、被害の実情に応じ、次に掲げる品目の範囲内において現物をもって行う。

(1)教科書

(2)文房具

(3)通学用品

3 学用品の給与のため支出できる費用は、次の額以内とする。

(1)教科書代

①小学校児童及び中学校生徒

教科書の発行に関する臨時措置法(昭和23年法律第132号)第2条第1項に規定する教科書及び当該教科書以外の教材で、教育委員会に届け出、又はその承認を受けて使用するものを給与するための実費

②高等学校等生徒

正規の授業で使用する教材を給与するための実費

(2)文房具費及び通学用品費

①小学校児童 1人当たり 4,500円

②中学校生徒 1人当たり 4,800円

③高等学校等生徒 1人当たり 5,200円

4 学用品の給与は、災害発生の日から、教科書については1月以内、その他の学用品については15日以内に完了するものとする。

9 埋葬

1 埋葬は、災害の際死亡した者について、死体の応急的処理程度のものを行う。

2 埋葬に当たっては、棺又は棺材等の現物を埋葬を実施する者に支給する。

3 埋葬のため支出できる費用は、1体当たり、大人215,200円以内、小人172,000円以内とする。

4 埋葬は、災害発生の日から10日以内に完了するものとする。

10 死体の搜索及び処理

1 死体の搜索

(1)死体の搜索は、災害により現に行方不明の状態にあり、かつ、各般の事情により既に死亡していると推定される者に対して行う。

(2)死体の搜索のため支出できる費用は、舟艇その他搜索のための機械器具等の借上費又は購入費、修繕費及び燃料費とし、当該地域において平常時に要すると認められる額とする。

(3)死体の搜索は、災害発生の日から10日以内に完了するものとする。

2 死体の処理

(1)死体の処理は、災害の際死亡した者について、死体に関する処理（埋葬を除く。）を行う。

(2)死体の処理は、次の範囲内において行う。

①死体の洗浄、縫合、消毒等の処置

②死体の一時保存

③検案

(3)検案は、原則として救護班によつて行う。

(4)死体の処理のため支出できる費用は、次に掲げるところによる。

①死体の洗浄、縫合、消毒等の処置のための費用は、1体当たり3,500円以内とする。

②死体の一時保存のための費用は、死体を一時収容するために既存の建物を利用する場合は、当該施設の借上費について平常時に要すると認められる額とし、既存の建物を利用できない場合は、1体当たり5,400円以内とする。ただし、死体の一時保存に必要なドライアイスの購入費等の経費については、当該地域において平常時に要すると認められる額を加算する。

③救護班により検案ができない場合は、当該地域の慣行料金の額以内とする。

(5)死体の処理は、災害発生の日から10日以内に完了するものとする。

11 災害によつて住居又はその周辺に運ばれた土石、竹木等で、日常生活に著しい支障を及ぼしているもの(以下「障害物」という。)の除去

1 障害物の除去は、居室、炊事場等生活に欠くことのできない場所又は玄関に障害物が運び込まれているため一時的に居住できない状態にあり、かつ、自らの資力をもつてしては、当該障害物を除去することができない者に対して行う。

2 障害物の除去のため支出できる費用は、ロープ、スコップその他の障害物の除去のために必要な機械器具等の借上費又は購入費、輸送費、賃金職員等雇上費等とし、当該市町村内において行つた障害物の除去につき1世帯当たりの平均137,900円以内とする。

3 障害物の除去は、災害発生の日から10日以内に完了するものとする。

12 救助のための輸送費及び賃金職員等雇上費

1 救助のための輸送費及び賃金職員等雇上費として支出できるのは、次に掲げる場合とする。

(1)被災者の避難

(2)医療及び助産

(3)被災者の救出

(4)飲料水の供給

(5)死体の搜索

(6)死体の処理

(7)救済用物資の整理配分

2 救助のため支出できる輸送費及び賃金職員等雇上費は、当該地域における平常時に要すると認められる額とする。

3 救助のための輸送及び賃金職員等の雇用を認められる期間は、当該救助の実施が認められる期間以内とする。

参考（災害救助法施行細則（昭和30年4月19日青森県規則第40号）別表第1（第13条関係））

1 災害救助法施行令第4条第1号から第4号までに規定する者

1 日当（午前8時30分から午後5時までの間において業務に従事した場合の報酬）

- (1)医師及び歯科医師 1人1日当たり 24,100円以内
- (2)薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士及び歯科衛生士 1人1日当たり 15,800円以内
- (3)保健師、助産師、看護師及び准看護師 1人1日当たり 15,300円以内
- (4)救急救命士 一人一日当たり 14,500円以内
- (5)土木技術者及び建築技術者 1人1日当たり 15,700円以内
- (6)大工 1人1日当たり 25,300円以内
- (7)左官 1人1日当たり 25,500円以内
- (8)とび職 1人1日当たり 23,600円以内

2 時間外勤務手当

1人1時間当たり1に定める限度額の7.75分の1に相当する額に、100分の125から100分の150までの範囲内で知事が定める割合(午後10時から翌日の午前5時までの間に業務に従事した場合にあつては、その割合に100分の25を加算した割合)を乗じて得た額(業務(知事が定める業務を除く。)に従事した時間が1月について60時間を超えた場合にあつては、その60時間を超えて従事した時間に対して100分の150(午後10時から翌日の午前5時までの間に従事した場合にあつては、100分の175)を乗じて得た額)以内の額

3 旅費

- (1)車賃 1キロメートルにつき 25円
- (2)宿泊料 1夜につき 9,800円
- (3)旅行雑費 1日につき 1,200円

2 災害救助法施行令第4条第5号から第10号までに規定する者

業者のその地域における慣行料金による支出実績に手数料としてその100分の3の額を加算した額以内とする。

資料4 むつ市災害救護条例

(昭和 35 年 4 月 1 日 条例第 6 号)

(目 的)

第 1 条 この条例は、災害救助法（昭和 22 年法律第 118 号）並びに災害救助に関する青森県の規則、規程及び要領の適用を受けない災害が発生したとき、応急的に必要な救助を行い、災害にかかった者の保護と社会の秩序の保全を図ることを目的とする。

(適用の基準)

第 2 条 この条例による救護は災害のため住家の全焼、全壊、流失又は半焼、半壊によって被害を受けた世帯が 15 世帯以上に達したときに行うものとする。ただし、住家の半焼、半壊した場合の世帯は 2 分の 1 世帯、店舗のみの全焼、全壊及び床上浸水した場合の世帯は 3 分の 1 世帯として被害世帯とみなす。

(救護の範囲)

第 3 条 この条例によりり災世帯に対する救護は、次の範囲で行うものとする。

- 1 収容施設の供与
- 2 たき出しその他の食品の給与
- 3 生活必需品の給与
- 4 医療及び助産
- 5 災害にかかった者の救出
- 6 学用品の給与
- 7 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認めるもの

(委任事項)

第 4 条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長が定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

資料5 むつ市の気象【平成15(2003)年～令和5(2023)年】

当市の気温、湿度、風向、風速、降水量と積雪について、むつ特別地域気象観測所（むつ市金曲）の平成15年から令和5年までの観測値の月別平均値等を示した。

(1) 気温

当市の月別の平均気温、最高及び最低気温の観測値は、次のとおりである。

月平均気温 (°C)

年		月												全年
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
H15	2003	-1.4	-1.3	1.6	8.0	12.0	15.5	15.8	19.8	17.5	11.9	7.8	3.0	9.2
H16	2004	-0.5	0.4	2.3	7.5	13.0	17.7	21.2	21.8	18.4	12.4	9.0	2.0	10.4
H17	2005	-0.9	-2.2	1.4	7.5	10.5	16.4	18.8	23.3	18.8	13.4	7.0	-0.7	9.4
H18	2006	-2.1	-1.2	2.1	5.4	12.5	15.0	18.5	23.0	18.1	12.8	7.4	1.8	9.4
H19	2007	0.6	1.0	1.9	6.6	12.5	17.8	18.0	23.1	19.6	12.6	6.1	1.2	10.1
H20	2008	-2.1	-1.1	3.7	8.1	11.8	15.4	20.4	20.3	18.6	13.4	6.4	2.8	9.8
H21	2009	0.2	0.1	2.4	7.8	12.9	15.7	19.5	20.5	17.5	13.0	6.6	1.2	9.8
H22	2010	-0.7	-1.8	1.1	5.9	10.9	17.3	22.2	24.7	19.8	13.4	7.2	2.6	10.2
H23	2011	-2.6	-0.1	0.8	7.2	11.2	16.9	21.0	22.6	19.3	12.5	7.2	-0.2	10.5
H24	2012	-3.0	-3.1	1.0	6.6	12.2	15.3	20.3	23.6	22.2	13.9	7.1	-0.2	9.7
H25	2013	-2.9	-2.2	1.8	7.1	10.9	16.3	20.2	23.1	19.2	13.6	6.8	2.4	9.7
H26	2014	-2.0	-1.9	1.4	7.7	13.8	16.7	21.7	22.0	18.0	11.6	7.4	0.2	9.7
H27	2015	-0.2	0.8	4.3	8.9	13.9	16.3	21.4	21.7	17.9	11.4	8.1	2.7	10.6
H28	2016	-1.1	-0.3	3.6	8.6	14.4	15.9	19.8	23.3	19.3	11.8	4.5	2.0	10.2
H29	2017	-0.8	-0.3	3.1	8.7	13.6	15.7	22.4	19.7	18.0	11.8	6.3	0.2	9.8
H30	2018	-0.7	-2.5	4.1	8.6	12.7	16.6	21.1	21.0	18.7	13.7	7.9	1.1	10.2
R1	2019	9	-0.7	3.2	7.7	14.7	16.2	20.0	22.7	20.1	14.3	5.6	1.5	10.4
R2	2020	0.4	0.0	4.5	6.9	13.2	17.9	19.4	23.4	19.7	12.8	7.7	0.4	10.5
R3	2021	-2.5	-0.8	5.1	8.5	13.4	17.7	22.2	21.8	18.3	13.0	8.7	1.6	10.6
R4	2022	-1.6	-1.2	3.2	9.3	13.7	16.8	21.5	22.3	19.7	13.0	8.1	1.0	10.5
R5	2023	1.6	-0.5	5.4	9.9	13.4	18.6	23.6	26.1	21.7	13.8	8.2	1.4	13.0
平均		-0.6	-0.8	2.8	7.6	12.4	16.1	19.8	21.7	18.6	12.7	7.4	1.8	10.2

日最高気温の月平均 (°C)

年		月												全年
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
H15	2003	1.6	2.0	5.0	11.0	15.4	19.3	23.4	24.3	22.9	17.8	9.8	5.3	13.3
H16	2004	2.8	3.3	6.4	13.2	16.9	20.6	26.8	25.0	21.7	16.7	13.2	5.9	14.7
H17	2005	-0.1	2.2	7.8	14.3	19.4	19.0	23.0	23.7	24.0	18.6	8.9	4.1	13.4
H18	2006	1.4	2.1	4.8	12.0	17.9	22.3	24.4	28.2	24.0	17.5	11.3	4.7	13.5
H19	2007	3.0	1.8	4.7	11.5	16.9	21.6	26.1	27.4	23.2	17.5	9.7	3.4	14.3
H20	2008	0.6	1.9	7.7	13.5	16.8	20.3	24.8	24.0	23.5	18.2	10.7	6.1	14.0
H21	2009	3.1	3.2	6.9	13.0	18.1	20.3	23.9	24.7	22.4	18.1	10.9	4.5	14.1
H22	2010	1.9	1.8	4.4	10.5	15.4	22.9	26.3	29.0	24.5	18.0	11.4	6.0	14.3
H23	2011	0.4	3.7	4.8	11.7	16.3	22.1	25.4	26.6	23.2	17.6	11.7	2.9	14.7
H24	2012	0.0	0.2	4.1	11.4	17.0	19.5	24.3	28.0	26.6	18.5	10.3	3.2	13.6
H25	2013	0.2	0.8	5.6	11.8	16.3	21.2	24.0	27.7	23.9	17.7	11.3	5.3	13.8
H26	2014	1.3	1.8	5.4	13.7	20.0	21.2	26.3	25.4	23.2	17.0	11.6	3.1	14.2
H27	2015	2.8	3.7	8.5	14.0	19.8	21.0	25.8	25.0	22.1	16.4	11.6	5.9	14.7
H28	2016	1.3	3.0	8.2	13.1	20.1	20.3	23.7	27.8	23.0	16.6	8.5	5.5	14.3
H29	2017	2.0	2.9	6.3	13.9	18.8	20.4	27.1	22.7	23.3	16.6	9.8	3.2	13.9
H30	2018	2.1	0.8	8.3	13.3	17.9	21.5	25.1	24.8	23.1	18.7	12.2	4.2	14.3
R1	2019	1.9	2.5	7.6	13.1	20.8	20.9	23.9	26.6	24.7	18.7	10.2	5.1	14.7
R2	2020	3.3	3.2	9.2	11.4	18.2	22.4	23.0	27.6	23.4	17.5	11.6	3.3	14.5
R3	2021	0.8	2.8	9.6	13.6	18.2	22.3	26.3	25.3	23.5	18.3	12.6	5.0	14.9
R4	2022	1.6	1.9	7.0	15.3	19.8	21.1	25.2	26.2	24.6	18.1	12.8	4.3	14.8
R5	2023	1.5	2.7	10.9	15.1	18.7	23.2	28.0	30.1	26.1	19.1	12.8	4.8	16.1

日最低気温の月平均 (°C)

年 \ 月		月												全年
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
H15	2003	-5.2	-5.5	-2.7	3.0	7.1	11.9	13.7	16.9	13.1	5.8	2.9	-0.3	5.1
H16	2004	-4.5	-3.6	-2.1	2.7	8.8	13.2	17.3	17.4	13.9	7.2	4.5	-2.1	6.1
H17	2005	-4.7	-6.1	-2.3	2.6	6.8	12.8	15.5	20.0	13.7	7.9	3.0	-4.4	5.4
H18	2006	-6.1	-5.5	-1.8	2.1	7.3	11.5	15.9	19.5	13.2	7.4	2.9	-1.8	5.4
H19	2007	-3.0	-3.3	-2.0	2.1	8.4	13.1	14.9	18.8	15.4	6.5	1.3	-2.5	5.8
H20	2008	-5.8	-4.4	-0.4	3.2	7.1	11.6	16.9	16.4	13.5	8.2	1.5	-1.1	5.6
H21	2009	-3.5	-4.0	-1.9	2.1	8.3	12.1	16.6	17.2	12.3	6.5	2.2	-2.8	5.4
H22	2010	-4.0	-6.1	-2.7	2.0	7.3	12.8	19.2	16.9	14.9	8.5	2.6	-1.0	6.2
H23	2011	-6.4	-4.6	-3.8	2.8	7.2	12.5	17.7	17.4	15.6	6.5	1.8	-4.1	6.2
H24	2012	-7.3	-7.3	-3.1	1.8	8.4	11.7	16.9	20.0	17.9	7.5	2.9	-4.2	5.4
H25	2013	-7.0	-6.6	-2.1	2.9	6.5	12.6	17.1	19.5	13.9	8.9	1.6	-1.0	5.4
H26	2014	-6.4	-6.8	-3.1	1.7	8.7	12.9	17.6	18.8	12.5	4.8	2.4	-3.6	5.0
H27	2015	-4.0	-2.3	0.1	4.1	8.7	12.0	17.5	19.1	13.5	5.5	4.1	-0.8	6.5
H28	2016	-4.2	-4.6	-1.7	3.8	8.9	12.2	16.9	19.3	15.6	5.6	-0.1	-2.5	5.8
H29	2017	-4.9	-4.7	-2.6	3.6	8.7	11.2	18.1	17.2	12.2	6.3	2.1	-3.2	5.3
H30	2018	-4.1	-7.4	-0.7	4.3	8.0	12.5	17.9	17.7	14.0	8.3	2.8	-2.1	5.9
R1	2019	-4.9	-5.1	-1.6	1.7	8.7	12.0	17.1	19.3	14.5	8.8	0.5	-2.5	5.7
R2	2020	-2.9	-4.4	-0.2	2.6	8.4	13.9	16.4	19.9	16.5	7.4	2.5	-3.4	6.4
R3	2021	-6.9	-5.3	0.6	2.8	9.1	13.5	19.2	19.1	13.0	7.2	3.9	-2.3	6.2
R4	2022	-6.4	-5.6	-1.2	3.5	8.0	12.7	18.6	18.5	14.2	7.2	2.5	-2.3	5.8
R5	2023	-5.4	-4.3	-0.4	4.8	8.3	14.3	19.8	22.7	17.2	8.1	3.7	-1.9	7.2

平均気温は7月、8月に高く、1月、2月は氷点下となる。総体的に夏季が短く、冬季が長いことがよくわかる。

(2) 湿度

月別の平均相対湿度は、次のとおりである。

月別平均相対湿度 (%)

年 \ 月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
H15	2003	73	75	69	73	76	83	88	88	83	75	75	74	78
H16	2004	78	75	67	67	77	76	84	80	83	77	74	72	76
H17	2005	78	76	71	69	76	85	86	86	80	77	75	76	78
H18	2006	73	75	72	77	73	86	87	86	81	79	79	75	79
H19	2007	75	70	75	74	79	83	86	82	83	75	74	79	78
H20	2008	75	70	78	71	78	84	88	87	81	79	74	77	79
H21	2009	77	72	73	69	77	86	88	86	83	77	80	79	79
H22	2010	78	76	71	71	83	84	88	85	81	82	79	79	80
H23	2011	77	75	75	74	81	81	85	83	84	77	76	73	79
H24	2012	73	74	74	73	80	84	85	85	83	74	76	70	78
H25	2013	72	69	69	69	79	84	88	83	79	80	73	73	77
H26	2014	72	71	71	59	71	87	83	88	81	78	75	76	76
H27	2015	74	71	75	71	71	82	83	86	84	71	78	75	77
H28	2016	77	75	70	68	72	85	88	86	87	71	73	74	77
H29	2017	73	75	75	70	76	84	85	88	80	79	75	79	78
H30	2018	74	78	70	71	79	81	88	86	82	79	74	76	78
R1	2019	73	72	71	68	70	83	89	85	77	81	71	76	76
R2	2020	75	79	74	75	78	82	90	87	87	80	74	72	79
R3	2021	80	74	75	68	78	84	88	88	83	81	80	79	80
R4	2022	80	78	76	67	75	85	90	87	84	79	78	80	80
R5	2023	78	79	74	63	74	80	81	84	84	77	75	75	77

全年値の21年間平均は77%で、年毎の大きな差はない。3月中旬から5月中旬が低く、6月の梅雨の頃から夏場にかけて高い傾向にある。

(3) 風向・風速

月別の平均風速を次のとおりである。

月別平均風速 (m/s)

年 \ 月		月												全年
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
H15	2003	2.9	2.1	2.8	2.7	2.4	2.4	2.3	2.1	2.2	2.3	2.6	2.7	2.5
H16	2004	2.8	3.1	3.3	3.1	2.7	2.5	2.2	2.4	2.4	2.2	3.0	3.0	2.7
H17	2005	2.8	2.9	3.2	3.0	2.9	2.2	2.3	2.1	2.1	2.2	2.8	2.8	2.6
H18	2006	2.5	2.8	3.4	2.8	2.8	2.4	2.2	2.0	2.1	2.5	2.4	2.2	2.5
H19	2007	2.3	2.7	2.8	2.8	3.0	2.3	2.3	2.2	2.4	2.4	2.9	1.9	2.5
H20	2008	2.1	3.0	2.4	2.7	3.0	2.3	1.9	2.2	2.0	2.3	2.7	2.9	2.5
H21	2009	2.5	3.0	3.2	3.1	2.8	2.3	2.3	1.9	2.0	2.6	2.4	2.6	2.6
H22	2010	2.9	2.4	3.2	3.3	2.5	2.2	2.3	2.1	2.2	2.1	2.7	3.4	2.6
H23	2011	2.7	2.5	2.5	3.3	2.9	2.5	2.3	2.1	2.1	2.5	2.4	2.8	2.6
H24	2012	2.4	2.8	2.8	2.6	2.6	2.3	2.2	2.0	2.1	2.7	2.9	3.2	2.6
H25	2013	2.5	3.0	3.5	3.4	2.5	2.3	2.2	2.1	2.1	2.4	2.8	2.7	2.6
H26	2014	2.9	2.8	3.0	3.1	2.9	2.4	2.5	2.4	2.1	2.3	2.8	3.0	2.7
H27	2015	2.6	3.1	3.3	2.9	3.1	2.6	2.4	2.3	2.4	3.0	2.5	2.8	2.8
H28	2016	2.7	2.8	2.7	3.4	2.8	2.6	2.2	2.4	2.2	2.7	2.5	2.8	2.7
H29	2017	2.8	2.7	2.3	3.2	2.8	2.3	2.2	2.2	2.5	2.2	2.9	2.6	2.6
H30	2018	3.0	2.8	3.2	2.9	2.7	2.7	2.1	2.3	2.2	2.5	2.4	2.7	2.6
R1	2019	2.9	2.7	2.9	2.7	3.0	2.4	2.2	2.5	2.3	2.4	2.9	2.9	2.7
R2	2020	2.3	2.5	2.9	3.0	2.8	2.4	1.9	2.4	2.4	2.3	2.5	2.6	2.5
R3	2021	2.5	3.3	2.8	2.9	2.7	2.3	2.2	2.4	2.1	2.1	2.7	2.7	2.6
R4	2022	2.5	2.8	2.7	2.8	2.7	2.7	2.2	2.2	2.1	2.3	2.2	2.6	2.5
R5	2023	2.5	2.5	2.5	3.4	2.6	2.4	2.5	2.5	2.0	2.2	2.8	2.3	2.5

全年平均値でみると、この21年間は大きい差がないことがわかる。3月から5月が一年を通じて強く、梅雨から夏場にかけて穏やかである。風向は、梅雨時期に偏東風（ヤマセ）が吹く以外は、西よりの風となるが、観測地点の西から北西側に釜臥山がそびえ、南側が陸奥湾として開けているため、幾分南に傾く傾向がある。

(4) 降水量と積雪

月別の降水量を示すと次のとおりである。

月別降水量 (mm)

年 \ 月		月					
		1	2	3	4	5	6
H15	2003	95.0	54.0	81.5	100.5	41.0	130.0
H16	2004	157.0	136.5	72.0	90.5	107.0	70.5
H17	2005	148.0	126.0	123.0	72.5	85.0	42.0
H18	2006	41.5	59.5	114.0	108.5	102.0	77.5
H19	2007	133.0	76.0	72.5	74.0	122.5	64.0
H20	2008	46.0	29.0	37.5	43.5	40.5	101.5
H21	2009	114.5	118.0	93.5	183.5	68.0	87.5
H22	2010	189.0	76.0	110.0	57.0	160.0	93.5
H23	2011	99.5	35.5	74.5	107.0	136.0	27.0
H24	2012	77.0	137.5	115.5	63.0	92.0	67.5
H25	2013	63.5	98.5	73.0	94.0	70.5	17.5
H26	2014	128.0	76.5	132.5	16.5	66.0	146.0
H27	2015	42.0	37.5	100.0	104.5	56.5	102.0
H28	2016	127.0	91.0	38.5	103.0	87.5	79.0
H29	2017	81.0	88.5	63.5	99.0	61.5	101.5
H30	2018	94.5	116.5	143.0	107.0	178.0	116.5
R1	2019	75.5	63.0	74.5	52.0	41.5	122.5
R2	2020	135.5	100.0	110.5	109.0	80.5	113.5
R3	2021	158.5	85.0	140.5	127.0	115.0	77.5
R4	2022	125.5	66.5	94.0	33.5	63.5	111.5
R5	2023	93.5	58.0	66.5	104.5	84.5	88.0

年		月						全年
		7	8	9	10	11	12	
H15	2003	104.0	203.5	168.0	64.0	112.0	120.5	1,274.0
H16	2004	133.0	159.5	261.5	79.5	119.0	159.0	1,545.0
H17	2005	185.5	50.5	189.0	114.0	118.0	123.5	1,377.0
H18	2006	123.0	93.0	114.0	193.5	202.5	137.0	1,366.0
H19	2007	81.5	140.0	263.0	55.5	237.0	130.0	1,449.0
H20	2008	182.0	147.5	35.0	67.0	114.5	135.0	979.0
H21	2009	375.5	97.5	97.0	112.0	134.0	148.5	1,629.5
H22	2010	208.5	141.5	213.0	138.0	111.0	198.0	1,695.5
H23	2011	56.5	149.0	257.0	71.5	99.5	137.5	1,250.5
H24	2012	82.5	70.0	67.5	91.5	205.0	65.0	1,134.0
H25	2013	66.5	270.0	179.0	240.0	102.0	76.5	1,351.0
H26	2014	31.5	305.5	50.5	132.0	67.5	157.5	1,310.0
H27	2015	107.0	157.0	193.5	74.0	231.0	89.5	1,294.5
H28	2016	89.0	421.0	119.0	93.0	63.0	174.5	1,485.5
H29	2017	105.5	224.0	150.0	181.0	149.5	151.5	1,456.5
H30	2018	125.0	315.0	131.5	150.5	60.0	130.0	1,667.5
R1	2019	32.0	142.0	105.0	195.5	62.5	107.0	1,073.0
R2	2020	138.5	178.0	207.0	86.5	66.0	60.0	1,385.0
R3	2021	50.0	351.0	26.5	127.0	254.5	110.5	1,623.0
R4	2022	134.0	565.0	74.5	115.5	80.0	159.0	1,622.5
R5	2023	86.5	70.5	252.0	107.5	127.0	78.0	1,216.5

この21年間の年間降水量をみると、平成21、22年、30年、令和3、4年が特に多く、平成20年、令和元年が少ない以外は、ほぼ一定している。

平成22年は、台風発生数、上陸数ともに少ない年であったが、年間を通して降水量が多かったことによる。

次に、積雪の深さの月最大値を示すと次のとおりである。積雪期間が11月から4月のため、当年の11月、12月及び翌年の1月から4月の値で示した。

月別最深積雪深 (cm)

年 \ 月		月					
		11	12	1	2	3	4
H15～H16	2003 ～ 2004	7	25	65	79	48	24
H16～H17	2004 ～ 2005	—	29	41	71	70	4
H17～H18	2005 ～ 2006	4	49	52	73	40	3
H18～H19	2006 ～ 2007	—	7	19	16	53	—
H19～H20	2007 ～ 2008	4	8	21	20	20	—
H20～H21	2008 ～ 2009	10	19	30	19	10	—
H21～H22	2009 ～ 2010	1	49	74	68	54	—
H22～H23	2010 ～ 2011	8	8	64	70	23	2
H23～H24	2011 ～ 2012	8	66	71	108	98	50
H24～H25	2012 ～ 2013	—	11	41	77	60	—
H25～H26	2013 ～ 2014	3	15	57	76	64	—
H26～H27	2014 ～ 2015	—	—	41	34	10	—
H27～H28	2015 ～ 2016	—	18	70	61	25	—
H28～H29	2016 ～ 2017	5	13	37	40	53	—
H29～H30	2017 ～ 2018	20	37	52	73	63	1
H30～R1	2018 ～ 2019	2	19	35	46	10	7
R1～R2	2019 ～ 2020	6	14	17	28	6	1
R2～R3	2020 ～ 2021	—	18	76	52	29	—
R3～R4	2021 ～ 2022	—	30	33	81	42	2
R4～R5	2022 ～ 2023	1	30	27	32	4	—

最深積雪深は、年により変動が大きいですが、ここ21年間は1mを超える積雪は、豪雪災害に見舞われた平成24年に1度記録されている。厳冬期の積雪は少なくなったが、春先に重い雪がまとまって降ることが多くなった。

参考のため、過去の1mを超える積雪を記録した年を示すと、昭和11年(148cm)、22年(113cm)、32年(108cm)、43年(145cm)、50年(110cm)、52年(170cm)、59年(122cm)、60年(113cm)及び平成24年(108cm)である。昭和52年の積雪が突出しているが、これは同年2月14日の50cm、翌15日の93cmの降雪によるものである。

資料6 むつ市の災害

むつ市で起きた気象災害、地震津波等の災害について、明治以来のものについてまとめた。

市制施行以前の記述は、むつ測候所が昭和61年8月に発行した「下北の気象50年」の中の「皿下北の災害史年表」より、当市に関係した部分を抜き出したものである。市制施行以後については、前述の「下北の気象50年」の他、市の災害調査記録、青森県あるいは青森地方気象台の報告書を参考にまとめた。

なお、むつ測候所が「災害史年表」をまとめるにあたり利用した文献を市も間接的に活用させていただいたことになる。これらの文献名を記載し、紙面を借りてお礼申し上げたい。

(文 献)

「青森県60年間の異常気象」	気 象 庁
「異常気象報告」	仙台管区気象台
「青森県災害史」	青森地方気象台
「青森県気象月報」	同 上
「青森県気候誌」	同 上
「災害記録」	青 森 県
「下北現代史略年表」(明治、大正編)(昭和編)	鳴 海 健太郎
「下北半島史」「宇曾利百話」「田名部町史」「東通村史」「大畑町史」	笹 沢 魯 羊
「東奥日報年鑑」「新聞記事に見る青森県日記百年史」	東 奥 日 報 社
「下北の気象50年」	む つ 測 候 所

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
1868 (明1)	5月～6月	洪 水	5月17日からの連日の降雨が、27、28日大雨となり、6月1日まで続き、諸川出水。6月20日から降雨があり、22日大雨となった。23日夜半から田名部川氾濫、柳町を除く町々に河川水漲り溢れ、船に棹さして往来したという。
1870 (明3)	9月18日 ～19日	強 風	18日夜から19日昼頃まで、アイの下も風(北北東風)に雨も加わり大風雨となった。塀は倒され、屋根は剥がれ、妙見平(斗南ヶ丘)に建築中の斗南藩屋敷の80棟全部の屋根が吹き飛ばされた。
1886 (明19)	4月6日	火 災	城ヶ沢村角違の原野から出火し、角違部落に延焼し、民家22戸を焼失した他、小回船1隻、漁船4隻を焼失した。
1890 (明23)	10月14日	火 災	田名部本町で出火、196戸の他警察署、小林区署、郵便局公立病院、郷社等を焼失した。(1893年10月14日とする資料もある。)
1894 (明27)	4月24日	火山鳴動	6時30分頃、恐山が鳴動し、一時人心恟々としたが、この日はこの1回、翌朝また1回あっただけで、その後異常は起きなかった。
1896 (明29)	5月28日	火 災	0時40分頃、田名部新町で出火、火は大川を越して本町、小川町に延び249戸を焼失した。外に小学校、村役場、収税署、登記署、病院、郵便局等を焼払い、田名部は一面の焼け野原となった。
	6月15日	津 波	この日青森市での最大風速は西南西13.8m/s、平均湿度は43%であった。 19時33分、三陸沖でマグニチュード8.2の地震が起き宮城県から青森県尻屋さらには下北北部沿岸まで津波が襲来した。このため全域で死亡27,122人、負傷5,451人に到り、そのうち青森関係では死亡345人、負傷211人を数えた。
1897 (明30)	10月8日	大雨・洪水	下北に豪雨あり、死者9名、行方不明11名、家屋の浸水 2,000戸余に達した。
1898 (明31)	4月20日	火 災	田名部本町から出火し、同町内52戸と郵便局を焼失した。
1904 (明37)	9月17日	大雨・洪水	下北一円に大雨があり、大湊地区では終日豪雨となり、大平の大荒川、大湊の大沢川と川守の河川などが氾濫し、十数年来の大洪水となった。
1907 (明40)	4月19日	火 災	移動性高気圧の中心が東北地方中部を通過した。田名部横迎町で出火し、45戸を焼失した。
1916 (大5)	9月17日	洪 水	低気圧が能登半島の沖にあり、下北では南風の場合で雨が降っていた。大湊の上町、下町が洪水に見舞われた。
1922 (大11)	2月16日 ～17日	大雪・強風	低気圧が房総沖から太平洋沿岸に北上し雪と風によって各地に被害をもたらした。大湊線の電柱の大部分が倒れ、電信等が不通となり、陸奥湾内の船舶も多数の被害があった。
	8月24日	大雨・洪水	太平洋から張り出した高気圧の縁辺にあたり、北陸から北海道にかけての日本海側で雨が降っており、田名部でも大雨となり田名部川が氾濫し、200戸が浸水した。

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
1924 (大13)	12月22日 ～23日	大雨・洪水	日本海沿岸を北上してきた低気圧が津軽海峡から北海道東方海上に抜けた。田名部で70mmの雨に加え融雪による増水もあり、田名部川が氾濫し、約300戸が床下浸水の被害を受けた。 (昭和14年12月21日にも同様の災害記事がある。)
1929 (昭4)	6月11日	火 災	オホーツク海に高気圧があり、弱い南東風で北海道では雨が降っていた。大湊町城ヶ沢で出火し、31戸が全焼した。
1931 (昭6)	3月9日 4月27日	地 震 火 災	12時29分頃、強い地震を感じ、下北地方にも被害があった模様。震源地は青森県東方沖でマグニチュードは7.6であり青森と盛岡で震度4を観測した。 低気圧が北海道東岸にあり、北西の風がやや強い場であった。2時40分、田名部本町から出火し、46戸を焼失した。
1935 (昭10)	8月21日 ～24日	大雨・洪水	梅雨前線の活動で県南主体に雷雨性豪雨があった。田名部、大湊ともに洪水が起き農作物をはじめ各方面に被害があった。 3日間の総降水量は田名部で160mmであった。
1936 (昭11)	9月28日 10月3日 ～4日	強風・大雨 洪水 沿岸波浪 大雨・洪水 沿岸波浪	低気圧が日本海を北上し、風雨が強まった。田名部川支流は28日2時の満潮時に、本流は10時頃氾濫し、路上1m～2m近くの水位となり、行方不明4名、床上浸水185戸、田畑冠水835町歩、橋流失4箇所、船舶流失1隻などの被害があった。 下北郡北通りでは波浪がうち寄せ、人家の倒・決壊があった。大湊線の近川－横浜間で鉄道が幅50m、高さ15mにわたって決壊した。田名部の最大風速東北東17.8m/s、日降水量121.9mm。 3日夜半、中心気圧933mbの台風が三陸沖を北上した。 城ヶ沢では海岸が決壊し、大湊では小松野川の氾濫により町道が決壊した。田名部の最大風速は、4時5分西風19.3m/s、降水量は68.2mmであった。
1940 (昭15)	7月15日	強 風	台風が13日、日本海に入り、15日朝973mbで青森県西方沖を通過した。15日朝から風が強まり夜半まで続いた。このため水田、畑に被害があった。田名部の最大風速は18時20分に西の風23.3m/s、降水量は14.3mmであった。
1942 (昭17)	11月19日	大雨・洪水	低気圧が18日朝津軽海峡の西にあり、北海道東岸に移動したが、津軽海峡には低圧部が残った。田名部では17日午後から雨となり、19日までの総雨量は103.5mmとなった。このため、田名部川が氾濫、洪水となった。
1946 (昭21)	3月30日	融雪・洪水	29日、津軽海峡を低気圧が通り南西の風が強くなり気温も上がった。30日は西風に変わったが気温は下がらず融雪が進んだ。 このため、各地で出水し、大湊線の近川－田名部間が不通となった。
1953 (昭28)	3月3日	着 雪	日本海にあった低気圧が3日東北地方中部を通過して太平洋に抜けた。 このため東よりの風で湿り雪が降り、着雪のため田名部－近川間で400本の電柱が倒壊した。田名部の降雪量は19cm、最大風速は北西7.8m/s、日平均気温-0.7℃、平均湿度96%であった。

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
1955 (昭 30)	2月 20 日	大雨・洪水 強 風	秋田沖と関東中部に低気圧があり、前者は青森県を通して室蘭沖で後者とまとまり発達しながら、津軽西方に副低を発生させ、各地に強風をもたらした。 田名部では20日日中、雨まじりの雪となり田名部川の堤防が決壊し、120戸が浸水した。 田名部の最大風速は、21時30分西の風24.1m/s、降水量は38mmであった。
	10月 7 日 ～ 8 日	大雨・洪水 強 風	低気圧が発達しながら北東に進み、7日夜深浦沖に達し、これに伴い、温暖前線が北上し、青森県北部に停滞し7日夜から8日朝にかけて大雨をもたらした。 下北各所に多大な被害をもたらし、田名部川も氾濫し、大きい被害が発生した。田名部の最大風速は、8日16時20分西南西23.2m/sで、総降水量は114.1mmであった。
1956 (昭 31)	5月 6 日	強 風	黄海から日本海西部に入った低気圧が6日9時には北海道西方沖にあり、これから南に伸びる寒冷前線の前面で南よりの強風が吹いた。 下北地方各地で家屋や建造物の損壊が続出し、近川にあった田名部第三中学校（現近川中）の建築中の体操場が倒壊した。 田名部の最大風速は、17時40分西南西23.5m/sであった。
	10月 31 日	高 潮	31日朝低気圧が秋田沖にあり、日本海を北上して、間宮海峡に向かった。その間、寒冷前線が通過し、南東後北西の風が特に強く、陸奥湾沿岸に高潮をもたらした。 大湊では石垣決壊、栈橋流失等の被害があり、その他、漁具が多数流失した。 田名部の最大風速は、10時20分南東19.6m/sであった。
1957 (昭 32)	2月 11 日	強 風 船 舶 遭 難	低気圧が樺太南部にあって、寒冷前線が太平洋に伸び、冬型の気圧配置で季節風が強まった。 陸奥湾の田名部町奥内沖合で磯舟が強風のため転覆し、3名が死亡した。また、吹雪のため大湊線が運休した。 田名部の最大風速は、17時40分西南西23.5m/sであった。
1958 (昭 33)	2月 2 日 ～ 3 日	着 雪	台湾付近に発達した低気圧が本州を縦断して八戸付近を通過した。 2日夕刻から東よりの風が強まり、雨混じりの湿雪を伴い下北地方では電線に着雪し、通信施設の電柱折損98本、傾斜350本、その他の被害があり、国鉄大湊線は一時不通となった。田名部では午後から雪が降り出し、夕刻にかけて強まり22時頃から曇となり、夜半過ぎ雪、朝になって雨となった。2日から3日にかけての降雪量10cm、最大風速は、3日4時20分北西12.9m/sであった。低気圧が南岸沿いに北上し、千島に向かった。
	3月 18 日	着 雪	17日夜から湿り雪が降り、18日朝には東よりの風も強まり電線等に着雪の被害を受けた。田名部での積雪量は20cm、最大風速は、18日8時30分西北西10.5m/sであった。

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
1958 (昭 33)	8月 18 日 ～19 日	大雨・洪水	17 日高気圧が北日本を通過し、後面の谷の接近で前線活動が活発となり、18 日前線上の低気圧が日本海に入り、夜になって雨が強まり、次の低気圧で 10 日午後再び強い雨となった。 大湊で床下浸水 5 戸の被害があった。 2 日間の降水量は、田名部で 85mm に達した。
	9月 17 日 ～18 日	大雨・洪水	台風 21 号が 18 日早朝神奈川県に上陸し、関東地方を縦断して三陸沖に抜け、夜半にはオホーツク海に去った。 田名部川が氾濫し、床下浸水 350 戸となった他、水田の冠水、浸水が田名部 600 町歩の被害となった。 2 日間の降水量は、田名部川上流の砂子又で 123mm であった。
	9月 26 日 ～27 日	大雨・洪水 強 風	台風 22 号(狩野川台風)は陸上から仙台湾に抜けて沿岸を北上し、八戸沖から北西に進路を変え、27 日夜津軽海峡から千島南東沖に去った。下北半島は 27 日夕刻まで暴風雨となった。 田名部川が氾濫し、床上浸水 207 戸、床下浸水 636 戸、住家全壊 1 戸、半壊 3 戸、冠水田畑 600 町歩があった。 降水量は大間 220mm、佐井 176mm と半島北部から恐山山地を含め田名部まで 150mm 以上あり、その他の所でもほとんど 100mm を超え、少ない所でも 90mm 近いという大雨であった。
	12月 10 日	強風・波浪	日本海西部から東進してきた低気圧が発達しながら、10 日朝には北海道中部に達し千島南東沖へ向かった。 10 日朝から暴風雨となり、陸奥湾沿岸の一部に強風と高波によって、護岸、堤防の破損、家屋の倒壊などの被害を出した。 田名部の最大風速は、16 時 50 分西北西 24.1m/s で、11 日朝まで 10m/s 以上の強風が続いた。
1960 (昭 35)	5月 24 日	津 波	前日(5月 23 日)、南米チリ沖で発生した M8.5 の巨大地震に伴い発生した津波が、太平洋を渡って押し寄せ八戸で 4.7m の潮位を記録した。 この津波は陸奥湾内にも押し寄せ、当市では 1.8m ほどの海面上昇をもたらした。大湊地区の海岸沿いの低地と田名部川河口付近一帯で住家 95 戸が浸水被害に見舞われた。
1961 (昭 36)	5月 29 日	強 風	中国大陸に上陸後一旦衰えて温低となった台風 4 号は、日本海に出て再び発達し北東に進んで北海道を通過した。 青森県では記録的な暴風となり、田名部高校、大平小学校の屋根が飛び、住宅の一部破損等が発生した。 田名部の最大風速は、19 時 40 分西南西 28.7m/s であった。
	9月 16 日 ～17 日	沿岸波浪	台風 18 号(第 2 室戸台風)が日本海を北上して青森県西方約 80km 沖を通過し、県下各地に被害があった。大湊浜町に波浪が押し寄せ、また河川が氾濫して浸水被害が発生した。 住家全壊 3 戸、半壊 30 戸、床上床下浸水 60 戸、耕地冠水等 200ha、河川護岸決壊 5 箇所等の被害があった。 田名部の最大風速は 17 日 1 時 50 分西の風 17.0m/s であった。

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
1961 (昭 36)	10月5日 ～6日	大雨・洪水	日本海の停滞前線上の低気圧が青森県西海岸を北上し、大雨をもたらしたが、特に上北、下北地方に多かった。 床下浸水 72 戸の被害が発生した。
1963 (昭 38)	1月6日 ～8日	沿岸波浪	日本海西部と四国沖に低気圧があり、四国沖のものが発達しながら三陸沖を通り 962mb までになった。 烏沢海岸で被害が発生した。 田名部の最大風速は、8日3時50分北の風 13.3m/s であった。
	4月8日 ～9日	着 雪	8日朝低気圧が四国沖と若狭湾にあって北東へ進んでいた。 全般に南東風となり、湿り雪が昼頃から降りだし9日朝まで続き電線着雪の被害があった。 通信関係では、裸線切断が大湊で 10km、田名部で 30km にわたり、大湊－川内 9 回線、市内 18 回線など下北一円が不通となった。電力関係でも、電柱倒壊、傾斜及び断線等の被害が多数発生した。田名部の降雪量は 13cm、降水量は 43mm、最大風速は 9 時 40 分東北東 8.3m/s であった。
	6月14日	大雨・洪水	台風 3 号は四国、中国地方を横断後、日本海に入り北東へ進んだが、佐渡沖で分裂して温帯性低気圧となった。一つは青森県南部を 16 時過ぎに八戸沖に抜けた。雨は 14 日早朝から降り始め、13 時から 14 時にかけて最も強く夕方には収まった。 住家床下浸水 10 戸、非住家浸水 6 棟、道路決壊 1 箇所、耕地冠水 20ha 等の被害が発生した。むつの降水量は 75mm であった。
1964 (昭 39)	1月31日 ～2月2日	着 雪	1月31日から2月2日にかけて低気圧が日本海から東北中部を通り太平洋に抜けた。31日午後から東よりの風雪が強まった。 東北電力むつ営業所管内では、着雪のため、電線の切断が 1,240 箇所に入った。 降雪量の合計は、田名部で 40cm であった。田名部の最大風速は 1 日 9 時 40 分 E 15.8m/s であった。
	2月11日	大雪・強風	大陸の高気圧が北日本に張り出し、一方低気圧が東シナ海から、10日には関東沖に進んだ。9日午後から雪が降り出し 10 日夜日本海にも低気圧が発生し、東に伸びる前線が東北北部に停滞し、北東気流による降雪が 12 日まで続いた。 11日、国鉄大湊線で吹き溜まりのため列車が立ち往生し、大湊線、大畑線とも全面運休となった。道路も交通不能となり下北バスの各路線も運休となった。小中学校のすべてが休校となり、各地で停電があった。 田名部での最大風速は、20 時 40 分南の風 20.0m/s であった。 10日から11日にかけての降雪量は 47cm であった。
1965 (昭 40)	7月10日 ～11日	大雨・洪水	10日夜から11日にかけて梅雨前線を低気圧が北東に進み青森県では大雨となった。住家床上浸水 1 戸等の被害が発生した。 又、国鉄大湊線の路盤が欠損し、列車 2 本が運休した。 降水量は恐山山地の南側で多く、田名部では 77mm であった。

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
1965 (昭 40)	9月5日	竜 巻	上空に寒気が入り、大気の状態が不安定となっており、4日から各地で発雷した。むつ市大平地区で竜巻が発生した。11時25分頃、山田開拓部落に発生、南下して一本松、松ヶ丘の住宅地域をへて荒川沿いに蛇行しながら、同35分荒川河口に達した。被災範囲は幅20m、距離1.5km、面積は3万㎡に及んだ。負傷者11名、住家全壊31戸、半壊17戸、一部破損26戸、非住家全壊8棟、半壊6棟、電柱傾斜26本、電線切断236ヶ所、農作物2ha等の被害が発生、また11時40分から17時20分まで停電となった。 田名部測候所では11時39分から11時40分にかけて釜臥山の中腹の積乱雲から地上付近に垂れ下がる漏斗雲を観測した。この漏斗雲は山の北側から南側に移動して消滅した。
	9月10日 ～11日	大雨・洪水 沿 岸 波 浪	日本海沿岸近くを北上した台風23号は、10日夜津軽半島をかすめて北海道へ向かった。下北半島では、10日朝から夜まで雨が強く、東よりの風が夕方から強い南よりの風が変わった。 大湊では、波浪のために住家床上浸水40戸、床下浸水14戸住家破損26戸、海岸線損壊50～60m、栈橋、非住家等の土台等の破損や船等物資の流失する被害があった。 田名部の最大風速は、11日1時南西19.0m/sであった。
	9月18日 ～19日	大雨・洪水	台風24号は18日3時頃、東北南部に達しさらに日本海沿岸に沿って北上し、5時頃秋田付近から再上陸し、7時頃津軽海峡の東方海上に抜けた。降水量は16日と18日に多かったが被害は18日夜になって起きた。18日、田名部川の水位が上がり、20時頃の満潮と重なり、支流の小河川が各所で溢れ、田名部川も氾濫した。住家床上浸水135戸、床下浸水575戸、非住家浸水115棟、被災者数は2,920名に上った。降水量は、田名部で85mm、田名部川上流の砂子又で121mmであった。
1966 (昭 41)	1月4日 ～5日	大雨・強風	四国沖と日本海中部にあった低気圧が宮古付近で一つにまとまり、青森県沿岸を通過する時には978mbと台風並に発達し県下全域で暴風雨となった。床上浸水3戸、床下浸水2戸、非住家破損2棟、港湾施設損壊、電柱の折損1本及び傾斜20本の被害があった。田名部の最大風速は、東北東19.0m/sであった。
	1月18日 ～19日	強風・低温	17日から冬型の気圧配置が続き、連日強い季節風が吹き、低温や風雪による被害が出た。18日、国鉄大湊線は野辺地～横浜間の吹き溜まりのため、8時から夜まで運休となった。19日、水道管の破裂が40件に達した。また市内の変電所で碍子が塩害を受け、下北の全域と上北の一部25,000戸で停電となった。 田名部の18日の平均風速は8.9m/s、最大風速は13.3m/sで19日の平均気温は-10.5℃、最高気温は-8.9℃、最低気温は-13.3℃で、2日間の降雪量の合計は20cmであった。

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
1966 (昭 41)	3月 29日 ～30日	強風・着雪	本州南岸沿いに北上した低気圧は29日発達しながら三陸を北東に進み、30日朝は根室の南でさらに発達した。 29日昼頃まで雨で、その後雪に変わったが、気温は0℃以上で一時的雨を混じえて、30日過ぎまで続いた。 通信施設で、電柱の倒壊、傾斜等334本、支線232条、裸線1,152kmに被害があった。また、電力関係で電柱倒壊22本、折損3本、傾斜297本、支線125条、その他の被害があった。 田名部の最大風速は、29日11時50分北北西12.3m/sであった。
	6月 29日	大雨・洪水	台風4号が28日夜関東沖にあり、29日早朝三陸沖、30日には千島に達した。雨は27日夜半から降りはじめ、29日朝まで続いた。 29日11時頃から田名部川上流の蛇行部分が各所で氾濫し、13時頃には満潮時と重なり、田名部川の水はさらに増水し田名部の市街地が濁流に浸った。 住家床上浸水810戸、床下浸水583戸、道路損壊11箇所、河川護岸等決壊10箇所、耕地冠水等985ha、その他公共施設、農業施設、水道施設、農作物に甚大な被害を受けた。 また、国鉄大湊線は29日13時から30日1時まで不通となった。 田名部での27日からの総降水量は148.8mmで、最大風速は29日0時30分の北西13.5m/sであった。 田名部川上流の砂子又では、130mmを記録したあと雨量計故障のため測定不能となったが、小田野沢181mm、泊177mm及び六ヶ所177mmの雨量より、160～170mm程度は降ったものと推定された。
	8月 18日 ～20日	大雨・洪水 雷 雨	15日から20日にかけて、東西に伸びる前線上を低気圧が次々に通り、連日強い雷雨をもたらした。 20日1時15分、市内の送電線に落雷し、下北地方の27,000戸が停電した他、市内では10箇所でトランスが焼失した。田名部での観測では、1時から3時20分まで雷が続いた。 各地の降水量は1日で50mm前後であったが、この期間中2～3日は40～50mmの降水があり、16日から20日までの総降水量は、恐山山地及びその周辺で150mm前後となった。
	11月 21日	強風・波浪 船 舶 遭 難	急激に発達した低気圧が日本海から青森県東方沖に進み、冬型の気圧配置となり季節風が強まった。 16時過ぎ、芦崎湾で磯舟とともに1名が行方不明となった。 田名部の最大風速は、15時40分南西20.3m/sであった。

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
1968 (昭 43)	5月 16 日	地震・津波 (1968年十勝 沖地震)	<p>9時49分、強い地震があり、大きい被害となった。</p> <p>当市は震度5で、地震の規模はマグニチュード7.9であった。震源地が北海道十勝沖のため「十勝沖地震」と命名された。</p> <p>災害発生と同時に、電話不通、停電となり、また、国鉄大湊線、大畑線の軌道に路盤陥没、決壊等が発生し、長期間不通となった。</p> <p>電気、電話が使用不能となったほか、国鉄大湊線、大畑線が不通、さらに国道279号と338号が通行不能となり、むつ下北地方は陸の孤島と化した。</p> <p>死者1、負傷16、住家全壊185戸、同半壊285戸、同一部損壊409戸、非住家被害342棟その他に市役所、学校、病院等公共建物、土木施設港湾施設、農業施設、水産業施設、上水道施設、農作物、商工業品に甚大な被害を受けた。</p> <p>また、早掛沼、一里小屋及びカッタイ沢の溜池の堤防決壊により、大湊線土砂堆積、大畑線路盤流失、耕地冠水した。</p>
	8月 20 日 ～21 日	大雨・洪水	<p>低気圧が日本海から青森県東方海上に抜け、東北地方北部では大雨となった。田名部では、20日朝から弱い雨が降り、夜に入って強まり、22日午前中まで降り続いた。</p> <p>住家全壊4戸、半壊8戸、床上浸水504戸、床下浸水968戸、避難世帯32、耕地冠水431ha、農業施設20箇所、水道施設4箇所、道路損壊11箇所、橋流失5箇所、河川堤防等決壊23箇所の被害の他に農作物や商工業関係に多大な被害を受けた。</p> <p>総降水量は、むつで121mm、恐山で204mm、田名部川上流の砂子又で301mmを記録した。</p>
1969 (昭 44)	4月 29 日	火 災	<p>25日、本州を東西に延びる前線が徐々に南に下り、北日本を移動性高気圧が通過した。このため26日から晴天が続き、空気が非常に乾燥し、東北各地で火災が頻発していた。</p> <p>29日10時20分頃、金谷沢海岸の松林付近から出火し、国鉄の防風林18haを焼き13時に鎮火した。松林の中を通る鉄道の枕木も燃え、国鉄大湊線と国道が2時間半にわたって不通となった。</p> <p>田名部の最大風速は、11時西南西18.3m/s、平均湿度51%、最小湿度29%であった。</p>
	8月 23 日 ～24 日	大雨・洪水	<p>台風9号は、福島県、宮城県、岩手県を縦断し23日夜半青森県東方海上に抜け北海道に向かった。雨は23日夜になって強まり24日未明に止んだ。</p> <p>住家床上浸水73戸、床下浸水291戸、河川堤防等決壊14箇所、上水道施設2箇所、その他農地農業用施設、商工業関係林業関係、農作物等に被害を受けた。</p> <p>総降水量は田名部127mm、恐山180mm、田名部川上流の砂子又113mmを記録した。また、田名部で24日1時から2時までの1時間雨量は37mmに及んだ。</p>

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
1970 (昭 45)	1月31日 ～2月2日	融雪・洪水 強 風	<p>30日夜、発達した低気圧が紀伊半島に上陸し、二つに分かれて東北地方を縦断し、31日午後に青森・岩手両県から海上に抜け更に発達しながら北東に進んだ。</p> <p>30日夜から雨となり31日いっぱい降り続き、夜半過ぎには雪となった。田名部の降水量は、30日36mm、31日40mmであったが、山岳地帯の融雪も加わり、更に満潮時が重なって田名部川が氾濫した。</p> <p>住家床上浸水5戸、床下浸水110戸、非住家の浸水3棟、海岸護岸決壊1箇所他に国鉄大湊・大畑線は31日から1日にかけて運休となり電力、通信施設にも被害を受けた。</p> <p>田名部で最低気圧962.4mbを記録したが、これはそれまでの記録の極値となった。最大風速は南の風18.2 m/sに達した。</p>
1973 (昭 48)	9月22日 ～25日	大雨・洪水	<p>22日、四国沖と能登半島に低気圧がありゆっくり北東に進んでいた。一方、北海道東北海上に高気圧が停滞していたため、この間で気圧傾度が大きくなり、東よりの風が卓越した。</p> <p>22日から東北地方の太平洋側で降りはじめ、24、25日に下北・上北地方で雷雨性の豪雨となり、田名部川の堤防決壊をはじめ各地で河川が氾濫した。</p> <p>住家の床上浸水1,981戸、床下浸水1,146戸の他に土木、農業、畜産、上水道、電力、通信等の施設の損壊及び農作物や森林等に多大な被害を受けた。同様の状況は下北・上北の他の町村でも発生したため、下北半島は孤立状態となった。</p> <p>23、24日の総降水量は、田名部川上流の砂子又で461mmであった。また、むつでは24日に1時間降水量51.5mmを観測した。</p>
1974 (昭 49)	5月11日	ボート遭難	<p>移動性高気圧の中心が佐渡付近にあり、やや強い西よりの風が続いた。</p> <p>10時20分頃、下北埠頭突堤から150m西の大湊湾内で田名部高校ボート部のナックルフォア艇2隻が転覆沈没し、11名のうち3名が死亡した。むつの9時の風は南西7.8m/sであった。</p>
1975 (昭 50)	2月5日 3月21日 ～22日	着 雪 大雨・洪水 融 雪	<p>太平洋沿岸を低気圧が北上してきたため、青森県の太平洋側では湿り雪をまじえた風雪が強まった。</p> <p>むつでは4日夕刻から雨が降り、夜には雪に変わり、5日夜まで風雪が続いた。</p> <p>近川地区で下北送電線が着雪のため切断し、むつ市でも3,800戸が停電した。</p> <p>むつの最大風速は8時50分北東17.6m/sで2日間の降雪量は12cmであった。</p> <p>21日朝、低気圧が秋田沖と関東にあり、日本海の低気圧が22日にかけて津軽海峡を通過した。むつでは20日夜半から雨となり21日には風雨が強まり、低気圧の通過後の22日早朝まで続いた。</p> <p>金谷沢で国道が200mにわたって冠水し、一時通行止めになった。むつの20、21日の降水量は77mmであった。</p>

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
1976 (昭 51)	9月13日 ～14日	大雨・洪水	台風17号は14日温帯低気圧となり日本海を北に進み、15日には北海道に去った。 むつでは13日夜から雨が降り、14日夕刻まで続いた。9日から11日にかけての先行降雨もあり、住家床上浸水6戸、床下浸水162戸、道路決壊15箇所、橋流失1箇所、堤防決壊6箇所等の被害がでた。 降水量は恐山山地で多く、障子山では152mmであった。 平地のむつ測候所では73mmであった。
1977 (昭 52)	2月13日 ～15日	大 雪	13日、低気圧が能登半島付近にあり、14日は東に抜けたが15日には津軽海峡の西に低気圧ができた。下北地方は記録的な大雪に見舞われ、鉄道、バス、その他交通・輸送機関は麻痺状態となったほか、全ての学校が休校となった。 落雪による死亡1名、住家の一部損壊32戸、非住家損壊43棟、漁船沈没5隻、その他教育施設の損壊、農林、畜産商工関係施設の倒壊が相継ぎ、多大な被害が発生した。 むつ測候所観測では、日降雪量が14日50cm、15日93cm、13～15日の3日間の降雪量の合計は156cmとなり、最深積雪深は170cmに達した。
1978 (昭 53)	5月16日	地 震	16時35分と17時24分に、かなり強い地震を感じた。 震源地は青森県東部沿岸で、むつは震度4であった。 落下物による負傷者、公共施設・文教施設のガラス、モルタル壁の破損及び商店等に被害があった。 また、国鉄大湊線では一部でレールに湾曲が発生し、列車運休となった。
1979 (昭 54)	2月1日	大雨・融雪	冬型の気圧配置がゆるみ、日中の気温が上昇したのと、31日からの雨のため、雪が急激に融けだし、河川や排水溝が溢れ、道路は各所で冠水状態となった。住家床下浸水6戸の被害があった。 むつの最高気温6.4℃、最低気温1.1℃、日降水量(雨)は30.5mmであった。
	3月30日 ～31日	強風・波浪	30日、日本海に入った低気圧は、発達しながら東北東に進み、夜、津軽海峡の西、31日早朝には北海道南部に達した。 むつでは30日午後から雨が強まり、31日朝に風が西よりに変わって強まり、午後にはあられ混じりの風雪となった。 負傷者1名、住家一部破損3戸、公共施設・文教施設破損、小型船舶3隻、農業用ビニールハウス倒壊4棟の被害があった。 むつの降水量は40.5mm、最大風速は31日21時40分西の風18m/sであった。また、最大瞬間風速34.5m/sを記録した。
	9月4日 ～5日	大雨・洪水	台風12号は若狭湾から酒田沖を通り、5日朝、盛岡の南で温帯低気圧となって八戸沖へ去った。4日から5日にかけて前線活動による大雨が青森県北部に降った。 むつでは4日朝、強い雨が降り、日中は弱まったが、夜半頃から再び強まり5日朝まで続いた。 住家床下浸水9戸のほか、各地で道路冠水が発生した。 むつの降水量は4、5日の両日で70mmであった。

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
1979 (昭 54)	9月 30～ 10月 1日	大雨・洪水	台風 16 号は、9 月 30 日夜半頃大阪付近に上陸し、本州を縦断、10 月 1 日山形県から岩手県に入り、9 時頃八戸南方から太平洋へ抜けた。秋雨前線が東北南部から台風とともに北上し、1 日午前中青森県北部に達した。 住家床上浸水 5 戸、床下浸水 287 戸、非住家浸水 24 棟、道路 8 箇所、河川 5 箇所、農業施設 6 箇所の被害があったほか耕地冠水 38ha のため農作物に被害を受けた。 降水量は、むつ 147mm、障子山 119mm であった。
	10月 19日 ～20日	大雨・洪水 強風・波浪	台風 20 号が 19 日朝、紀伊半島に上陸し、速度を速めて本州を縦断、19 時頃三陸沖に抜けた。 むつでは 18 日夕刻から雨が降り始め、19 日午後から夜半過ぎまで続いた。また、強風のため臨時休校する小中学校もあった。 住家床下浸水 7 戸、小型船舶沈没 1 隻、漁港防波堤沈下 1 箇所、その他公園等で倒木被害があった。耕地冠水も各所で発生したが、稲刈り等が終わっていたため実害は少なかった。 むつの降水量は 78mm、最大風速は西北西 16.5m/s であった。また、最大瞬間風速 27.4m/s を記録した。
1980 (昭 55)	8月 27日 ～31日	大雨・洪水	低気圧が 29 日から 31 日午前中まで秋田沖に停滞し、29 日山陰付近にあった低気圧は 30 日朝には関東沖に進み、オホーツク海高気圧が 26 日頃から勢力を強め、北日本を覆ったため、北東気流による雨の降りやすい状態が続き、多量の雨をもたらした。 山間部の雨量が多く、河川が増水し、百人以上の消防団員が水防活動に当たった。 住家床上浸水 3 戸、床下浸水 10 戸、非住家浸水 2 棟、農業施設 10 箇所、道路 10 箇所、河川 14 箇所に被害があった。 5 日間の総降水量は、むつ 131mm、障子山 403mm であった。
	9月 10日 ～11日	大雨・洪水	沖縄の北東海上を北上中の強い勢力を持った台風 13 号が前線を刺激し、県内全般に 10 日から雨が降り始め 11 日午前中まで続いた。市内の小河川が増水、低地への滞水のため被害が発生した。住家床下浸水 30 戸、非住家浸水 2 棟の被害があった。 むつの 10、11 日両日の降水量は 83.5mm であった。
1981 (昭 56)	8月 21日 ～23日	大雨・洪水 強 風	22 日夜から温暖前線が青森県を東西に伸びて停滞していた。一方、台風 15 号は 23 日早朝房総半島に上陸、北上して午後には青森県から津軽海峡を経て宗谷海峡へ向かった。むつでは 21 日午後から雨となり、22 日には雷を伴う暴風雨となって 23 日夕刻まで続いた。 住家床上浸水 35 戸、床下浸水 237 戸、耕地冠水 41ha、潮風害 520ha の被害があり、更に鉄道の冠水や路盤崩れのため国鉄大湊・大畑線が全面運休したほか、河川・排水路の氾濫等により、護岸や路肩の決壊等土木施設、農業施設、上水道施設に被害を受けた。また、強風により学校等文教施設にも多大な被害が発生した。 むつの最大風速は、23 日 15 時 10 分西南西 18.2m/s、最大瞬間風速は 23 日 15 時 5 分に 32m/s を記録した。また、総（連続）降水量はむつ測候所開設以来最高の 264mm を記録した。

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
1981 (昭 56)	9月3日 ～4日	大雨・洪水	<p>朝鮮半島から日本海に入った台風18号は4日に日本海で温帯低気圧となり、青森県西海岸付近を通過して北海道に達した。むつでは、3日午前中に雨が降り出し、4日昼過ぎまで続いた。</p> <p>住家床上浸水2戸、床下浸水35戸、非住家浸水5棟、河川護岸決壊等10箇所などの被害があった。</p> <p>むつの3、4日両日の降水量は115mmであった。</p>
1982 (昭 57)	9月12日 ～13日	大雨・洪水 暴風・波浪 (台風18号)	<p>大型の台風18号は12日静岡県に上陸し、関東地方から東北に向かって内陸部を北上し、13日朝青森県中央部を縦断し、津軽海峡を経て北海道に抜けた。</p> <p>むつでは12日午後から雨が降り始め、夜半に激しくなり、13日朝まで続いた。</p> <p>農業施設、漁港施設及び稲倒伏等農作物に被害を受けた。</p> <p>むつの12、13両日の降水量は81.5mmであった。</p>
1983 (昭 58)	5月26日	地 震	<p>12時頃、強い地震を感じた。震源地は日本海の青森・秋田県境付近の沖で、マグニチュード7.7であった。むつは震度5であった。この地震は「日本海中部地震」と命名された。</p> <p>住家の基礎等に被害を受けたもの（一部破損）7戸、その他公共施設、文教施設、土木施設、港湾施設、農業施設、商工関係に被害を受けた。</p>
1984 (昭 59)	2月～3月	低温・大雪	<p>1月中旬から、しばしば強い寒気が流入して、県下全般に低温となり、風雪や大雪に見舞われた。むつでは2月13日から14日にかけて30cm、15日にかけて23cmの降雪があり14日9時の積雪が1mを超えた。</p> <p>市では、14日9時に「豪雪警戒体制連絡本部」を設置（4月14日解散）し対応した。</p> <p>14日8時20分頃、国鉄大畑線の踏切で列車が吹き溜まりに乗り上げて脱線し運休となった。また、大湊線も吹き溜まりのため運休となった。この大雪のため小中高校で授業の短縮等が相次いだ。</p> <p>この後、三月にかけ、積雪のため、農業、畜産、水産、商工関係施設の倒壊等の被害が発生した。</p> <p>負傷4名、住家の半壊1戸、一部破損23戸、非住家全壊31棟、半壊5棟、その他商品農産物等に被害が発生、また国鉄大湊・大畑線の2月中旬から3月にかけての運休は64本に及んだ。</p> <p>また、2月18日最低気温-22.4℃を観測した。これは測候所開設以来の最低気温で青森県の最低気温ともなった。</p> <p>このため各所で水道凍結被害が発生した。</p>

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
1984 (昭 59)	4 月	融 雪	<p>3月の気温が低く（月平均-1.6℃、1951年～1980年の30年間の3月の平均は1.0℃）雪解けが遅れた。4月1日の積雪が93cmあり4月としては観測史上の最深積雪となった。</p> <p>4月4日には、日中の気温が10℃近くまで上がり、12日からは暖かい日が続いて、雪が急激に融けだし、市内の小河川が氾濫、排水施設で融雪水を処理しきれなくなり、浸水被害等が発生した。</p> <p>また、建設途中の金谷沢畜産基地建設事業現場では斜面の雪が急激に融けだし、大量の土砂が周辺の耕地や河川に流入した。河川堤防決壊5箇所、農業用水路の損壊22箇所に被害が発生した。</p>
	8月22日 ～23日	強 風 (台風10号)	<p>21日午後朝鮮海峡にあった台風10号は日本海を北東に進み22日午後青森県西方海上を通り、夜には渡島半島西方海上で温帯低気圧に変わった。</p> <p>この台風接近に伴い、22日午後より風が強くなり、14時20分最大風速、東の風14.7m/s（最大瞬間風速、東の風23.9m/s）を記録した。</p> <p>水稻、スイートコーン倒伏、葉タバコの損傷など農作物に被害を受けた。</p>
1985 (昭 60)	7月1日	大雨・洪水 強 風 (台風6号)	<p>台風6号は、6月30日和歌山県南方海上を北東に進み、夜半過ぎに静岡県に上陸した。7月1日朝には茨城県を通過し、太平洋に出て、東北地方太平洋沖合を北上した後、昼には青森県東方約120kmの海上を通り、北太平洋へと去った。</p> <p>この台風の影響により、1日朝から雨となり9時から14時は特に強い雨となった。正午前後は時間雨量20mmを超過し道路冠水が各所で発生した。</p> <p>住家床下浸水10戸、耕地冠水176ha、耕地への土砂流入5.5ha、道路路肩決壊1箇所、農業水路損壊4箇所、その他農作物に被害が発生した。</p> <p>むつの降水量は111mm、1日11時から正午までの1時間雨量は25.5mmに達した。</p>
	9月1日	強風・波浪 (台風13号)	<p>台風13号は、九州を縦断後、日本海を北東に進み、1日9時には青森県西方約360kmの海上に達し、15時頃、北海道渡島半島を横切り、夕方には太平洋に抜けた。</p> <p>この台風の影響でむつでは昼前から次第に南よりの風が強くなり、14時から17時にかけて特に強い風となった。</p> <p>このため、公共施設等の破損4箇所、河口への砂の堆積3箇所、農作物及び飼料作物の倒伏・潮風害600haなどの被害があった。</p> <p>むつの最大風速は南西15.3m/s（最大瞬間風速29.4m/s）を記録した。</p>

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
1985 (昭 60)	10月12日 ～13日	大雨・洪水	低気圧の接近に伴い、天気が下り坂となり、12日夕方から13日まで雨が降り続き、特に13日6時から10時にかけて強い雨が降り、市内各所で小河川や排水路が氾濫した。 住家床下浸水41戸、路面流失3箇所の被害があった。 むつの総降水量は93mm、また24mmの時間雨量を記録した。
1986 (昭 61)	7月12日	雨・洪水	12日梅雨前線を伴って低気圧が近づき、大気が不安定となり、8時頃から雨が降り出し、昼前から夕方にかけて断続的に強く降った。 このため、道路決壊1箇所、河川・農業用水路6箇所に被害を受けた。 むつの降水量は82.5mmであった。
1987 (昭 62)	4月22日	強風・波浪	22日、日本海にあった低気圧が台風並に発達して北上し、県西方海上を通過し北海道北部に達した。 このため、9時頃から風が強くなり夕方まで吹き荒れた。 住家、非住家及び公共施設の屋根等に被害を受けるとともに漁船2隻が転覆した。 むつの最大風速は西南西18.0m/s、最大瞬間風速32.0m/sを記録した。
1988 (昭 63)	6月9日	大雨・洪水	梅雨前線を伴った低気圧が通過し、終日雨が降り続き、特に7時から1時間ほど断続的に強く降った。 このため、住家、道路、河川、農業用水路等に被害を受けた。 降水量は160mmに達し、24mmの時間雨量が記録された。
	10月6日	大雨・洪水	朝から降り始めた雨は夜半まで続き、柳町の小川周辺で河川氾濫、排水路が溢水し、住家及び道路に被害が発生した。 むつの降水量は67.5mm、障子山では128mmであった。
1990 (平 2)	9月20日	大雨・洪水	台風19号は9月19日夜、和歌山県に上陸し、本州を縦断、20日11時過ぎ、岩手県宮古市付近から三陸沖に抜けた。 当市では夜間に強い雨が降り、住家床上浸水8戸、道路決壊2箇所、河川護岸崩壊等5箇所、農業施設4箇所の被害があったほか、崖崩れが発生し2世帯を避難させた。 降水量は、むつ94.5mm、障子山94mmであった。
	11月4日 ～5日	大雨・洪水 強風・波浪	発達した低気圧の接近により、4日午後より降り始めた雨は、風を伴い激しくなり、5日夕方まで続いた。 このため、住家床下浸水7戸、漁業施設2箇所、漁船2隻に被害があった。 むつの降水量は110mmであった。
1991 (平 3)	2月16日 ～17日	強風・波浪	台風並に発達した低気圧により、高潮が発生した。北よりの暴風となり津軽海峡に面した地区に高波が押し寄せた。 このため、関根地区で漁港防波堤の損傷、護岸及び船揚場の崩壊、ワカメ養殖施設の破損・流失、住家等の屋根の損傷被害が発生した。また、同地区国道2箇所が海水で冠水したほか大量のゴミが打ち上げられるなど通行不能状態となった。消防団員が出動し、交通整理、ゴミの片づけを行うなどの活動をした。 むつの最大風速は14.5m/s(17日)、最大瞬間風速は27.0m/s(16日)であった。

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
1991 (平 3)	9月 28 日	強風・波浪	<p>大型で非常に強い台風 19 号は、27 日 16 時過ぎ、佐世保南部に上陸し、日本海に抜けたあと、速度を上げて北東に進み、28 日 6 時頃青森県に再接近し、8 時前に渡島半島に再上陸した。</p> <p>この台風の影響により、28 日 4 時頃から市内各所で強風による被害が発生した。</p> <p>住家、非住家の屋根の破損、教育・福祉・農林畜産・商工関係施設及び漁船に小被害が相ついだ。また、観光施設、公園での倒木被害が発生したほか、交通機関の運休、タイヤの乱れが生じた。</p> <p>むつの最大風速は 17.1m/s、最大瞬間風速は 34.7m/s であった。</p>
1993 (平 5)	1月 15 日	地 震	<p>20 時 6 分頃、強い地震を感じた。震源地は北海道釧路市沖で、地震の規模はマグニチュード 7.8 であった。当市では震度 4 であった。</p> <p>住家半壊 1 戸、公共施設、農業関係施設に軽微な被害があった他商品等の落下による破損被害が発生した。</p>
1994 (平 6)	9月 15 日 ～16 日	大雨・洪水	<p>東北地方に停滞していた秋雨前線の活動が活発になり、雨は 15 日 10 時頃から降り始め、夕方から翌朝まで激しく降り続いた。</p> <p>このため、住家床下浸水 9 戸、河川護岸決壊、路肩流失等の道路被害、農業関係施設被害が発生した。</p> <p>むつ測候所での総降水量は 122mm を記録した。</p>
	9月 23 日	大雨・洪水	<p>22 日夕方から 23 日夜にかけて、日本海中部の低気圧と強いオホーツク海高気圧に挟まれて大気の状態が不安定になっていた。このため雷雲が発達し、23 日上北郡に大雨を降らせたあと下北郡を縦断し、津軽海峡を渡って北海道南部に上陸し、各地に大きな被害をもたらした。</p> <p>当市では、23 日の 15 時から 18 時にかけて市内全域で強い雨が降った。中でも大平地区から西側では豪雨状態となり時間雨量 60mm を超えた。また、釜臥山裏側に源を発する小川は山間部に降った豪雨により氾濫し、下流域で大規模な浸水被害をもたらした。</p> <p>住家床上浸水 131 戸、床下浸水 244 戸、その他土木、農林、上水道等の施設の損壊及び商工業関係に被害が発生した。降水量は、むつ測候所で 86.0mm、大湊（海上自衛隊気象班観測）で 171.7mm、大湊の時間雨量（16 時から 17 時）は 63.1mm を記録した。</p>
	9月 30 日	強風・波浪 (台風 26 号)	<p>台風 26 号は、29 日 19 時 30 分頃和歌山県に上陸し、30 日早朝石川県から日本海に抜けたあと、速度を上げ昼頃に本県西方海上に達した。このため、雨風が強くなり、住家床下浸水 2 戸、一部破損 1 戸、水産施設破損等の被害が発生した。</p> <p>むつ測候所では、総降水量 33mm、最大風速 14.4m/s、最大瞬間風速 27.6m/s を記録した。</p>

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
1994 (平 6)	12 月 28 日	地 震 (平成6年三陸 はるか沖地震)	21 時 19 分強い地震があった。震源地は三陸はるか沖で地震の規模はマグニチュード 7.5 であった。むつは震度 5 であった。負傷者 5 名 (重傷者 1、軽傷者 4)、住家の一部破損 5 戸、非住家被害 50 棟、市役所・学校等の公共建物、土木・上水道施設に被災した。商工関係では、店舗等の建物、商品、原材料、什器及び備品類に大きな被害があった。その他農業施設、水産業施設に被害を受けた。
1996 (平 8)	6 月 15 日	落 雷	昼頃から 14 時頃まで、雷雲が西から東に移動するに伴い市内各所で落雷が相次いだ。110 世帯でテレビ 41 台、電話機 46 台など 200 件の被害を出した。
1997 (平 9)	2 月 3 日 ～4 日	大雪・着雪	東北地方太平洋側に発達した低気圧が位置したため、湿った空気が低気圧に向かって吹き込み、大量の濡れ雪を降らせた。当市は 3 日の昼頃から小雨が降りはじめ、夕方より濡れ雪に変わり、4 日 9 時頃まで降り続いた。 人的被害、住家被害はなかったが、雪の重みで倒れた樹木が電線を切断したことに伴う停電(約 3,800 戸)、除排雪の遅れに伴う交通混雑が発生した。 むつ測候所で 45cm の 24 時間降雪を記録した。
1998 (平 10)	8 月 16 日	大雨・洪水	日本海にあった低気圧の影響で、15 日夜より雨が降り始め 16 日 7 時頃より強い降りとなり 10 時頃まで続いた。 むつ特別気象観測所の総降水量は 62mm で、市街地での被害は皆無であったが、西通りの角違地区及び城ヶ沢地区で、道路、河川及び耕地の区別がつかぬほどに水位が高くなり、床下浸水 1 戸のほか、道路、河川、橋梁に流失、決壊、破損等の被害を生じた。 これは山間部に降った雨による災害と判断され、裏手の障子山のロボット雨量計で 183mm が観測されている。
	9 月 16 日	大雨・洪水 強 風 (台風 5 号)	台風 5 号の接近に伴い、11 時頃から 14 時頃まで強い雨が降り続き、田名部地区市街地を中心に浸水被害が発生した。 床上浸水 2 戸、床下浸水 55 戸、店舗等浸水被害 9 件、その他道路・河川等土木施設、農業関係施設、漁港施設、福祉施設等に被害があった。 むつ特別気象観測所の総降水量 143mm、最大時間雨量 41mm、最大風速 11.2m/s、最大瞬間風速は 24m/s を記録した。
	10 月 1 日	大雨・洪水 (台風 9 号)	台風 9 号から変わった温帯低気圧の影響により、9 月 30 日より雨が断続的に降り続き、特に南通りの山間部で激しい降雨となったと推測される。 中野沢地区畑沢川の水位が上がり、国道 279 号の法面が洗われ、路肩が崩落する被害が発生した。このため埋設してあった水道管が破損し、10 世帯が断水した。総降水量は、むつ特別気象観測所で 93mm、大湊で 114.7mm であった。
	11 月 14 日 ～15 日	落 雷	14 日未明から 9 時頃まで、また、15 日 10 時頃から夕方まで市内各所で落雷があった。このため、金谷二丁目、大曲一丁目、若松町を中心に家電製品を中心に 24 世帯(事業所を含む。)が被災した。特に事業所等の電話回線を利用したオンラインシステムの被災が目立った。

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
1999 (平 11)	3月5日 ～6日	強風・波浪	日本海中部にあった発達中の低気圧が近づくとつれ、5日夜より次第に風が強くなり、6日夕方まで続いた。風は真西から吹いたため、西向きの奥内地区海岸はまともに波浪を受ける形となった。 この強風による波浪のため、築造中の浜奥内漁港防波堤のコンクリートブロック約50mに出入りが生ずる被害が発生した。
	3月21日 ～22日	大 雪	発達中の低気圧を含む深い気圧の谷が日本海と関東沖付近にあり、22日朝方には青森県を挟む形で北上したため、21日夕方より湿り気が多い雪が降り始め、22日9時頃まで続いた。降雪は市内全域に及び、緊急車両等の通行確保のため市内の除雪車を総動員して除排雪作業を行ったが、降雪の激しさ及び重い雪のために作業が追いつかない状況であった。 このため、22日朝になっても作業が捗らず交通混雑を極めた。また、各所で雪の重さによる倒木があり、道路閉鎖や電線切断被害が発生し、下北全域で約7,500戸が停電した。 むつ特別気象観測所の積雪情報によると、20日の積雪0cmが22日9時には70cmに達し、2日間の降水量は61.5mmであった。
	9月24日 ～25日	暴風・波浪 (台風18号)	台風18号の北上に伴い「台風第18号むつ市警戒対策本部」を設置し、警戒態勢のなか、吹き返しのため25日に西よりの風が強くなり、最大瞬間風速27.3m/sをむつ特別気象観測所で記録した。
	10月2日	大 雨	日本海中部にあった低気圧が北東に進み、前線の接近とともに雨足が強まり、2日昼ごろには豪雨となった。2日の総雨量は下北消防本部の観測で101.5mmに達し、3日昼ごろまで続いた。 市内のいたるところで道路が冠水し、旭町、金谷、下北町で計6戸に床下浸水被害が発生した。
	10月27日 ～28日	暴 風	低気圧が急速に発達し、最大瞬間風速は大湊航空隊の観測で31.9m/sを記録した。この風の影響で西通り地区を中心に住家5戸、非住家2棟の屋根トタン剥離の被害が発生し、釜臥山スキー場リフトでも被害を受けた。県内では死者1名行方不明者1名、住家1500世帯に迫る被害を受け、八戸市に災害救助法が適用された。
11月13日	原子力 施設火災	日本原子力研究所むつ事業所の機材・排水管理棟にある放射線管理区域の境界に設置された出入り管理装置1台が焼損した。周辺環境には影響はなかった。	
2000 (平 12)	7月17日 ～18日	大 雨	活発化した梅雨前線が北上し、むつ特別気象観測所で1時間雨量34mmを記録し、旭町で床下浸水1戸のほか低地での滞水が発生した。

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
2001 (平 13)	1月10日	強 風	発達した低気圧の影響で西よりの風が強まり、大畑消防署の風速計による観測で13時44分に西の風、最大瞬間風速32.7m/sを記録した。むつ地区の文京町で住家2戸、小川町と柳町で住家各1戸と非住家1棟、大畑町地区で住家3戸、非住家1棟に屋根トタン板剥離等の被害が発生した。
	9月11日	大 雨 (台風15号)	9月11日に神奈川県に上陸した台風15号が北上し、11日から12日にかけて東北地方太平洋沿岸を東北に進んだ影響により東通村で降り始めからの降水量が234mm、一時間雨量が11日21時時点で32.0mmを観測した。むつ市ではむつ特別気象観測所で171.5mm、一時間降水量は11日4時30分に22.0mmを観測した。大畑地区では低地や畑が約2アールにわたって冠水し、農作物の被害が発生、可搬ポンプで排水作業が行われた。この台風15号では栃木県日光市において895mmの降水量を記録した。
2002 (平 14)	7月11日	大 雨	台風6号が東北地方の太平洋沿岸を北上し、10日夕方に青森県に最接近した。下北地方では東よりの風が強くと大雨となり降り始めからの総雨量は尻屋崎で110mmを観測し、国道338号線が旭町から山田町にかけて冠水したほか、九艘泊小学校体育館裏で多量の雨水が傾斜地から流れ出て、付近の住宅に被害が及ぶ恐れがあり仮設排水路をつくり対応、住宅への床下浸水被害を免れた。
	8月11日	大 雨	東北地方に停滞した前線の影響で、一時間雨量19.0mm降り始めからの総雨量80.5mmを観測した。この雨により川内住家2戸の床下浸水、道路の冠水3箇所、脇野沢で崖崩れ4箇所本村地区で堤防の一部決壊1箇所、むつ地区大曲で低地の冠水が発生した。
	10月2日	強 風 (台風21号)	台風第21号が北日本を縦断したことにより、県内は明け方まで雨が強く降り、下北地方では局地的に強い雨が降った。当市では吹き返しの西よりの風が強くと最大瞬間風速31.6m/s、総雨量91mmを観測した。県内は明け方まで雨が強く降り、下北地方では局地的に強い雨が降った。
2003 (平 15)	8月22日 ～23日	大 雨 (台風11号)	23日未明に台風11号が北上し青森県に最接近した。当市では、最大瞬間風速19.2m/s、降り始めからの降水量39.5mmを観測した。当市ではこの台風による影響は少なかったが、近畿、四国地方を中心に12都道府県で7名の死者と40名以上の負傷者が発生した。
	9月26日	地 震	26日4時50分頃に釧路沖を震源としてマグニチュード8.0の地震が発生し、北海道の釧路町で震度6弱、当市では震度4を観測した。この地震により青森県日本海沿岸と太平洋沿岸に津波注意報が発表され、北海道では4mを超える遡上高となり津波が観測された。同日、6時08分に余震と思われるマグニチュード7.1の地震が発生し当市では震度5弱を記録した。

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
2004 (平 16)	8月19日 ～20日	暴風大雨 (台風15号)	台風15号が日本海を北上し、20日6時過ぎに津軽半島に上陸した。当市ではむつ特別気象観測所で20日4時05分に東の風、最大瞬間風速21.3m/sを観測した。 大畑漁港で離岸堤決壊し、奥内の今泉川と小川町の小川で河岸が決壊する被害が発生した。 道路の法面崩壊が脇野沢の国道338号線で2箇所、川内町の県道で2箇所発生した。
	8月21日	崖崩れ	一般県道九艘泊・脇野沢線で、寄浪地区から蛸田方面へ約200mの地点で岩盤崩落が発生し、一時通行不能となる。 市道九艘泊・源藤城線を迂回路として設定し、九艘泊、芋田、蛸田地区の孤立を回避した後、下北県民局地域整備部により仮設道路設置に着手した。
	9月8日	暴風 (台風18号)	7日16時に日本海にぬけた台風18号が、8日1時には弘前市の西約150kmの海上を北東に進み、宗谷海峡で温帯低気圧に変わった。台風の北上に伴い東よりの風が強まり、後に南西の風が強くなり、むつ市では31.7m/sの最大瞬間風速を観測した。むつ市市街地を中心に住家8戸、非住家6棟に屋根トタン板剥離等の被害が発生し、金谷の店舗防水シート剥離1棟関根中学校やむつ市民体育館で窓ガラス破損、田名部漁業協同組合で漁船転覆1隻、むつ漁業協同組合でシャッター破損6箇所と外壁破損3箇所、農業ハウス全壊1棟小破26件、ながいも被害収量50t等、当市では合計金額3千2百万円以上の被害となった。
11月26日 ～27日	暴風	千島近海で低気圧が猛烈に発達し、26日から27日にかけて暴風が吹き荒れ大しけとなり、日本海側を中心に潮位が数10cm高い状態となった。 この強風により27日7時01分にむつで西南西の風、最大瞬間風速31.8m/sを観測し、住家の一部破損がむつ市で2戸、川内町で1戸、大畑町で5戸、脇野沢村で9戸、その他田名部高等学校や公営住宅等の建物の一部を損壊する被害が発生し、川内町で漁船1隻が沈没した。	
2005 (平 17)	9月7日 ～8日	暴風 (台風14号)	台風14号が強い勢力を保ちながら日本海を北東に進み、7日21時頃に青森県に最も接近した。当市では8日4時43分に南西の風、最大瞬間風速24.9m/sを記録した。 関根中学校の屋根トタン板が剥離する被害が発生した。
2006 (平 18)	1月1日	交通事故 (負傷者多)	1日5時45分ごろ、むつ市関根の国道279号で、リヤカーにみこしをのせて引いていた地元の神楽会の歩行者の列に乗用車が突っ込み、10人が足や肩の骨を折るなどの重傷、5人が軽いけがを負う事故が発生した。現場は片側1車線で神楽会はリヤカーにみこしをのせて16人で神社から近くのほこらに向かう途中で、左側車線の中央付近を進んでいた。

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
2006 (平 18)	10月6日 ～8日	大雨・洪水 暴風・波浪	<p>発達した低気圧の影響で、市内では関根地区から大畑地区の沿岸部を中心に漁港等に大きな被害を受けた。当市では降り出しからの総雨量は135mmで、最大瞬間風速は20.9m/sを観測した。</p> <p>8日未明から早朝にかけての高潮により、関根漁港の第2防波堤ケーソン11基が滑動傾斜し、漁網の破損13箇統、漁船の損傷3隻等の被害を受けた。大畑漁港では、第2外北防波堤が285m、第4東防波堤が565mに渡り移動及び倒壊したほか、船外機の損傷119隻、漁船の損傷7隻、漁網の破損8箇統等、その他海浜公園にも被害が及び、被害総額は100億円を超えるものとなった。また、宇曽利山湖、今泉、畑、むつ朝比奈岳、荒沢岳で警戒基準雨量を超える降雨量を観測し、土砂災害警戒避難情報が青森県河川砂防課から発表され、桂沢や襲川で傾斜地の崩落が発生した。</p>
	12月27日	大雨・洪水 暴風・波浪	<p>発達した低気圧が太平洋沿岸を北上し、当市では降り出しからの総雨量92mm、最大瞬間風速27.8m/sを記録し、道路の冠水や水路、側溝の溢水が多数発生した。また、屋根トタン板の剥離が3件発生した。</p>
2007 (平 19)	1月6日 ～8日	暴風・波浪 暴 風 雪	<p>低気圧が日本の南岸を急速に発達しながら、9日夜に東北地方の太平洋沿岸付近を北上し、7日に北海道に達し、当市で27.2m/sの最大瞬間風速を観測した。このため脇野沢や川内、大畑地区で8件の屋根トタン板の剥離し、第二川内小学校では約300㎡にわたって屋根トタン板が剥離した。</p>
	1月13日	津波注意報	<p>13時24分北西太平洋でマグニチュード8.3の地震が発生したことにより、北海道に津波警報、青森県から三重県南部までの太平洋沿岸に津波注意報が発表された。むつ市関根浜で約10cmの津波を観測した。当市では被害はなかった。</p>
	8月9日	大雨・洪水	<p>発達した雨雲が県内を通過し、下北地方を中心に大雨に見舞われた。当市では、総雨量は湯野川で73mmとなり、1時間最大雨量では29mmを湯野川とむつで観測した。品ノ木で住家3戸が床下浸水、中央一丁目の店舗内に水が浸入、横迎町保育所が床下浸水した。</p>
	8月17日	津波注意報	<p>16日8時40分頃に南米西部（ペルー沖）で発生したマグニチュード7.9の地震により青森県の太平洋沿岸部に津波注意報が発表された。観測された津波高さは下北で17日9時24分に8cmを観測した。</p>
	11月11日 ～13日	大雨・洪水 暴風・波浪	<p>三陸沖で発達した低気圧と県内にあった低気圧の影響で、11日夜から12日にかけて大雨が降り、降り始めからの雨量が湯野川で212mmとなった。この大雨により下北町で住家1戸が床下浸水し、消防ポンプ車両による排水作業を行った。また、大畑町で屋根トタンの剥離が1棟発生した。青森市と野辺地では記録的な雨量を観測し、避難勧告が出された。</p>

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
2008 (平 20)	7月 14 日	大雨・落雷	上空に寒気を伴った低気圧が北日本を通過し、大気の状態が不安定となり、下北地方を中心に大雨となった。 当市では1時間雨量が29.5mmの強い雨を観測し、むつ市と佐井村に土砂災害警戒情報が発表された。 大きな土砂災害は発生しなかったが、総雨量は脇野沢で76.5mmを記録し、下北町で床上浸水1戸、床下浸水2戸、中央一丁目で床下浸水1戸が発生した。 また、落雷による停電のためアックスグリーンでバーナー7本を損傷する被害が発生した。
	7月 24 日	地 震	岩手県沿岸北部を震源とするマグニチュード6.8の地震が発生し、当市で震度4を観測した。当市内では被害は無かったが、岩手県洋野町と八戸市等で震度6弱を記録し、岩手県を中心に死者1名、負傷者210名、家屋の損壊309棟の被害となり、8県から合計80隊の緊急消防援助隊が出場した。
	9月 11 日	地震・津波	十勝沖でマグニチュード7.0の地震が発生し、青森県太平洋沿岸部に津波注意報が発表された。津波による潮位変化はむつ関根浜で微弱であり、当市では被害はなかった。
2009 (平 21)	2月 20 日 ～21 日	暴 風 雪	東海沖と日本海中部に低気圧があり北東に進み急速に発達した。当市では西よりの風が強まり、むつで21.2m/s、脇野沢で25.8m/sの最大瞬間風速を記録した。 脇野沢地区で住家の一部破損7戸、非住家の半壊13棟、中央一丁目で非住家の半壊1棟の被害が発生した。
	3月 14 日	暴 風 雪	低気圧が発達しながらオホーツク海を北東に進み、西風が雪を伴って非常に強まり、青森海上保安部からは海難防止指導情報が発表された。 脇野沢地区で住家1戸に屋根トタン板剥離、小川町と宇田町で非住家2棟に屋根トタン板の剥離が発生した。
	10月 12 日	土 砂 崩 れ	脇野沢地区蛸田地区の蛸田漁港付近で崖崩れが発生し、蛸田漁港内を迂回路として使用した。
2010 (平 22)	9月 17 日	道 路 損 壊 (大雨関連)	脇野沢小学校と脇野沢中学校の遠足で、市道九艘泊・源藤城線の道路が決壊しているのを発見し、9月22日に脇野沢庁舎で現地を確認し、車両通行に危険性ありと判断され、即時バリケードを設置し車両通行止めの措置を行った。

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
2011 (平 23)	3月 11 日	地震・津波 (東北地方 太平洋沖地震)	<p>14時46分に三陸沖を震源とするモーメントマグニチュード9.0の海溝型地震とそれに伴う30mを超える巨大な津波が発生した。この地震は国内観測史上最大規模の地震であり、東北地方を中心に死者・行方不明者約18,500人、建築物の全壊半壊合わせて約40万棟、一部損壊約73万棟という戦後最大の被害をもたらした。</p> <p>当市において人的被害は免れたものの、地震発生から44分後に津波第一波が津軽海峡に面した関根漁港、大畑漁港や川代烏沢地区沿岸に襲来し、最大で279cmの高さに達し、港湾施設の一部が被害を受けた。</p> <p>この地震により、当市では長時間の停電等ライフラインが影響を受け、更には燃料や生活用品、食料等の物流網が滞ったことにより、生活への影響と混乱が生じた。</p>
2011 (平 23)	9月 21 日 ～22 日	大 雨 (台風 15 号)	<p>台風15号が東北地方太平洋沿岸を北東に進み、22日未明から明け方にかけて青森県に接近した。台風の接近に伴い雨が強まり、太平洋側の海上や海岸付近を中心に暴風となり海上は大しけとなった。</p> <p>当市では、大畑川小目名水位観測所で22日0時45分、脇野沢川脇野沢水位観測所で22日2時30分、田名部川鹿橋水位観測所で22日3時00分、大畑川大畑水位観測所で22日3時10分に水防団待機水位を超え水防指令通知が発令された。</p>
2012 (平 24)	2月 1 日 ～2 日	大 雪	<p>発達した低気圧が青森県を通過した影響で、1日夕方から2日にかけて猛吹雪になり、各地で交通障害が発生した。</p> <p>国道279号線では横浜町から当市にかけて大型車両のスリップに加え、吹き溜まりにより400台以上の車両が移動不能となった。横浜町では自衛隊に災害派遣要請し、車両の掘り起こしや閉じ込められた人の救助を行い、2日16時30分に通行止めを解除した。この災害では、横浜町の町民により自主的に避難所が開設され、ドライバーの休憩場所として暖房や食料等の提供が行われた。</p> <p>当市内においても、吹き溜まりが多数発生し、いたるところで車両の通行が不能となり、大畑川導流堤付近では、漁船2隻が転覆する被害が発生した。この被害により、むつ市と横浜町に災害救助法が適用となった。</p>
	4月 4 日 ～5 日	強 風	<p>低気圧が急速に発達しながら日本海を北東に進み、4日未明に東北北部を通過した。このため3日夜から南よりの風が強まり、4日未明には西の風が変わって非常に強い状態が4日夕方にかけて続いた。</p> <p>当市では4日11時34分に西北西の風、最大瞬間風速23.6m/sを観測し、文京町と大畑地区で各1戸、脇野沢地区で2戸の住家に屋根トタン板剥離やガラスの破損、柳町と脇野沢地区で非住家各1棟の合計6件の被害が発生した。</p>

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
2012 (平 24)	5 月 4 日	大 雨	<p>発達した低気圧の影響で3日朝から雨が降り始め、東青下北地方を中心に総雨量 150mm を超える大雨となった。</p> <p>大畑川小目名では4日0時06分に「氾濫注意（警戒）水位」の 2.8m に達し警戒態勢となった。同日1時00分到大畑観測所で大畑川水防団待機水位の 1.55m に到達し、同日3時に小目名で 3.46m、大畑で 1.83m の水位を観測した。3時15分到大畑川で「氾濫注意（警戒）水位」の 1.85m に到達した。水位はその後、徐々に下がり4日7時50分に警戒態勢を解除した。この大雨で薬研・小目名線で土砂崩れが発生し一時通行止めとなり、4日3時55分に復旧した。</p>
2013 (平 25)	4 月 7 日 8 月 23 日 10 月 16 日	大 雨 大 雨 暴風・大雨 (台風 26 号)	<p>日本海で発達した低気圧と三陸沖で前線を伴った低気圧の影響により太平洋沿岸部で強い風と局地的な大雨が観測された。</p> <p>大畑川では雪解けによる増水と重なり、7日6時20分に小目名で避難判断水位である 3.55m を超える水位を観測し、氾濫警戒情報が発表された。市では小目名地区の 56 世帯に7時05分に避難勧告を出し、高橋川コミュニティセンターと小目名地区生活改善センター及び神楽殿を避難場所として開設した。水位が低下し13時05分に避難勧告を解除した。避難者は0名であった。</p> <p>朝鮮半島から日本海に前線が延びており、低気圧が沿海州付近にあり北日本が気圧の谷となった。南から暖かく湿った空気が流れ込み、降り続く雨により23日15時54分にむつで一時間雨量 29.5mm を観測した。また、23日15時20分には下北に土砂災害警戒情報が発表された。この大雨により、中央一丁目と緑町で床下浸水3棟が発生した。</p> <p>台風 26 号が北上し青森県に暴風と大雨を伴い接近した。大畑地区で住家2戸に屋根トタン板剥離、むつ地区1棟、大畑地区6棟、川内地区1棟の非住家に屋根トタン板剥離の被害が発生した。また、大雨の影響で佐井村野平と脇野沢源藤城間の国道 338 号かわうち湖西側付近で約 30m に渡って路肩が崩落し、当該路線が全面通行止めとなった。</p>
2014 (平 26)	2 月 14 日 ～16 日	大 雪	<p>日本の南海上を発達しながら三陸沖に進んだ低気圧の影響により、15日昼前から北東の風が湿った雪を伴って強く、16日朝にかけ吹雪となり、15日から16日にかけての48時間積算降雪量はむつ市で 34cm となり、積雪は 76cm を観測した。</p> <p>この降雪により大畑川で係留中の船外機船2隻が沈没する被害が発生した。</p>

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
2014 (平 26)	4月2日	津 波	<p>4月2日日本時間8時46分頃に南米西部チリ北部沿岸でマグニチュード8.2の地震が発生し、翌3日3時00分に青森県太平洋沿岸に津波注意報が発表された。</p> <p>むつ市では津波警戒対策本部を設置し、3時55分に大畑、むつ地区の太平洋沿岸地域に避難勧告を発令し、避難所9箇所を開設した。6時の時点で合計避難者数51名を収容した。むつ関根浜では最大約20cmの潮位の上昇を観測したが、市内では被害の発生は無かった。</p> <p>3日18時00分に津波注意報解除に伴い、避難勧告を解除した。</p>
	8月10日 ～11日	大 雨 (台風11号)	<p>暴風域を伴ったまま日本海を北上した台風11号が、11日未明から明け方にかけて青森県に接近した。東よりの強い風を伴い短時間に強い雨を観測した。</p> <p>川内銀杏木線が倒木により通行止めになり、薬研から奥薬研に向かう道路で土砂崩れが発生し一時通行止めとなった。</p> <p>大畑川で2.8mの避難判断水位を超過、正津川では1.45mの水防団待機水位を一時超過した。</p> <p>川内ダムでは、ダムへの流入量が50.72 m³/sとなり洪水量に達したことから、放流量増加による洪水調節を行った。</p>
	11月3日 ～4日	暴 風	<p>発達中の低気圧が北海道の北にあり、前線が東北地方の東に延びている影響で、3日は北海道や東北地方北部で強風が吹き荒れ、むつ市では3日12時に南西の風30.6m/sを観測した。</p> <p>このため、市内全域で屋根や壁のトタン板の剥離、小屋の倒壊、シャッターの破損等、住家10戸、非住家14棟が建物の一部破損の被害を受けた。</p>
11月5日 ～9日	断 水	<p>11月3日から4日にかけてむつ市内で強風が吹き、この強風により、川内浄水場の導水管に多量の枯葉等が流入し、川内地区で1,380世帯、3,048人に対し5日間にわたる断水被害をもたらした。</p> <p>仮設設備による応急配水を行ったところ十分な取水量が得られず、消防ポンプ車を追加し2系統で取水したが、水位低下を抑えることが出来ず、配水を停止した。</p> <p>応急給水は当初6箇所に設置したが、後に協定に基づき日本水道協会青森県支部とむつ管工事協会に要請を行い、青森市、八戸市、十和田市、横浜町、下北管内町村、むつ管工事協会から給水タンク等と人員の支援を受け、応急給水は7日には14箇所に増設された。</p> <p>11月8日及び9日に試験給水を行いながら導水管の復旧作業を実施し、通水が確認できたことから9日16時00分に復旧宣言をした。</p>	

年	月 日	災 害 名	気 象 及 び 災 害 の 状 況
2015 (平 27)	3月10日 ～11日	暴 風 雪	急速に発達した低気圧が北海道の南を北上し、10日から11日にかけて強い風を伴い冬型の気圧配置となった。 小川町で住家2戸に屋根トタン板剥離が発生、川内町襲川で倒木により交通障害が発生した。
	3月12日	養殖施設被害 (走 錨)	カンボジア船籍の貨物船が荒天のため陸奥湾に緊急入域し中野沢沖で停船した際に、西南西の風、23m/sの強風のため走錨状態となり、コントロール不能の状態でもタテ養殖施設に侵入し、養殖施設11箇所を損傷する被害が発生した。
	4月23日	地 震	22時15分頃にむつ市を震源とする直下型の地震が発生し、金谷で震度4を観測した。震源は宮後地区の南側約500m、むつ中学校の北側約1,200mの山中で、震源の深さは約7kmとごく浅い場所でマグニチュードは3.8と推定された。 揺れを感じた範囲が非常に狭いことが特徴的であり、震源と推定された地域周辺では突き上げるように一瞬強く揺れた後にすぐに治まる特異な揺れ方であった。 この地震発生に際し、高齢者1名がベッドから起き上がり避難しようとした際に転倒し受傷した。また、第一田名部小学校の出入り監視用モニターが棚から落下し破損した。
	9月17日	津 波	9月17日日本時間7時54分頃に南米西部チリ中部沖でマグニチュード8.3の地震が発生し、翌18日3時00分に青森県太平洋沿岸に津波注意報が発表された。 むつ市では津波警戒対策本部を設置し、3時05分に大畑、むつ地区の太平洋沿岸地域に避難勧告を発令し、避難所8箇所を開設した。6時の時点で合計避難者数70名を收容した。むつ関根浜では最大約20cmの潮位上昇を観測したが、市内では被害の発生は無く、18日16時40分に津波注意報解除に伴い、避難勧告を解除した。
	10月1日	強 風	朝鮮半島付近から急速に発達しながら日本海を北東に進んだ低気圧の影響で、海上を中心に南後に西よりの非常に強い風が吹き、むつで2日10時39分に西南西の風、最大瞬間風速25.2m/sを観測した。 市内各地で強風による被害が多発し、倒木による交通障害5箇所、屋根や壁のトタン板剥離は住家7戸、非住家8棟で発生した。強風に煽られ男性1名が転倒し受傷した。
2021 (令 3)	8月9日～ 10日	豪 雨	8月に発生した台風19号が温帯低気圧に変わり、それに伴い断続的に降り続いた大雨の影響により、河川・水路の氾濫、道路の冠水、道路被害、橋の崩落、生産施設被害、店舗・事業所被害、家屋被害など多数の被害が発生した。 なかでも大畑地区では、小赤川橋が崩落するなど甚大な被害が発生した。
2022 (令 4)	8月3日	豪 雨	8月3日未明から降り続いた雨により、脇野沢・川内地区を中心に土砂崩れ4箇所、道路陥没1箇所、河川の越水による浸水被害等、多くの被害が発生した。

資料7 むつ市防災会議条例

昭和38年11月15日
条例第31号

(目的)

第1条 この条例は、災害対策基本法(昭和36年法律第223号)第16条第6項の規定に基づき、むつ市防災会議(以下「防災会議」という。)の所掌事務及び組織を定めることを目的とする。

(所掌事務)

第2条 防災会議は、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) むつ市地域防災計画を作成し、及びその実施を推進すること。
- (2) 市長の諮問に応じて市の地域に係る防災に関する重要事項を審議すること。
- (3) 前号の重要事項に関し、市長に意見を述べること。
- (4) 水防法(昭和24年法律第193号)第33条に規定する水防計画について調査審議すること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、法律又はこれに基づく政令によりその権限に属する事務。

(会長及び委員)

第3条 防災会議は、会長及び委員をもって組織する。

- 2 会長は、市長をもって充てる。
- 3 会長は、会務を総理する。
- 4 会長に事故があるときは、あらかじめその指名する委員がその職務を代理する。
- 5 委員は、次に掲げる者をもって充てる。
 - (1) 指定地方行政機関の職員のうちから市長が委嘱する者
 - (2) 県の知事の部内の職員のうちから市長が委嘱する者
 - (3) 県警察官のうちから市長が委嘱する者
 - (4) 市長がその部内の職員のうちから指名する者
 - (5) 教育長及び公営企業管理者
 - (6) むつ市消防団長及びむつ市消防団員のうちから市長が委嘱する者
 - (7) 下北地域広域行政事務組合事務局長及び消防長
 - (8) 一部事務組合下北医療センター本部長
 - (9) 指定公共機関又は指定地方公共機関の職員のうちから市長が委嘱する者
 - (10) 自主防災組織を構成する者又は学識経験のある者のうちから市長が委嘱する者
- 6 委員の定数は、30人以内とする。
- 7 第5項第9号及び第10号の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、その前任者の残任期間とする。
- 8 前項の委員は、再任されることができる。

(専門委員)

第4条 防災会議に、専門の事項を調査させるため、専門委員を置くことができる。

- 2 専門委員は、関係地方行政機関の職員、県の職員、市の職員、関係指定公共機関の職員、関係指定地方公共機関の職員及び学識経験のある者の中から、市長が委嘱し、又は任命する。
- 3 専門委員の任期は、当該専門の事項に関する調査が終了したときまでとする。

(議事等)

第5条 この条例に定めるもののほか、防災会議の議事その他防災会議の運営に関し必要な事項は、会長が防災会議に諮って定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和46年12月21日条例第35号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和48年12月21日条例第19号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成 12 年 3 月 21 日条例第 6 号)

この条例は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 13 年 3 月 19 日条例第 12 号)

(施行期日)

1 この条例は、平成 13 年 4 月 1 日から施行する。

(むつ市水防協議会条例の廃止)

2 むつ市水防協議会条例(昭和 56 年むつ市条例第 12 号)は、廃止する。

(むつ市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

3 むつ市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例(平成 6 年むつ市条例第 1 号)の一部を次のように改正する。

附 則(平成 17 年 3 月 11 日条例第 117 号)

この条例は、平成 17 年 3 月 14 日から施行する。

附 則(平成 19 年 3 月 30 日条例第 3 号抄)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成 22 年 3 月 24 日条例第 11 号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 28 年 3 月 25 日条例第 17 号)

この条例は、公布の日から施行する。

資料8 むつ市防災会議委員名簿

令和5年4月1日現在

区分	指定機関等	職名	連絡先	
会長	市長	むつ市長	むつ市中央一丁目8番1号	0175-22-1111
1号委員	指定地方 行政機関	下北森林管理署長	むつ市金曲一丁目4番6号	0175-22-1131
		むつ公共職業安定所長	むつ市若松町10番3号	0175-22-1331
2号委員	県知事部局	下北地域県民局地域整備部長	むつ市中央一丁目1番8号	0175-22-1231
		下北地域県民局地域農林水産部長	むつ市中央一丁目1番8号	0175-22-3211
		下北地域県民局地域健康福祉部 保健総室長	むつ市中央一丁目3番33号	0175-31-1388
3号委員	県警察官	むつ警察署長	むつ市中央一丁目19番1号	0175-22-1321
4号委員	市長部局	むつ市副市長	むつ市中央一丁目8番1号	0175-22-1111
		むつ市総務部長	むつ市中央一丁目8番1号	0175-22-1111
		むつ市都市整備部長	むつ市中央一丁目8番1号	0175-22-1111
		むつ市川内庁舎所長	むつ市川内町川内477番地	0175-42-2111
		むつ市大畑庁舎所長	むつ市大畑町中島大畑町伊勢堂 1番1号	0175-34-2111
5号委員	教育長及び 公営企業管理者	むつ市教育長	むつ市中央一丁目8番1号	0175-22-1111
		むつ市公営企業管理者	むつ市並川町26番1号	0175-28-4455
6号委員	消防団長	むつ市消防団長	むつ市小川町二丁目14番1号	0175-22-1680
		むつ市消防団川内消防団地区団長	むつ市川内町川内88番地	0175-34-3215
		むつ市消防団大畑消防団地区団長	むつ市大畑町松ノ木150番地1	0175-34-2233
		むつ市消防団脇野沢消防団地区団長	むつ市脇野沢渡向14番地2	0175-44-2020
7号委員	下北地域広域行政事務組合	下北地域広域行政事務組合事務局長	むつ市中央一丁目8番1号	0175-28-2100
		下北地域広域行政事務組合消防本部 消防長	むつ市小川町二丁目14番1号	0175-22-3819
8号委員	一部事務組合下 北医療センター	一部事務組合下北医療センター 本部長 (欠員)	むつ市小川町一丁目2番8号	0175-22-2111
9号委員	指定公共機関又は 指定地方公共 機関	東北電力ネットワーク(株) むつ電力センター所長	むつ市小川町二丁目3番7号	0175-22-9158
		東日本旅客鉄道(株)青森駅長	青森市柳川一丁目1番1号	017-777-4115
		国立研究開発法人日本原子力研究開発 機構 核燃料・バックエンド研究開発部門 青森研究開発センター所長	むつ市大字関根字北関根400番地	0175-25-3311
		日本郵便株式会社むつ郵便局長	むつ市新町8番10号	0175-22-2274
10号委員	自主防災組織又は 学識経験者	(欠員)		

資料9 むつ市災害対策本部条例

昭和38年11月15日
条例第32号

(目的)

第1条 この条例は、災害対策基本法(昭和36年法律第223号)第23条の2第8項の規定に基づき、むつ市災害対策本部(以下「災害対策本部」という。)に関し必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 災害対策本部長(以下「本部長」という。)は、災害対策本部の事務を総括し、所部の職員を指揮監督する。

2 災害対策副本部長は、本部長を助け、本部長に事故があるときは、その職務を代理する。

3 災害対策本部員は、本部長の命を受け、災害対策本部の事務に従事する。

(部)

第3条 本部長は、必要と認めるときは、災害対策本部に部を置くことができる。

2 部に属すべき災害対策本部員は、本部長が指名する。

3 部に部長を置き、本部長の指名する災害対策本部員がこれに当たる。

4 部長は、部の事務を掌理する。

(現地災害対策本部)

第4条 現地災害対策本部に現地災害対策本部長及び現地災害対策本部員その他の職員を置き、災害対策副本部長、災害対策本部員その他の職員のうちから本部長が指名する者をもって充てる。

2 現地災害対策本部長は、現地災害対策本部の事務を掌理する。

(雑則)

第5条 この条例に定めるもののほか、災害対策本部に関し必要な事項は、本部長が定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成13年3月19日条例第13号)

この条例は、公布の日から施行する。

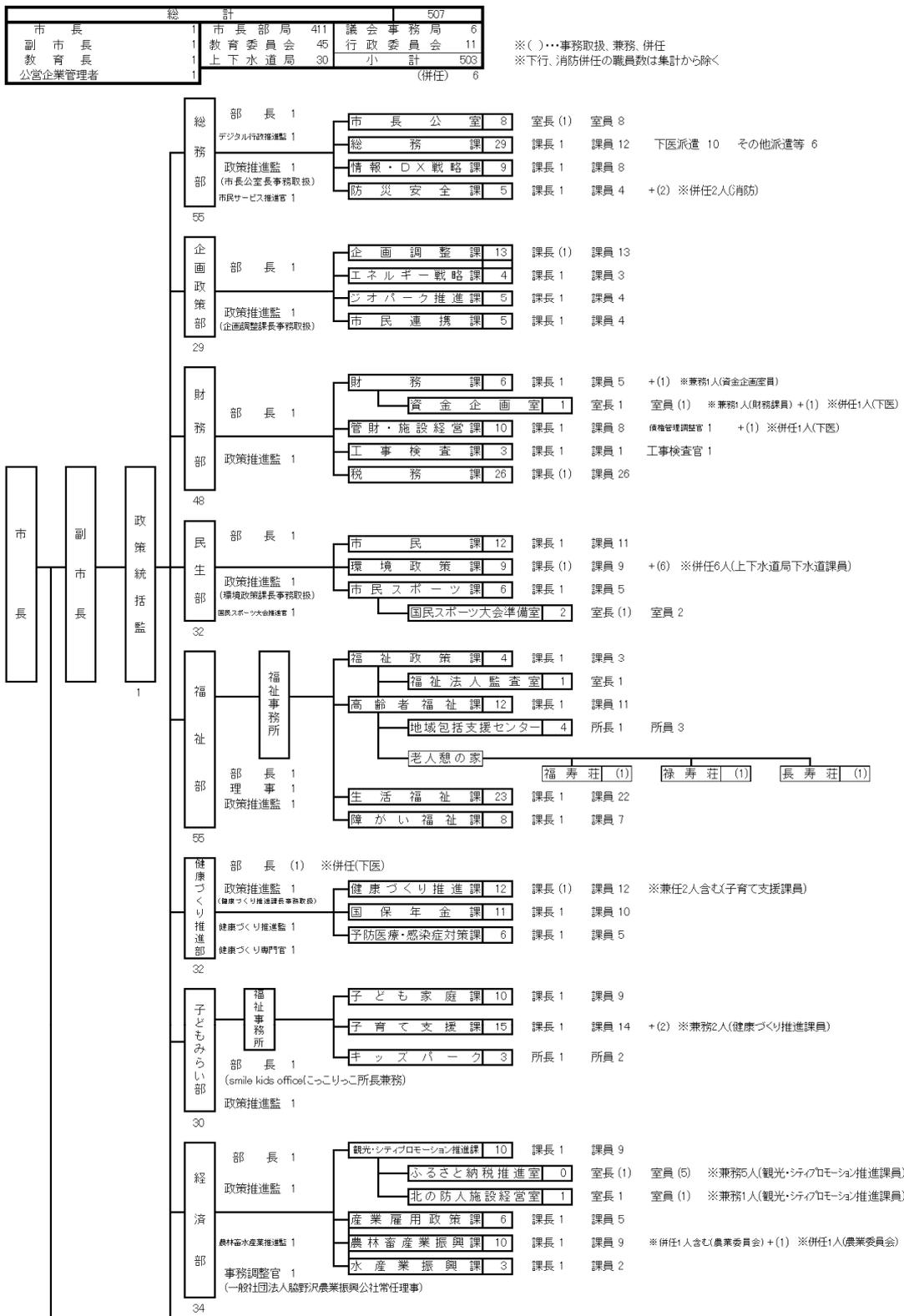
附 則(平成28年3月25日条例第17号)

この条例は、公布の日から施行する。

資料 10 むつ市行政機構

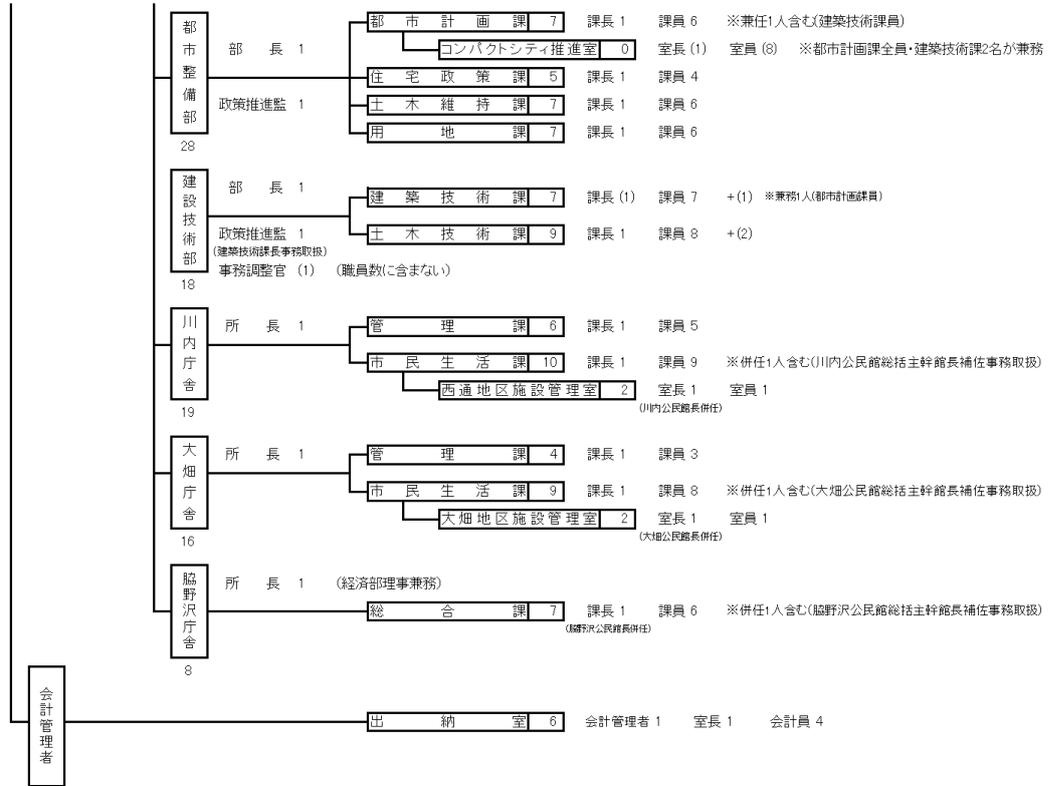
令和5年度 むつ市行政組織機構図

R5.11.13

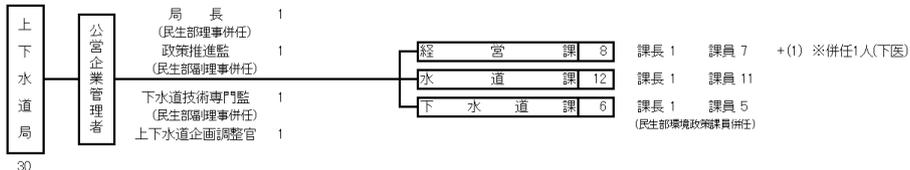
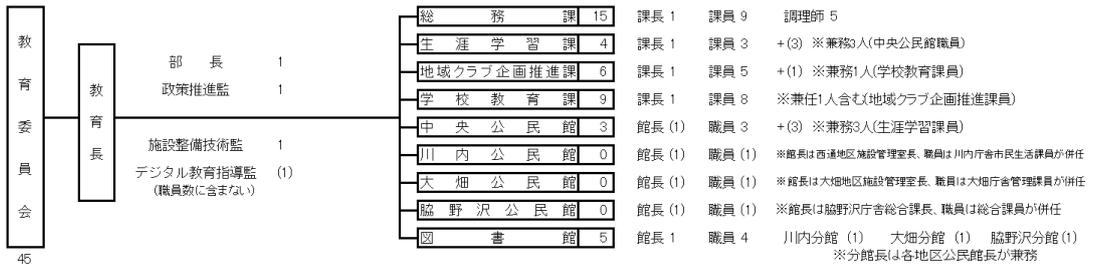


令和5年度 むつ市行政組織機構図

R5.11.13



議事事務局	6	局長 1 次長 1 事務局員 4
選挙管理委員会事務局	4	局長 1 次長 1 事務局員 2
監査委員事務局	4	局長 1 次長 0 事務局員 3 ※次長は局長が兼務
農業委員会事務局	3	局長 1 次長 1 事務局員 1 +(1) ※併任1人(農林畜産振興課員)
固定資産評価審査委員会	1	(経済部理事併任) (経済部理事併任) (農林畜産振興課員併任)



※部署数等一覧

令和5年4月1日現在

区分	部 課 等		部 課 等		課 内 室 等	
	部	課	部	課	課	内室
市長部局	13部	39課	6室	1所	1施設	3老人憩の家
教育委員会	4課	5館	1施設			
行政委員会	4事務局					
上下水道局	3課					
合計(職制を除く)	13部	46課	2室	5館	4事務局	3老人憩の家

むつ市職員配置

令和5年11月13日現在

部名	課名	男	女	計	部名	課名	男	女	計
総務部	市長公室	11	3	14	川内庁舎	管理課	7	0	7
	総務課	21	7	28		市民生活課	7	4	11
	情報・DX戦略課	7	2	9	大畑庁舎	管理課	3	2	5
	防災安全課	6	1	7		市民生活課	5	5	10
企画政策部	企画調整課	9	6	15	脇野沢庁舎	総合課	8	0	8
	エネルギー戦略課	4	0	4	出納室		2	4	6
	ジオパーク推進課	4	1	5	議会事務局		4	2	6
	市民連携課	3	2	5	選挙管理委員会事務局		4	0	4
財務部	財務課	9	0	9	監査委員事務局		1	3	4
	管財・施設経営課	9	2	11	農業委員会事務局		2	1	3
	工事検査課	3	0	3	教育委員会	総務課	11	7	18
	税務課	15	12	27		生涯学習課	2	2	4
民生部	市民課	3	11	14		地域クラブ企画推進課	5	1	6
	環境政策課	9	1	10		学校教育課	6	3	9
	市民スポーツ課	4	2	6		中央公民館	2	1	3
	国民スポーツ大会準備室	2	0	2		川内公民館	1	0	1
福祉部	福祉政策課	5	3	8		大畑公民館	1	0	1
	高齢者福祉課	3	9	12		脇野沢公民館	0	0	0
	地域包括支援センター	1	3	4	図書館	2	3	5	
	生活福祉課	20	3	23	上下水道局	経営課	10	3	13
	障がい福祉課	3	5	8		水道課	12	0	12
健康づくり推進課	0	16	16	下水道課		6	0	6	
健康づくり推進部	国保年金課	4	7	11	合計		329	180	509
	予防医療・感染症対策課	2	4	6					
	子どもみらい部	子ども家庭課	2	10	12				
子育て支援課		3	12	15					
キッズパーク		0	3	3					
経済部	観光・シティプロモーション推進課	10	5	15					
	産業雇用政策課	3	3	6					
	農林畜産産業振興課	10	0	10					
	水産業振興課	3	0	3					
都市整備部	都市計画課	7	2	9					
	住宅政策課	3	2	5					
	土木維持課	7	0	7					
	用地課	7	0	7					
建設技術部	建築技術課	7	2	9					
	土木技術課	9	0	9					

※部長級職員は部内の連絡調整担当課に、政策推進監のうち事務取扱がある職員は及び副理事は担当課に、そのほかの政策推進監等は連絡調整担当課へ算入。
また、教育委員会事務局総務課には、小中学校等調理師を算入。

資料 11 事務組合等職員配置

1. 下北地域広域行政事務組合の職員配置

令和5年6月1日現在

所 属	人 員 数	備 考
事務局 総務課	8	
はまゆり学園	※	指定管理者制度へ移行
廃棄物施設課	4	
出納室	1	
消防本部	29	(消防本部：外部派遣職員2名含む)
むつ消防署	46	(むつ消防署：市併任職員2名含む)
むつ消防署川内消防分署	21	
むつ消防署脇野沢消防分署	17	
大畑消防署	27	
大畑消防署風間浦消防分署	18	
大間消防署	29	
大間消防署佐井消防分署	18	
大湊消防署	27	
東通消防署	46	(東通消防署：村併任職員1名、 再任用職員1名含む)
計(臨時職員除く)	291	

2. 一部事務組合下北医療センターの職員配置

令和5年4月1日現在

所 属	人 員 数	備 考
事業本部事務局	7	
むつ総合病院	475	
むつリハビリテーション病院	※	指定管理者制度へ移行
国民健康保険大間病院	56	
国民健康保険川内病院	9	
国民健康保険大畑診療所	※	指定管理者制度へ移行
佐井地区診療所	4	
国民健康保険脇野沢診療所	2	
国民健康保険風間浦診療所	※	指定管理者制度へ移行
東通村診療所	※	//
白糖診療所	※	//
計(特別職・再任用短時間・会計年度任用職員除く)	553	

(注) ※印のついている施設は、指定管理者制度をとっているため、一部事務組合の職員は配置されていない。

資料 12 消防施設等の整備状況

(1) 整備状況

消防施設等の現況は、次のとおりである。

令和5年4月1日現在

区 分	消防吏員及び消防団員数	消防ポンプ						計	消 防 艇	消 火 栓	防 火 水 槽	耐 震 性 貯 水 槽	計
		消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車	はしご付消防ポンプ車	屈折はしご付消防ポンプ車	化学消防ポンプ自動車						
むつ消防署	47		1				1	2		536	74	27	637
大湊消防署	27		1				1	1		230	56	3	289
消防団本団	24			2				2					
第1分団	23	1						1					
第2分団	28	1						1					
第3分団	19	1						1					
第4分団	22	1						1					
第5分団	17	1						1					
第6分団	20	1						1					
第7分団	23	1						1					
第8分団	15	1						1					
第9分団	15	1						1					
第10分団	16	1						1					
第11分団	21			1				1					
第12分団	14			1				1					
第13分団	19			1				1					
第14分団	21	1						1					
第15分団	15	1						1					
第16分団	16			1				1					
第17分団	15			1				1					
第18分団	13	1						1					
第19分団	6			1				1					
第20分団	11			1				1					
小計	447	13	2	9			1	2		766	130	30	926

区 分	消防吏員及び消防団員数	消防ポンプ						計	消 防 艇	消 火 栓	防 火 水 槽	耐 震 性 貯 水 槽	計
		消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車	はしご付消防ポンプ車	屈折はしご付消防ポンプ車	化学消防ポンプ自動車						
川内消防分署	21		1				1	2		66	37	10	113
消防団本部	23												
第1分団	25	1						1					
第2分団	36	1						1					
第3分団	14			1				1					
第4分団	17			1				1					
第5分団	22			1				1					
第6分団	6			1				1					
第7分団	14			1				1					
第8分団	16		1					1					
第9分団	10			1				1					
第10分団	5			1				1					
第11分団	24	1		1				1					
第12分団	11			1				1					
小計	244	3	2	9			1	15		66	37	10	113
大畑消防署	27		2				1	2		137	33		170
消防団本部	23												
本部付分団	17	1						1					
第1分団	19	1						1					
第2分団	11	1						1					
第3分団	14	1						1					
第4分団	6			1				1					
第5分団	12			1				1					
第6分団	8			1				1					
第7分団	8			1				1					
第9分団	11			1				1					
第10分団	14			1				1					
小計	170	4	2	6			1	12		137	33		170
脇野沢消防分署	17		1					1		47	28	12	87
消防団本部	25	1											
第1分団	17	1						1					
第2分団	10			1				1					
第3分団	16			1				1					
第4分団	6			1				1					
第5分団	6			2				2					
第6分団	10			1				1					
第7分団	5			1				1					
小計	112	2	1	7				10		47	28	12	87
合計	973	22	6	31			1	3	63	1,016	228	52	1,296

(注) 脇野沢消防分署管内の一部の消火栓は150mm未満の水道管へ接続。

ア 消防ポンプ自動車等整備計画

区分		全体計画（2017年度～2021年度）										
		梯子付消防自動車	水槽付消防ポンプ自動車	普通消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付水槽車	小型動力ポンプ付積載車	消防救急車	高規格救急自動車	救助工作車	消防広報車	小型動力ポンプ	資機材搬送車
むつ消防署	むつ消防署	1	1					1				
	川内消防分署		1		1							1
	脇野沢消防分署		1					1		1		
大畑消防署					1					1		
大湊消防署			1		1							
消防分団名	むつ消防団	第9分団			1							
		第10分団			1							
		第14分団			1							
		第15分団			1							
		第18分団			1							
	川内消防団	第2分団			1							
		第8分団			1							
	大畑消防団	団本部									2	
		第5分団					1					
		第6分団					1					
	脇野沢消防団	団本部										1
		第4分団					1					
第5分団						1						
計		1	4	7	2	4		2		3		2

イ 消防水利整備計画

2023年4月1日現在

区分		現有数	年次計画					
			全体計画					
消火栓	公設	991						
	私設	25						
防火水槽	40m ³ 未満	17						
	40~100m ³ 未満	259						
	100m ³ 以上	4						
その他の水利		10						
計		1,306						

イ 消防無線

(ア) 消防無線設備（デジタル波）は、次のとおりである。 ※ 周波数は非公開

所 属	局種別	周波数・空中線電力		個数	設置場所	予備電源	備考
		電周波数区分	出力(W)				
消防本部	基地局	8波	10	1	小川町二丁目 14番1号 0175-22-3819	有	
	卓上型	8波	5	1		有	
	移動局	8波	5	7			
	可搬型	8波	5	1			
	携帯局	8波	2	3			
むつ消防署	移動局	8波	5	10	小川町二丁目 14番1号 0175-22-1680		
	可搬型	8波	5	1			
	携帯局	8波	2	9			
川内消防分署	卓上型	8波	5	1	川内町川内 88番地 0175-42-3215	有	
	移動局	8波	5	8			
	可搬型	8波	5	1			
	携帯局	8波	2	4			
脇野沢消防分署	卓上型	8波	5	1	脇野沢渡向 14番地2 0175-44-2020	有	
	移動局	8波	5	5			
	可搬型	8波	5	1			
	携帯局	8波	2	5			
大畑消防署	卓上型	8波	5	1	大畑町松ノ木 150番地1 0175-34-2233	有	
	移動局	8波	5	10			
	可搬型	8波	5	1			
	携帯局	8波	2	5			
大湊消防署	卓上型	8波	5	1	大湊新町 35番25号 0175-24-2091	有	
	移動局	8波	5	5			
	可搬型	8波	5	1			
	携帯局	8波	2	4			

※ 周波数区分は、統制波1・2・3、主運用波、活動波1・2・3・4の8波である。

(イ) 消防団の移動無線設備は、次のとおりである。

むつ市消防団むつ消防団

無線機区分	配備分団
デジタルCR 簡易無線局車載型	本団×2、5分団、6分団、7分団、8分団、9分団、10分団、11分団、 12分団、13分団、14分団、15分団、16分団、17分団、18分団、 19分団、20分団 計18局
デジタルCR 簡易無線局携帯型	本団×2、5分団、6分団、7分団、8分団、9分団、10分団、11分団、 12分団、13分団、14分団、15分団、16分団、17分団、18分団、 19分団、20分団 計18局
特定省電力 アナログ トランシーバー	副団長×4、本団、1分団、2分団、3分団、4分団、5分団、6分団、 7分団、8分団、9分団、10分団、11分団、12分団、13分団、 14分団、15分団、16分団、17分団、18分団、19分団、20分団 計25台

むつ市消防団川内消防団

無線機区分	配備分団
デジタルCR 簡易無線局車載型	2分団、3分団、4分団、5分団、6分団、7分団、9分団、10分団、 11分団、12分団、13分団 計11局
デジタルCR 簡易無線局携帯型	2分団、3分団、4分団、5分団、6分団、7分団、9分団、10分団、 11分団、12分団、13分団 計11局
特定省電力 アナログ トランシーバー	団本部×2、1分団、2分団、3分団、4分団、5分団、6分団、7分団、 8分団、9分団、10分団、11分団、12分団、13分団 計25台

むつ市消防団大畑消防団

無線機区分	配備分団
デジタルCR 簡易無線局車載型	3分団、4分団、5分団、6分団、7分団、9分団、10分団 計7局
デジタルCR 簡易無線局携帯型	3分団、4分団、5分団、6分団、7分団、8分団、9分団、10分団 計8局
特定省電力 アナログ トランシーバー	団本部×10 計10台

むつ市消防団脇野沢消防団

無線機区分	配備分団
デジタルCR 簡易無線局車載型	本団、1分団、2分団、3分団、4分団、5分団×2、6分団、7分団 計9局
デジタルCR 簡易無線局携帯型	本団、1分団、2分団、3分団、4分団、5分団×2、6分団、7分団 計9局
特定省電力 アナログ トランシーバー	団本部×2、1分団、2分団、3分団、4分団、5分団×2、6分団、7分団 計10台

ウ 水道無線

水道無線設備は、次のとおりである。

所属	局種別	呼出名称 (呼出符号)	設(営)置場所 電話番号	MLの所属
むつ市 上下水道局	FB	すいどうむつ リモコン すいどうむつセンター	上下水道局 0175-28-4455 上水道管理センター 0175-29-1019	
		すいどうむつかわうち すいどうむつおおはた	川内庁舎 0175-42-2111 大畑庁舎 0175-34-2111	
	ML	すいどうむつ		<ul style="list-style-type: none"> ・水道課(車載) すいどうむつ 1,3,4,8~ 10,15,21,22,25 ・水道課(携帯) すいどうむつ 23,24,26,27 ・経営課(車載) すいどうむつ 12,16

※ FB…基地局 ML…陸上移動局

エ むつ市放送施設（防災行政無線放送施設）

市役所本庁舎を親局とし、市内全域に一斉あるいは選択して放送ができ、さらには各町内会毎に単独でも使用できるようになっている。

また、川内庁舎、大畑庁舎、脇野沢庁舎、むつ消防署、大畑消防署、むつ消防署川内消防分署及びむつ消防署脇野沢消防分署に通信局を設置している。

親局		通信局（遠隔制御局）		放送施設設置地区数
1局	本庁舎（市民連携課）	2局	むつ消防署 関根浜漁業協同組合	94地区（子局152基）
1局	川内庁舎（管理課）	1局	むつ消防署川内消防分署	24地区（子局36基）
1局	大畑庁舎（管理課）	7局	大畑消防署 正津川地区公民館 二枚橋地区公民館 木野部地区公民館 湯坂下町内会館 上野町内会館 湊町内会館	19地区（子局33基）
1局	脇野沢庁舎（管理課）	2局	むつ消防署脇野沢消防分署 脇野沢村漁業協同組合	12地区（子局15基）

現在、防災行政無線放送施設のデジタル化に着手しており、以下の内容で更新される予定である。

親局	通信局（遠隔制御局）	放送施設設置数
本庁舎	むつ消防署	むつ地区 49基
	川内庁舎（管理課）	川内地区 13基
	川内消防分署	
	大畑庁舎（管理課）	大畑地区 13基
	大畑消防署	
	脇野沢庁舎（管理課）	脇野沢地区 11基
	脇野沢消防分署	

資料 14 水防施設等の整備状況

(1) 整備状況

各水防倉庫の資機材の備蓄状況は、次のとおりである。

令和5年1月現在

所在地 (規模)	むつ市水防倉庫				下北地域県民局 地域整備部 水防倉庫 文京町 (116㎡)
	旧大湊消防署 敷地内 大湊浜町 (26㎡)	川内 川内町熊ヶ平 (16㎡)	旧大畑高校 付近 兔沢 (95㎡)	脇野沢 消防分署内 脇野沢渡向 (26㎡)	
ツルハシ	3丁	3丁	2丁	2丁	6丁
スコップ	33丁	30丁	10丁	14丁	107丁
掛矢	6丁	4丁	3丁	3丁	15丁
たこ槌	1丁		2丁		3丁
唐鍬	4丁	4丁	3丁	3丁	5丁
ペンチ	6丁	3丁	3丁	3丁	5丁
斧	4丁	3丁		3丁	2丁
ノコギリ	5丁	4丁	5丁	3丁	17丁
鎌	15丁	5丁	5丁	6丁	49丁
ハンマー			4丁	3丁	6丁
丸太	37本	5本	30本		344本
鋼棒					350本
土のう又は ビニール袋	7,090枚	5,600枚	5,000枚	4,600枚	20,000枚
塩ビパイプ					17本
ビニールシート	50枚	16枚	10枚	7枚	200枚
縄	29丸				144丸
鉄線	60kg	30kg			475kg
ロープ	900m	180m	200m		1,400m
小車	2台		2台		18台
照明具	15台			3台	1台
オイルフェンス					350m
オイルマット					750枚
その他	チェーンソー1 胴付5 鉄線カッター2				耐候性大型土のう 100袋 小型発電機 1台

(2) 整備計画

水防倉庫の必要な資機材等については、順次整備を進めていく。

資料 15 海上災害対策施設等の整備状況

(1) 整備状況

流出油防除資機材

令和5年4月1日現在

区分	油中和剤 (㍉)	油吸着剤 (m ³)	油吸着マット (枚)	オイルフェン ス B型 (m)	備考
むつ市 (浜奥内漁港)			400	200	
むつ市 (関根漁港)			700	200	
むつ市役所			150		
むつ消防署			150		
川内消防分署			40		
脇野沢消防分署	18	1.5	28		
大畑消防署	3	0.02	104		
大湊消防署		1.2	88		
青森県 (下北地域県民局 地域整備部)			14,370	700	
計	21	2.72	16,030	1,100	

(2) 整備計画

必要な資機材等については、順次整備に努める。

資料 16 救助用資機材の保有状況

(1) 整備状況

令和5年4月1日現在

区分	一般救助器具						重量物排除用器具					切断用器具					破壊用器具				測定用器具						
	かぎ付はし(一)	三連はし(一)	金属製折りたたみはし(一)	空気式救助マット	救命索発射銃	救命用縛帯	平担架	油圧ジャッキ	油圧スプレッター	可搬ウインチ	マット型空気ジャッキ	大型油圧スプレッター	油圧切断機	エンジンカッター	ガス溶解機	チェーンソー	鉄線カッター	空気鋸	空気式大型油圧切断機	万能斧	ハンマー	削岩機	ハンマードリル	可燃性ガス測定器	有毒ガス測定器	酸素濃度測定器	放射線測定器
むつ消防署	2	2	2	1	1	8		2		2	1	2		2	1	2	3	2	2	8	2	1	1	2	2	2	
川内消防分署	1	1				4			1	1		1	1	1		3		1	3	1				2	1	2	
脇野沢消防分署	1	1				4			1	1	1		1		1	1			3	5				1			
大畑消防署	2	3			1	4		1	1	1	1	2		3		4	3		2	6	2			4	4	4	
大湊消防署	2	2				6	1	1	1	1	1		1		2	2			4	2				2	2		
計	8	9	2	1	2	26	1	4	4	6	4	6	1	8	2	9	12	2	5	24	11	1	1	9	9	10	

区分	呼吸保護用具				隊員保護用器具						水難救護用器具							山岳救助用器具		その他の救助用器具							
	空気呼吸器	酸素呼吸器	簡易呼吸器	送排風機	耐電手袋	耐電衣	耐電ズボン	耐電長靴	防毒衣	耐熱服	放射線防護服	潜水器具	救命衣	水中投光器	救命浮環	浮標	救命ボート	船外機	水中スクーター	登山器具	バスケット型担架	投光器	携帯拡声器	携帯無線機	応急処置用セット	緩降機	ロープ登降機
むつ消防署	19		5	1	5	5	5	5				15	69	14	4		1	1		5	3	3	6	10	2	1	2
川内消防分署	13				3	1	1	1				7	32	3	3	2				3	4	3	5	1			
脇野沢消防分署	6				4	2	2	2				8	18	7	2	1				2	3	3	6	1			1
大畑消防署	20			2	2		2		2			6	14	5	4	3	1	1		2	2	8	6				3
大湊消防署	14				7	1		2		2		8	36	9	4	2				3	2	5	5	3			4
計	72		5	3	21	9	8	12		4		41	16	38	17	8	2	2		5	13	14	25	32	7	1	10

(2) 整備計画

必要な資機材等については、順次整備に努める。

資料 17 災害復旧用資機材等の保有状況

ア 整備状況

令和5年3月31日現在

所属	種類											
	トラック	ダンプトラック	ブルドーザ	タイヤドーザ	トラクターシヨベル	パワーシヨベル	シヨベルローダー	モーターグレーダ	凍結防止剤散布車	ロータリー除雪車	小型除雪機	
本庁舎	管財・施設経営課	2										
	環境政策課		1					1			1	
	児童家庭課										4	
	農林畜産業振興課	4	2		1	13		1			1	
	土木維持課				3			1	1	1	4	6
	市民スポーツ課	1										
川内庁舎	管理課		1		1							
	市民生活課				3					1	2	
大畑庁舎	市民生活課		1		3			1			3	
脇野沢庁舎	管理課(総合課)				2							
	市民生活課(総合課)				3							
計		8	6	0	17	13	0	3	2	1	6	20

イ 整備計画

必要な重機類については、順次整備を進めていく。

資料 18 山地災害危険地区一覽

ア 山地災害危険地区

(7) 山腹崩壊危険地区

(東北森林管理局)

番号	位置		直接保全対象施設			備考
	字(林班)	(面積)	人家戸数	公共施設	道路	
1	大畑町朝比奈岳	(1039)			県道	国有林
2	大畑町赤滝山	(1058)			県道	国有林
3	大畑町赤滝山	(1058)	4	老人センター	県道	国有林
4	大畑町葉色山	(1172)			県道	国有林
5	大畑町葉色山	(1176)		孵化場	市道	国有林
6	大畑町朝比奈岳	(1049)			県道	国有林
7	大畑町朝比奈岳	(1039)			県道	国有林
8	大畑町大尽山	(79)			林道	国有林
9	川内町湯野川山	(748)	24	公民館	県道	国有林
10	川内町田野沢山	(766)			県道	国有林
11	川内町高野山	(717)			林道	国有林
12	大畑町朝比奈岳	(1048)			県道	国有林
13	大畑町朝比奈岳	(1048)			県道	国有林

危険地区番号		位置		公共施設等			備考
		大字	字	人家戸数	公共施設	道路	
208	S0001	大平		17		市道	民有林
208	S0002	中野	畑沢野			市道	民有林
208	S0003	川内町蛸崎寺ノ前		8	1	国道	民有林
208	S0004	川内町宿野部				国道	民有林
208	S0005	川内町川代家ノ上		4		国道	民有林
208	S0006	川内町葛沢		15		国道	民有林
208	S0007	川内町中道				市道	民有林
208	S0008	川内町下小倉平		25	1	市道	民有林
208	S0009	川内町桧川稲沢		30	1	国道	民有林
208	S0010	川内町熊ヶ平		3		市道	民有林
208	S0011	大畑町木野部		10		国道	民有林
208	S0012	大畑町木野部		7		国道	民有林
208	S0013	大畑町釣屋浜		5	1	国道	民有林
208	S0014	大畑町孫次郎間		15		市道	民有林
208	S0015	大畑町湯坂下		15		県道	民有林
208	S0016	大畑町小目名村		46		県道	民有林
208	S0017	大畑町本町		80		市道	民有林
208	S0018	大畑町兎沢		3	1	市道	民有林
208	S0019	大畑町喜和田川平		23		県道	民有林
208	S0020	大畑町明神平		2		県道	民有林
208	S0021	脇野沢九艘泊		20	2	県道	民有林
208	S0022	脇野沢蛸田		20	2	県道	民有林
208	S0023	脇野沢寄浪		35	2	県道	民有林
208	S0024	脇野沢新井田		30	2	県道	民有林
208	S0025	脇野沢瀬野		3	2	県道	民有林
208	S0026	脇野沢脇野沢			1	市道	民有林
208	S0027	脇野沢渡向		20	2	市道	民有林
208	S0028	脇野沢七引			1	国道	民有林
208	S0029	脇野沢滝山		30	1	国道	民有林
208	S0030	脇野沢田ノ頭				国道	民有林
208	S0031	脇野沢源藤城		40		国道	民有林
208	S0032	脇野沢芋田		50	2	市道	民有林

(イ) 崩壊土砂流出危険地区

(東北森林管理局)

番号	位置		直接保全対象施設			備考
	大字	字(林班)	人家戸数	公共施設	道路	
1	大畑町	佐藤ヶ平 (2094~2095)	40		国道	国有林
2	大畑町	佐藤ヶ平 (2058~2093)	25		国道	国有林
3	大畑町	佐藤ヶ平 (1195・1196)	13	公民館	国道	国有林
4	大畑町	佐藤ヶ平 (1191~1194)	15	小学校	国道	国有林
5	大畑町	佐藤ヶ平 (1185~1187)			県道	国有林
6	大畑町	葉色山 (1182~1184)			県道	国有林
7	大畑町	葉色山 (1173~1178)	2	孵化場	県道	国有林
8	大畑町	葉色山 (1172)			県道	国有林
9	大畑町	葉色山 (1172)			県道	国有林
10	大畑町	葉色山 (1167~1171)			県道	国有林
11	大畑町	葉色山 (1164)		浄水場	林道	国有林
12	大畑町	葉色山 (1157~1161)			林道	国有林
13	大畑町	赤滝山 (1075)			県道	国有林
14	大畑町	赤滝山 (1058~1073)	4		県道	国有林
15	大畑町	朝比奈岳 (1040・1041)			県道	国有林
16	大畑町	朝比奈岳 (1042)			県道	国有林
17	大畑町	朝比奈岳 (1040)			県道	国有林
18	大畑町	赤滝山 (1077)			県道	国有林
19	城ヶ沢	掬沢山 (13~18)		浄水場		国有林
20	大湊	釜臥山 (21)		浄水場		国有林
21	大湊	釜臥山 (24)	70		国道	国有林
22	大湊	釜臥山 (25)	60		国道	国有林
23	大湊	釜臥山 (25)	45		国道	国有林
24	大平	荒川山 (26・27・128・129)	40	浄水場	市道	国有林
25	大平	荒川山 (28~31)	20		市道	国有林
26	城ヶ沢	櫛沢山 (1~7)	10		市道	国有林
27	関根	南関根第一(154~156)	25			国有林
28	田名部 ・関根	矢立山・南関根第一 (38・39・41~43・150~152)	25			国有林
29	大湊	釜臥山 (22)			国道	国有林
30	城ヶ沢	櫛沢山 (20)			市道	国有林
31	大畑町	大尽山 (63・64)			市道	国有林
32	川内	湯野川山 (748)	24	公民館	県道	国有林
33	川内	田野沢山 (785~790)			県道	国有林
34	川内	福浦山 (805~808)			県道	国有林

番号	位置		直接保全対象施設			備考
	大字	字(林班)	人家戸数	公共施設	道路	
35	川内	田野沢山 (788)			県道	国有林
36	川内	板家戸 (872)			林道	国有林
37	川内	曾古部山 (859)			林道	国有林
38	脇野沢	源藤城 (981)	3		県道	国有林
39	脇野沢	源藤城 (982)	1		県道	国有林
40	脇野沢	源藤城 (983)	25		県道	国有林
41	川内	金八山 (908~911)			林道	国有林
42	大畑町	朝比奈岳 (1048)			県道	国有林
43	脇野沢	源藤城 (961)		水道施設	国道	国有林
44	脇野沢	源藤城 (975)	7		国道	国有林

(県農林水産部林政課)

危険地区番号		位置		公共施設等			備考
		大字	字	人家戸数	公共施設	道路	
208	H0001	関根	新田川目	20	1	市道	民有林
208	H0002	関根	新田川目	20	1	市道	民有林
208	H0003	関根	高梨川目	25	1	市道	民有林
208	H0004	関根	高梨川目	25	1	市道	民有林
208	H0005	城ヶ沢	大川目	20	1	市道	民有林
208	H0006	城ヶ沢	大川目	20	1	市道	民有林
208	H0007	城ヶ沢	永下	25	1	市道	民有林
208	H0008	大湊	宇曾利川	30	1	国道	民有林
208	H0009	奥内	本畑	10		市道	民有林
208	H0010	奥内	二又	10		市道	民有林
208	H0011	奥内	奥内	60	1	国道	民有林
208	H0012	中野沢	穴明窪	25		国道	民有林
208	H0013	中野沢	南川代	50	1	国道	民有林
208	H0014	中野沢	畑沢野		1	市道	民有林
208	H0015	関根	高梨	5		市道	民有林
208	H0016	関根	高梨	12	1	市道	民有林
208	H0017	関根	高梨			国道	民有林
208	H0018	田名部	落野沢	30		国道	民有林
208	H0019	奥内	鍋谷沢	31	2	国道	民有林
208	H0020	川内町宿野部目倉川				国道	民有林
208	H0021	川内町休所		20	3	国道	民有林
208	H0022	川内町下小倉平		2		県道	民有林
208	H0023	川内町釜谷		20		県道	民有林
208	H0024	川内町石倉沢		7		市道	民有林

危険地区番号		位置		公共施設等			備考
		大字	字	人家戸数	公共施設	道路	
208	H0025	川内町	川代	20	2	国道	民有林
208	H0026	川内町	銀杏木	20	2	国道	民有林
208	H0027	川内町	銀杏木	75	1	県道	民有林
208	H0028	川内町	釜谷	30	2	県道	民有林
208	H0029	川内町	獅子畑		1	市道	民有林
208	H0030	川内町	宿野部穴畑平			国道	民有林
208	H0031	大畑町	佐助川		1	国道	民有林
208	H0032	大畑町	佐助川	2		国道	民有林
208	H0033	大畑町	佐助川	5	1	国道	民有林
208	H0034	大畑町	佐助川	10		国道	民有林
208	H0035	大畑町	佐助川	5		国道	民有林
208	H0036	大畑町	佐助川	5		国道	民有林
208	H0037	大畑町	木野部	10		国道	民有林
208	H0038	大畑町	釣屋浜	5	1	国道	民有林
208	H0039	大畑町	孫次郎間	15		国道	民有林
208	H0040	大畑町	小目名村	5		県道	民有林
208	H0041	大畑町	小目名村	12		県道	民有林
208	H0042	大畑町	小目名村			県道	民有林
208	H0043	大畑町	赤坂	7		市道	民有林
208	H0044	大畑町	南町	30	1	国道	民有林
208	H0045	大畑町	関根橋	20	1	市道	民有林
208	H0046	大畑町	関根橋			市道	民有林
208	H0047	大畑町	関根橋			市道	民有林
208	H0048	大畑町	関根橋			市道	民有林
208	H0049	脇野沢	蛸田	20	1	県道	民有林
208	H0050	脇野沢	寄浪	15	2	県道	民有林
208	H0051	脇野沢	辰内		1	国道	民有林
208	H0052	脇野沢	辰内			国道	民有林
208	H0053	脇野沢	辰内			国道	民有林
208	H0054	脇野沢	辰内			国道	民有林
208	H0055	脇野沢	辰内			国道	民有林
208	H0056	脇野沢	源藤城	20		国道	民有林
208	H0057	脇野沢	口広			国道	民有林

(ウ) 地すべり危険箇所

(東北森林管理局)

番号	位置	林班	地区名	直接保全対象施設			
				人家 戸数	公共施設		道路
					種類	数量	
1	川内町田野沢山	767	トリノ沢				県道

(県農林水産部林政課)

番号	位置	地区名	直接保全対象施			備考
			人家 戸数	公共施設		
				種類	数量	
208-G0001	川内町大滝	大滝	1	農道	800m	
208-G0002	恐山	恐山		県道 林道	600m 1,100m	

(県農林水産部農村整備課)

番号	地区名	位置	面積	保全対象				備考
				人家 (戸)	耕地 (ha)	その 他 (ha)	主な施設等	
1	傘松	川内町川内蛸崎	28.0	0	16.0	12.0	農道	

(県土整備部河川砂防課)

番号	区域名	位置	面積	河川名	区域内の保全対象			公共施設等
					人家 (戸)	耕地 (ha)	公共的建物	
1	矢櫃川	川内町川内	42.3	矢櫃川			砂防ダム 1	
2	上小倉平	川内町川内	65.3	川内川	81	7.0	公民館 1	市道800m 林道1,500m
3	滝山	脇野沢	28.6	脇野沢川		2.5		
4	源藤城	脇野沢	12.5	脇野沢川	10			林道100m

資料 19 小規模山地崩壊危険地区一覽

(県農林水産部林政課)

危険地区番号		位置		公共施設	
		大字	字	人家戸数	道路
208	小0001	中野沢	中野沢		
208	小0002	中野沢	畑沢野		
208	小0003	川内町熊ヶ平		3	市道
208	小0004	川内町桧川川代		5	国道
208	小0005	脇野沢芋田		50	県道
208	小0006	脇野沢蛸田		20	市道
208	小0007	脇野沢新井田			県道
208	小0008	脇野沢新井田			市道
208	小0009	脇野沢九艘泊芋田			県道

資料 20 海岸侵食危険地一覽

(県農林水産部林政課)

地区名	海岸延長	防災林延長	侵食海岸延長
津 軽 海 峡	5. 3 k m	1. 7 k m	1. 7 k m
陸 奥 湾 内	6 2. 6 k m	1 5. 8 k m	1 5. 8 k m

資料 21 なだれ危険箇所一覧

(東北森林管理局)

番号	場所
1	大畑町赤滝山国有林1058
2	大畑町赤滝山国有林1074
3	大畑町字朝比奈岳1049

(県農林水産部林政課)

危険地区番号		位置 大字・字	公共施設	
			人家戸数	道路
208	な0001	大畑町小目名村	13	県道
208	な0002	大畑町筒万坂	17	市道
208	な0003	大畑町釣屋浜	8	国道
208	な0004	脇野沢滝山	23	国道
208	な0005	脇野沢蛸田	9	県道

(ランク I)

(県土整備部河川砂防課)

箇所 番号	箇所名	位置	所在地			人家 戸数	公共施設等
			延長	傾 斜 度	傾 斜 高 さ		
1	柳町	柳町三丁目	580	36	12	34	その他2、国道、市道
2	赤坂	田名部下道	500	30	20	34	市道
3	大平町	大平町	75	24	30	0	その他
4	梨子木平	大平梨子木平	110	24	20	0	浄水場
5	蛸崎	川内町蛸崎寺ノ前	330	42	12	17	
6	桧川2号	川内町桧川川代	340	38	13	33	国道、市道
7	桧川1号	川内町桧川川代	230	38	20	14	公民館、市道
8	初見1号	川内町休所	60	33	45	12	市道
9	初見2号	川内町休所	80	32	50	7	公民館、市道
10	新田	川内町新田	140	35	20	5	市道
11	湯野川1号	川内町湯野川	500	30	155	21	屯所、郵便局、公民館、宿泊施設3、 県道、市道、河川、橋梁2
12	桧川4号	川内町桧川家ノ上	130	27	20	0	旧学校
13	獅子畑	川内町獅子畑	150	28	70	0	発電所、県道
14	下小倉平	川内町川内下小倉 平	300	26	90	16	市道
15	桧川3号	川内町桧川川代	120	36	10	6	市道
16	野平	川内町板家戸	40	50	140	0	県施設、県道、ダム
17	本町1号	大畑町本町	310	32	33	17	市道

箇所 番号	箇所名	位置	所在地			人家 戸数	公共施設等
			延長	傾 斜 度	傾 斜 高 さ		
18	小目名村	大畑町小目名村	330	27	40	18	屯所、公民館、市道
19	湯坂下	大畑町湯坂下	1050	30	48	74	児童福祉、公民館、国道県道、市道、私道
20	孫次郎間1号	大畑町孫次郎間	260	45	16	11	
21	孫次郎間2号	大畑町孫次郎間	250	45	14	19	私道、河川
22	二枚橋1号	大畑町二枚橋	380	52	19	26	市道
23	二枚橋2号	大畑町二枚橋	265	36	20	23	国道
24	釣屋浜3号	大畑町釣屋浜	110	37	47	13	私道
25	釣屋浜1号	大畑町釣屋浜	140	53	24	4	屯所、公民館、国道、市道
26	木野部1号	大畑町木野部	180	30	17	6	国道、河川
27	木野部3号	大畑町木野部	370	50	19	14	国道、市道
28	佐助川1号	大畑町佐助川	750	30	24	37	屯所、旧学校、公民館、国道、市道
29	佐助川2号	大畑町佐助川	150	30	26	5	国道、市道、橋梁1
30	薬研2号	大畑町薬研	70	30	90	0	宿泊施設、県道
31	孫次郎間3号	大畑町孫次郎間	230	42	15	6	市道
32	大赤川	大畑町大赤川	193	55	12	6	公民館、市道
33	薬研1号	大畑町薬研	40	36	170	1	老人福祉
34	薬研3号	大畑町薬研	100	30	95	1	宿泊施設3、県道
35	兎沢1号	大畑町兎沢	80	42	12	8	
36	兎沢2号	大畑町兎沢	120	30	20	0	学校
37	水木沢	大畑町水木沢	80	40	14	0	宿泊施設
38	釣屋浜2号	大畑町釣屋浜	15	32	10	0	学校
39	九艘泊2号	脇野沢九艘泊	180	32	40	11	県道、市道、河川、橋梁 4
40	九艘泊3号	脇野沢九艘泊	100	32	35	0	旧学校
41	九艘泊1号	脇野沢九艘泊	150	35	110	25	市道、河川、橋梁2
42	芋田1号	脇野沢九艘泊	200	50	60	12	公民館、県道、市道、河川、橋梁1
43	蛸田1号	脇野沢蛸田	150	40	23	7	県道
44	寄浪1号	脇野沢寄浪	280	37	35	17	公民館、宿泊施設、県道、市道、河川、橋梁2
45	寄浪2号	脇野沢寄浪	120	40	40	9	公民館、宿泊施設、県道、市道、河川、橋梁1
46	寄浪3号	脇野沢寄浪	150	22	47	13	屯所
47	新井田2号	脇野沢新井田	200	28	40	8	屯所、公民館、県道、市道
48	脇野沢	脇野沢渡向	200	60	16	0	役場、その他
49	小沢	脇野沢小沢	80	35	15	0	その他、河川
50	九艘泊5号	脇野沢九艘泊	100	32	40	7	旧学校、その他、市道、河川
51	滝山1号	脇野沢滝山	140	24	50	0	旧学校、市道
52	九艘泊4号	脇野沢九艘泊	250	30	110	0	公民館、市道、河川、ダム1
53	芋田2号	脇野沢九艘泊	140	42	25	7	県道、市道、河川
54	新井田1号	脇野沢新井田	100	28	70	5	市道

箇所番号	箇所名	位置	所在地			人家戸数	公共施設等
			延長	傾斜度	傾斜高さ		
55	渡向	脇野沢渡向	100	24	60	5	市道
56	桂沢	脇野沢桂沢	70	30	20	17	市道

(ランクII)

(県土整備部河川砂防課)

箇所番号	箇所名	位置	所在地			人家戸数	公共施設等
			延長	傾斜度	傾斜高さ		
1	荒川	大平荒川	30	33	12	1	市道
2	十二林	十二林	100	30	10	4	
3	宇曾利山	田名部字宇曾利山	80	26	13	1	その他1
4	奥内	奥内今泉	20	32	10	1	
5	家ノ上	川内町家ノ上	60	40	12	0	国道
6	八右エ門沢	川内町八右エ門沢	40	43	10	1	国道
7	館山下	川内町館山下	110	38	155	0	県道
8	湯野川2号	川内町湯野川	20	35	50	1	
9	木野部2号	大畑町木野部	50	30	23	3	
10	薬研4号	大畑町薬研	100	44	46	1	県道
11	赤坂	大畑町赤坂	40	35	10	1	
12	本町2号	大畑町本町	50	32	11	0	その他1
13	谷地道	大畑町谷地道	70	43	12	0	その他1
14	九艘泊9号	脇野沢九艘泊	100	30	85	1	その他1、県道、ダム2、橋梁
15	寄浪4号	脇野沢寄浪	50	27	30	2	市道
16	九艘泊10号	脇野沢九艘泊	80	30	60	2	市道
17	九艘泊6号	脇野沢九艘泊	40	40	90	0	その他1、国道
18	九艘泊7号	脇野沢九艘泊	30	35	40	0	
19	九艘泊8号	脇野沢九艘泊	80	24	150	0	その他1
20	芋田3号	脇野沢九艘泊	20	43	15	1	
21	芋田4号	脇野沢九艘泊	20	38	25	1	
22	芋田5号	脇野沢九艘泊	20	55	12	1	
23	蛸田2号	脇野沢蛸田	30	40	27	2	県道
24	蛸田3号	脇野沢蛸田	15	30	12	0	
25	蛸田4号	脇野沢蛸田	110	40	35	2	
26	蛸田5号	脇野沢蛸田	80	30	95	1	県道
27	田ノ頭1号	脇野沢田ノ頭	40	28	85	0	国道
28	田ノ頭2号	脇野沢田ノ頭	100	30	40	0	
29	田ノ頭3号	脇野沢田ノ頭	50	30	75	0	
30	滝山2号	脇野沢滝山	20	30	10	1	市道

(ランクⅢ)

(県土整備部河川砂防課)

箇所 番号	箇所名	位置	所在地			人家 戸数	公共施設等
			延長	傾 斜 度	傾 斜 高 さ		
1	大湊1号	大湊八森ノ内大久保	150	24	30		
2	大湊2号	大湊八森ノ内大久保	100	30	15		
3	緑ヶ丘	緑ヶ丘	110	30	10		
4	内田	田名部内田	150	25	10		
5	兎沢3号	大畑町兎沢	150	28	15		
6	湯坂下2号	大畑町湯坂下	150	28	50		
7	湯坂下3号	大畑町湯坂下	150	25	55		

資料 22 砂防指定地一覽

(ア) 砂防指定地 (県土整備部河川砂防課)

整理 番号	告示年月日及び番号					級	水系名	幹川名	溪流名	位置				面積			
	年号	年	月	日	省庁					番号	都市	町村	大字	字	延長 (m)	幅(m)	面積(ha)
1	昭和	26	11	13	建設省	963	2	大畑川	大畑川	大畑川	むつ市	大畑町	葉研	大畑山	0.0	0.0	0.0440
2	昭和	26	11	13	建設省	963	2	大畑川	大畑川	大畑川	むつ市	大畑町	葉研	大畑山	5,500.0	160.0	88.0000
3	昭和	28	11	10	建設省	1410	2	大畑川	大畑川	小目名沢	むつ市	大畑町	小目名	朝比奈山	2,950.0	20.0	5.9000
4	昭和	28	11	10	建設省	1410	2	大畑川	大畑川	小目名沢	むつ市	大畑町	小目名	朝比奈山	2,950.0	100.0	29.5000
5	昭和	28	11	10	建設省	1410	2	川内川	川内川	湯の川	むつ市	川内町	湯の川	田の沢山	3,350.0	30.0	10.1000
6	昭和	28	11	10	建設省	1410	2	川内川	川内川	湯の川	むつ市	川内町	湯の川	田の沢山	3,350.0	100.0	33.5000
7	昭和	28	11	10	建設省	1410	2	脇野沢川	脇野沢川	脇野沢川	むつ市	脇野沢	源藤城	源藤城	3,000.0	15.0	4.5000
8	昭和	28	11	10	建設省	1410	2	脇野沢川	脇野沢川	脇野沢川	むつ市	脇野沢	源藤城	源藤城	3,000.0	100.0	30.0000
9	昭和	30	5	10	建設省	629	2	大畑川	大畑川	ゴニ沢	むつ市	大畑町	小目名	明神平山	1,600.0	10.0	1.6000
10	昭和	30	5	10	建設省	629	2	大畑川	大畑川	ゴニ沢	むつ市	大畑町	小目名	明神平山	1,600.0	100.0	16.0000
11	昭和	30	5	10	建設省	629	2	脇野沢川	脇野沢川	蟬崎越沢	むつ市	脇野沢	源藤城	源藤城	1,600.0	10.0	1.6000
12	昭和	30	5	10	建設省	629	2	脇野沢川	脇野沢川	蟬崎越沢	むつ市	脇野沢	源藤城	源藤城	1,600.0	80.0	12.8000
13	昭和	31	4	16	建設省	722	2	大畑川	大畑川	鯉滝川	むつ市	大畑町	葉研	朝比奈山	850.0	40.0	3.4000
14	昭和	31	4	16	建設省	722	2	川内川	湯の川	湯の小川	むつ市	川内町	湯の川	湯の川山 国有林	1,430.0	40.0	5.7200
15	昭和	31	9	29	建設省	1534	2	川内川	川内川	川内川	むつ市	川内町	川内	福浦山	3,100.0	40.0	12.4000
16	昭和	32	11	13	建設省	1411	2	脇野沢川	脇野沢川	脇野沢川	むつ市	脇野沢	源藤城	源藤城山	150.0	35.0	0.5250
17	昭和	34	3	30	建設省	602	2	大畑川	大畑川	葉色沢	むつ市	大畑町	小目名	葉色山	440.0	40.0	1.7600
18	昭和	34	3	30	建設省	602	2	桧川	桧川	桧川	むつ市	川内町	桧川	釜の沢山	800.0	20.0	1.6000
19	昭和	34	10	6	建設省	1947	2	川内川	川内川	矢櫃川	むつ市	川内町	大田	会有部山	670.0	60.0	4.0200
20	昭和	37	12	1	建設省	2959	2	大畑川	大畑川	小目名沢	むつ市	大畑町		朝比奈山	380.0	40.0	1.5200
21	昭和	37	11	29	建設省	2956				小荒川	むつ市		大湊	大平	500.0	54.0	2.7000
22	昭和	38	10	14	建設省	2612	2	田名部川	田名部川	二又沢	むつ市		田名部	矢立山	700.0	100.0	7.0000
23	昭和	41	2	1	建設省	95	2	宿野部川	宿野部川	西又沢	むつ市	川内町	宿野部	狸平金八山	4,350.0	120.0	26.8100
24	昭和	41	2	1	建設省	95				小荒川	むつ市		大湊	大平	1,585.0	16.0	2.5750
25	昭和	42	3	31	建設省	1159	2	川内川	湯の川	湯の小川	むつ市	川内町	川内	湯の川	1,650.0	40.0	6.6000
26	昭和	42	3	31	建設省	1159	2	大畑川	大畑川	添木沢	むつ市	大畑町	大畑	葉色山	2,250.0	80.0	18.0000
27	昭和	42	11	30	建設省	3935	2	大荒川	大荒川	大荒川	むつ市		大平	荒川山	2,000.0	50.0	10.0000
28	昭和	43	12	3	建設省	3485	2	田名部川	田名部川	小川	むつ市		田名部	松山	1,000.0	60.0	6.0000
29	昭和	45	3	5	建設省	242	他	その他	小松野	小松野沢	むつ市		大湊	荒川山 大平山	0.0	0.0	0.0000
30	昭和	45	3	5	建設省	242	2	川内川	湯の川	新助川	むつ市	川内町	川内	田の沢山	1,500.0	60.0	9.0000
31	昭和	46	2	13	建設省	160	他	その他	大川目川	大川目川	むつ市		大湊	掬ノ沢山 国有林	1,300.0	60.0	7.8000
32	昭和	47	8	4	建設省	1353	2	大荒川	大荒川	大荒川	むつ市		大平	荒川国有林	300.0	100.0	18.0000
33	昭和	48	2	1	建設省	221	他	その他	大赤川	大赤川	むつ市	大畑町	大畑	大赤川	1,500.0	60.0	9.0000
34	昭和	48	2	1	建設省	221	他	その他	小赤川	小赤川	むつ市	大畑町	大畑	大赤川	1,600.0	80.0	12.8000
35	昭和	49	1	18	建設省	49	2	脇野沢川	脇野沢川	脇野沢川	むつ市	脇野沢	源藤城	源藤城 国有林	1,300.0	0.0	11.7000
36	昭和	49	1	18	建設省	49	2	男川	男川	小川平沢	むつ市	川内町		松山 国有林	1,200.0	0.0	8.3000
37	昭和	49	1	18	建設省	49	他	その他	小松野沢	小松野沢	むつ市			大湊新町	0.0	0.0	0.0000
38	昭和	49	12	5	建設省	1443	2	川内川	川内川	矢櫃川	むつ市	川内町	川内	曾古部山 国有林	600.0	0.0	3.0000
39	昭和	49	12	5	建設省	1443	2	川内川	川内川	小倉平川	むつ市	川内町	川内	曾古部山 国有林	600.0	0.0	2.7000
40	昭和	51	3	9	建設省	111	2	脇野沢川	脇野沢川	脇野沢川	むつ市	脇野沢	源藤城	源藤城 国有林	660.0	0.0	2.2000
41	昭和	51	3	9	建設省	111	2	川内川	川内川	新助川	むつ市	川内町	川内	湯の川山 国有林	420.0	0.0	0.9000
42	昭和	52	1	24	建設省	55	2	川内川	川内川	小倉平川	むつ市	川内町	川内	曾古部山 国有林	360.0	0.0	0.8000
43	昭和	52	12	3	建設省	1566	他	その他	芋田沢	芋田沢	むつ市	脇野沢	脇野沢	九艘泊	210.0	0.0	0.8800
44	昭和	54	1	30	建設省	101	2	川内川	川内川	安部城川	むつ市	川内町	安部城	高野山 国有林	480.0	0.0	2.6000
45	昭和	54	1	30	建設省	101	他	その他	下狄川	下狄川	むつ市	大畑町	大畑	釣屋浜	600.0	0.0	7.1000
46	昭和	54	1	30	建設省	101	他	その他	小松野沢	小松野沢	むつ市		大湊	近川ノ内 伝次渡	280.0	0.0	1.2000
47	昭和	55	4	23	建設省	911	他	その他	大川目川	大川目川	むつ市		城ヶ沢	掬沢屋 国有林	550.0	0.0	3.5400
48	昭和	55	4	23	建設省	911	他	その他	高野川	高野川	むつ市	川内町	川内	高野山 国有林	900.0	0.0	6.7700
49	昭和	55	4	23	建設省	912	他	その他	小松野沢	小松野沢	むつ市		大湊	荒川山大平 山国有林	1,500.0	0.0	6.0500

整理 番号	告示年月日及び番号						級	水系名	幹川名	溪流名	位置				面積		
	年号	年	月	日	省庁	番号					都市	町村	大字	字	延長 (m)	幅(m)	面積(ha)
50	昭和	55	4	24	建設省	921	他	その他	小松野沢	小松野沢	むつ市			大湊新町	1,550.0	0.0	7.8000
51	昭和	56	4	22	建設省	928	他	その他	芋田沢	芋田沢	むつ市	脇野沢	脇野沢	九艘泊	210.0	0.0	0.9700
52	昭和	56	4	22	建設省	928	2	田名部川	田名部川	小川	むつ市		田名部	田名部山 第一国有林	550.0	0.0	6.9500
53	昭和	56	4	22	建設省	928	他	その他	宇曾利川	水上沢	むつ市		大湊	宇曾利 川村	285.0	0.0	2.5600
54	昭和	56	4	22	建設省	928	2	脇野沢川	脇野沢川	蛸崎越沢	むつ市	脇野沢	脇野沢	源藤城 国有林	350.0	0.0	0.5300
55	昭和	57	8	4	建設省	1460	他	その他	宇曾利川	水上沢	むつ市		大湊	宇曾利 川村	106.0	0.0	0.3600
56	昭和	57	8	4	建設省	1460	他	その他	大沢川	大沢川	むつ市		大湊	大沢	165.0	0.0	0.3800
57	昭和	57	8	4	建設省	1460	他	その他	小荒川	小荒川	むつ市		大平	大平 国有林	110.0	0.0	0.1100
58	昭和	59	1	30	建設省	97	他	その他	畑ノ沢	畑ノ沢	むつ市	脇野沢	脇野沢	九艘泊	165.0	0.0	0.3200
59	昭和	59	9	17	建設省	1329	他	その他	寄浪川	寄浪川	むつ市	脇野沢	脇野沢	寄浪	240.0	0.0	0.6600
60	昭和	59	9	17	建設省	1329	他	その他	木野部沢	木野部川	むつ市	大畑町	大畑	木野部	122.0	0.0	0.2155
61	昭和	59	9	17	建設省	1329	2	川内川	湯の川	湯の小川	むつ市	川内町	川内	湯野川山 国有林	330.0	0.0	0.4618
62	昭和	59	9	17	建設省	1329	他	その他	宇曾利川	水上沢	むつ市		大湊	宇曾利 川村	340.0	0.0	3.4700
63	昭和	60	6	15	建設省	933	他	その他	稲荷川	稲荷川	むつ市		大湊	近川	170.0	0.0	0.6500
64	昭和	60	6	15	建設省	933	他	その他	寄浪川	寄浪川	むつ市	脇野沢	脇野沢	寄浪	238.0	0.0	0.5300
65	昭和	61	7	24	建設省	1345	他	その他	小荒川	小荒川	むつ市		大平	大平 国有林	91.0	0.0	0.1800
66	昭和	61	7	24	建設省	1345	他	その他	水上沢	水上沢	むつ市		大湊	宇曾利 川村	214.0	0.0	0.7200
67	昭和	61	9	29	建設省	1577	他	その他	大赤川	大赤川	むつ市	大畑町	大畑	大赤川	477.0	0.0	0.5500
68	昭和	61	9	29	建設省	1577	他	その他	宇田川	宇田川	むつ市		大湊	大川守	170.0	0.0	1.2500
69	昭和	61	9	29	建設省	1577	他	その他	大近川	大近川	むつ市		大湊	大川守	252.0	0.0	1.2700
70	昭和	62	10	15	建設省	1764	他	その他	蛸田沢	蛸田沢	むつ市	脇野沢	脇野沢	蛸田	170.0	0.0	0.7700
71	昭和	62	10	15	建設省	1764	他	その他	稲荷川	稲荷川	むつ市		大湊	近川	155.0	0.0	0.5000
72	昭和	62	10	15	建設省	1764	他	その他	小近川	小近川	むつ市		大湊	大近川	90.0	0.0	0.3100
73	昭和	62	10	15	建設省	1764	他	その他	大沢川	大沢川	むつ市			大湊上町	167.0	0.0	0.1700
74	昭和	63	7	21	建設省	1602	他	その他	小近川	小近川	むつ市		大湊	釜臥山	410.0	0.0	1.4100
75	平成	1	8	4	建設省	1384	他	その他	川守川	川守川	むつ市		大湊	大川守	285.0	0.0	2.3800
76	平成	1	8	4	建設省	1384	他	その他	藤田川	藤田川	むつ市		大湊	大川守	140.0	0.0	0.7500
77	平成	1	8	4	建設省	1384	他	その他	宇田川	宇田川	むつ市		大湊	大近川	235.0	0.0	1.5700
78	平成	1	8	4	建設省	1547	他	その他	大近川	大近川	むつ市		大湊	釜臥山	213.0	0.0	1.3600
79	平成	2	9	10	建設省	1547	他	その他	蛸田沢	蛸田沢	むつ市	脇野沢	脇野沢	源藤城 国有林	170.0	0.0	0.5200
80	平成	2	9	10	建設省	1547	他	その他	稲荷川	稲荷川	むつ市		大湊	近川ノ内 弧穴	99.0	0.0	0.3400
81	平成	2	9	10	建設省	1547	他	その他	桜木沢	桜木沢	むつ市		大湊	大川守	150.0	0.0	1.1600
82	平成	2	9	10	建設省	1547	他	その他	小近川	小近川	むつ市		大湊	釜臥山	218.0	0.0	2.0000
83	平成	3	1	11	建設省	42	他	その他	長坂沢	長坂沢	むつ市		城ヶ沢	袖越	398.5	0.0	2.6700
84	平成	3	1	11	建設省	42	他	その他	小近川	小近川	むつ市		大湊	大近川	197.0	0.0	0.9700
85	平成	4	1	31	建設省	143	他	その他	領毛川	領毛川	むつ市		大湊	八森ノ内 大久保	0.0	0.0	5.6400
86	平成	4	12	3	建設省	1880	他	その他	藤田川	藤田川	むつ市		大湊	大川守	284.5	0.0	2.0500
87	平成	5	1	21	建設省	89	他	その他	瀬野川	瀬野川	むつ市	脇野沢	脇野沢	源藤城 国有林	398.0	0.0	2.5700
88	平成	5	1	21	建設省	89	他	その他	下狄川	下狄川	むつ市	大畑町	大畑	二枚橋	187.0	0.0	0.7400
89	平成	5	1	21	建設省	89	他	その他	寄浪川	寄浪川	むつ市	脇野沢	脇野沢	寄浪	127.0	0.0	0.1100
90	平成	5	1	21	建設省	89	他	その他	小荒川	小荒川	むつ市		大平	本町浜町 通ノ内 マンコ畑	781.0	0.0	2.6100
91	平成	5	3	16	建設省	773	他	その他	小松野川	稲荷川	むつ市		大湊	近川ノ内 弧穴	155.0	0.0	0.5400
92	平成	6	2	14	建設省	269	他	その他	桜木沢	桜木沢	むつ市		大湊	大川守	180.0	0.0	1.3200
93	平成	6	2	14	建設省	269	2	宿野部川	宿野部川	金八沢	むつ市	川内町	宿野部	金八山 国有林	434.0	0.0	0.9600
94	平成	7	2	13	建設省	216	他	その他	大近川	大近川	むつ市		大湊	釜臥山	165.0	0.0	0.5900
95	平成	7	2	13	建設省	216	他	その他	宇田川	宇田川	むつ市			宇田町	230.0	0.0	1.7600
96	平成	7	2	13	建設省	216	他	その他	蛸田沢	蛸田沢	むつ市	脇野沢	脇野沢	蛸田	230.0	0.0	0.4100
97	平成	8	2	5	建設省	156	他	その他	領毛川	領毛川	むつ市		大湊	八森ノ内 大久保	138.0	0.0	0.7200
98	平成	8	3	12	建設省	546	2	川内川	安部城川	安部城川	むつ市	川内町		高野山 国有林	561.0	0.0	2.0500
99	平成	8	3	12	建設省	546	他	その他	吉田川	吉田川	むつ市		大湊	大川守	133.0	0.0	0.5000
100	平成	9	6	3	建設省	1265	他	その他	宇田川	宇田川	むつ市		大湊	大川守	277.0	0.0	1.2000
101	平成	9	6	3	建設省	1265	他	その他	桜木沢	桜木沢	むつ市		大湊	大近川	792.0	0.0	8.7600

整理 番号	告示年月日及び番号					級	水系名	幹川名	溪流名	位置				面積			
	年号	年	月	日	省庁					番号	都市	町村	大字	字	延長 (m)	幅(m)	面積(ha)
102	平成	10	7	16	建設省	1467	他	その他	大近川	大近川	むつ市		大湊	釜臥山	132.5	0.0	0.3500
103	平成	11	2	12	建設省	179	2	桧川	桧川	桧川	むつ市	川内町	桧川	釜ノ沢山 国有林	487.0	0.0	1.3100
104	平成	12	1	20	建設省	95	2	桧川	桧川	桧川	むつ市	川内町	桧川	稲沢	2,050.0	0.0	84.3000
105	平成	12	11	28	建設省	2225	他	その他	小近川	小近川	むつ市		大湊	大近川	127.0	0.0	0.4342
106	平成	12	11	28	建設省	2225	他	その他	吉田川	吉田川	むつ市		大湊	大川守	226.0	0.0	0.7800
107	平成	12	11	28	建設省	2225	他	その他	南領毛沢	南領毛沢	むつ市		大湊	八森ノ内 大久保	111.7	0.0	0.4200
108	平成	13	3	16	国土交通省	219	他	その他	大赤川	大赤川	むつ市	大畑町	大畑	佐藤ヶ平山 国有林	627.0	0.0	2.7500
109	平成	14	3	7	国土交通省	140	他	その他	南領毛沢	南領毛沢	むつ市		大湊	大沢	197.5	0.0	1.0100
110	平成	14	5	8	国土交通省	357	2	川内川	湯の川	湯の小川	むつ市	川内町	川内	湯ノ川山 国有林	397.0	0.0	1.2100
111	平成	16	3	17	国土交通省	276	他	その他	南領毛沢	南領毛沢	むつ市		大湊	八森ノ内 大久保	120.2	0.0	0.7899
112	平成	16	12	2	国土交通省	1495	2	大荒川	大荒川	大荒川	むつ市		大平	大平 国有林	205.0	0.0	1.3944
113	平成	16	12	2	国土交通省	1495	他	その他	九艘泊川	九艘泊川	むつ市	脇野沢			182	0	0.6087
114	平成	16	12	2	国土交通省	1495	他	その他	九艘泊川	九艘泊川	むつ市	脇野沢			85	0	0.2012
115	平成	18	7	26	国土交通省	877	2	大荒川	大荒川	大荒川	むつ市		大平	荒川	254	0	0.9223
116	平成	18	10	2	国土交通省	1175	2	川内川	川内川	於法沢	むつ市	川内町		曾古部山	333	0	1.7395
117	平成	19	9	12	国土交通省	1178	2	川内川	川内川	畑沢	むつ市	川内町		湯ノ川山	189.7	0	0.6984
118	平成	20	1	24	国土交通省	61	2	大荒川	大荒川	大荒川	むつ市		松森町	大平 国有林	520	0	3.7834
119	平成	20	4	25	国土交通省	502	他	その他	九艘泊川	九艘泊川	むつ市		脇野沢	源藤城 国有林	195	0	0.5572
120	平成	21	2	20	国土交通省	170	他	その他	南桜木沢	南桜木沢	むつ市		桜木町	釜臥山	278.3	0	0.9014
121	平成	23	8	30	国土交通省	867	他	その他	九艘泊川	九艘泊川	むつ市	脇野沢	脇野沢	源藤城 国有林	93.4	0	0.2138
122	平成	24	2	6	国土交通省	140	2	大荒川	大荒川	大荒川	むつ市		大平	荒川山 国有林	158.4	0	0.1587
123	平成	24	2	6	国土交通省	140	他	その他	吉田川	吉田川	むつ市			川守町	652	0	1.6857
124	平成	25	4	19	国土交通省	453	他	その他	九艘泊川	九艘泊川	むつ市	脇野沢	脇野沢	九艘泊	215.4	0	0.5076
125	平成	26	6	9	国土交通省	668	他	その他	九艘泊川	九艘泊川	むつ市	脇野沢	脇野沢	九艘泊	427.7	0	1.2411
126	平成	27	5	20	国土交通省	652	他	その他	九艘泊川	九艘泊川	むつ市	脇野沢	脇野沢	九艘泊	135.1	0	0.6479
127	平成	30	1	5	国土交通省	8	他	大荒川	大荒川	大荒川	むつ市		大平	大平 国有林	384.7	0	3.8211
128	平成	30	12	13	国土交通省	1325	他	脇野沢	脇野沢	脇野沢	むつ市		脇野沢	桂沢	117.0	0	0.9035
129	平成	31	4	10	国土交通省	549	他	地藏堂沢	地藏堂沢	地藏堂沢	むつ市		脇野沢	蛸田	161.4	0	0.8901
130	令和	2	3	11	国土交通省	267	2	川内川	湯野川	北畑沢	むつ市	川内町	家ノ辺	湯ノ川山 国有林	424.0	0	2.8185
131	令和	4	1	20	国土交通省	114	2	大荒川	大荒川	大荒川	むつ市		大平	大平国有林	392.8	0	2.5465

資料 23 土砂災害警戒区域等一覧

番号	危険箇所番号	公示番号	指定区域名	所在地	自然現象の種類	区域の保全数		
						警戒区域 戸数	うち特別警戒区域	
							有無	戸数
1	208-I-008-1	青森県告示第 234 号	南領毛沢	大湊新町	土石流	185	無	—
2	208-I-001	青森県告示第 233 号	恐山沢	大字田名部字宇曾利山	土石流	0	有	0
3	208-I-002-1	青森県告示第 233 号	大荒川	大平町	土石流	0	有	0
4	208-I-002-2	青森県告示第 233 号	大荒川	大平町	土石流	60	有	0
5	208-I-003	青森県告示第 233 号	小荒川	並川町	土石流	16	有	2
6	208-I-004-1	青森県告示第 233 号	小松野川	大湊新町	土石流	256	有	1
7	208-I-004-2	青森県告示第 233 号	小松野川	大湊新町	土石流	252	有	0
8	208-I-005	青森県告示第 233 号	近川	大湊新町	土石流	0	有	0
9	208-I-006	青森県告示第 234 号	稲荷川	大湊新町	土石流	59	無	—
10	208-I-007-1	青森県告示第 233 号	領毛沢	大湊新町	土石流	68	有	0
11	208-I-007-2	青森県告示第 233 号	領毛沢	大湊新町	土石流	224	無	—
12	208-I-008-2	青森県告示第 234 号	南領毛沢	大湊新町	土石流	241	無	—
13	208-I-009-1	青森県告示第 233 号	大沢川	大湊新町	土石流	124	無	—
14	208-I-009-2	青森県告示第 233 号	大沢川	大湊新町	土石流	253	有	0
15	208-I-010	青森県告示第 234 号	南大湊上町沢	大湊新町	土石流	289	無	—
16	208-I-011	青森県告示第 234 号	藤田川	川守町	土石流	272	無	—
17	208-I-012	青森県告示第 234 号	川守川	川守町	土石流	93	無	—
18	208-I-013	青森県告示第 234 号	吉田川	川守町	土石流	510	無	—
19	208-I-014	青森県告示第 234 号	宇田町川	宇田町	土石流	352	無	—
20	208-I-015	青森県告示第 234 号	宇田川	大湊町	土石流	84	無	—
21	208-I-017	青森県告示第 185 号	南桜木沢	桜木町	土石流	139	無	—
22	208-I-018	青森県告示第 234 号	大近川	桜木町	土石流	387	無	—
23	208-I-019	青森県告示第 234 号	小近川北沢	桜木町	土石流	117	無	—
24	208-I-020-1	青森県告示第 233 号	小近川	桜木町	土石流	84	無	—
25	208-I-020-2	青森県告示第 233 号	小近川	桜木町	土石流	215	有	0
26	208-I-020-3	青森県告示第 233 号	小近川	桜木町	土石流	312	有	0
27	208-I-021	青森県告示第 233 号	袖越沢	大字城ヶ沢字袖越	土石流	0	有	0
28	208-II-001	青森県告示第 233 号	高梨川目沢	大字関根字高梨川目	土石流	4	有	0
29	208-II-002	青森県告示第 233 号	高梨沢	大字関根字高梨川目	土石流	1	有	0
30	208-II-003	青森県告示第 233 号	中野沢沢	大字中野沢字中田道	土石流	1	有	0
31	208-II-004	青森県告示第 234 号	二又道沢	大字奥内字二又道	土石流	2	無	—
32	208-II-005	青森県告示第 234 号	二又道南沢	大字奥内字二又道	土石流	0	無	—
33	208-III-001	青森県告示第 233 号	高梨川目東沢	大字関根字高梨川目	土石流	0	有	0
34	208-III-002	青森県告示第 234 号	高梨川目西沢	大字関根字高梨川目	土石流	0	無	—
35	208-III-003	青森県告示第 234 号	高梨川目南沢	大字関根字高梨川目	土石流	0	無	—
36	421-I-001	青森県告示第 185 号	上安部城沢	川内町安部城	土石流	0	有	0
37	421-I-002	青森県告示第 88 号	畑沢	川内町家ノ辺	土石流	35	無	—
38	421-I-003	青森県告示第 185 号	北畑沢	川内町家ノ辺	土石流	15	有	0
39	421-I-004	青森県告示第 185 号	北畑二の沢	川内町家ノ辺	土石流	4	有	0
40	421-I-005	青森県告示第 88 号	於法沢	川内町獅子畑	土石流	0	無	—
41	421-I-007	青森県告示第 185 号	南下小倉平沢	川内町下小倉平	土石流	8	有	0
42	421-I-008	青森県告示第 87 号	東葛沢沢	川内町休所	土石流	21	有	0
43	421-I-009	青森県告示第 185 号	桧川沢	川内町桧川川代	土石流	10	有	0
44	421-I-010	青森県告示第 185 号	殿崎川	川内町蛸崎合野	土石流	0	有	0
45	421-II-002	青森県告示第 185 号	川内沢	川内町高野川	土石流	0	有	0
46	422-I-001	青森県告示第 214 号	大赤川	大畑町大赤川	土石流	19	無	—
47	422-I-002	青森県告示第 214 号	小赤川	大畑町大赤川	土石流	16	無	—
48	422-I-003	青森県告示第 69 号	木野部沢	大畑町木野部	土石流	14	無	—
49	422-I-004	青森県告示第 68 号	三右衛門沢	大畑町釣屋浜	土石流	0	有	0
50	422-I-005	青森県告示第 69 号	下狄川	大畑町釣屋浜	土石流	1	無	—
51	422-I-006	青森県告示第 68 号	小目名沢	大畑町小目名村	土石流	5	有	0
52	422-I-007	青森県告示第 68 号	湯の沢	大畑町朝比奈岳山 国有林	土石流	0	有	0
53	422-II-001	青森県告示第 68 号	清水目沢	大畑町木野部	土石流	5	有	0
54	422-II-002	青森県告示第 68 号	鷹ノ巣沢	大畑町鍵掛	土石流	5	有	0
55	422-II-003-1	青森県告示第 87 号	中川目沢	大畑町釣屋浜	土石流	0	有	0
56	422-II-003-2	青森県告示第 87 号	中川目沢	大畑町釣屋浜	土石流	3	有	0
57	422-III-001	青森県告示第 68 号	谷地道三の沢	大畑町谷地道	土石流	0	有	0
58	422-III-002	青森県告示第 68 号	谷地道二の沢	大畑町谷地道	土石流	0	有	0
59	422-III-003	青森県告示第 68 号	谷地道一の沢	大畑町谷地道	土石流	0	有	0
60	427-I-001	青森県告示第 199 号	処分場裏の沢	脇野沢源辰内	土石流	0	有	0

番号	危険箇所番号	公示番号	指定区域名	所在地	自然現象の種類	区域の保全数		
						警戒区域 戸数	うち特別警戒区域	
							有無	戸数
61	427-I-002	青森県告示第199号	サガレ石崎沢	脇野沢桂沢	土石流	0	有	0
62	427-I-003	青森県告示第199号	東脇野沢	脇野沢桂沢	土石流	34	有	0
63	427-I-004	青森県告示第199号	脇野沢	脇野沢桂沢	土石流	184	有	0
64	427-I-005	青森県告示第199号	源藤城沢	脇野沢源藤城	土石流	0	有	0
65	427-I-006	青森県告示第199号	新井田沢	脇野沢新井田	土石流	12	有	0
66	427-I-007	青森県告示第199号	寄浪中の沢	脇野沢新井田	土石流	8	有	0
67	427-I-008-1	青森県告示第200号	寄浪沢	脇野沢寄浪	土石流	9	無	—
68	427-I-008-2	青森県告示第199号	寄浪沢	脇野沢寄浪	土石流	0	有	0
69	427-I-009	青森県告示第199号	集会所東沢	脇野沢蛸田	土石流	9	有	0
70	427-I-010	青森県告示第200号	蛸田沢	脇野沢蛸田	土石流	9	無	—
71	427-I-011-1	青森県告示第199号	地藏堂沢	脇野沢蛸田	土石流	12	有	0
72	427-I-011-2	青森県告示第199号	地藏堂沢	脇野沢蛸田	土石流	16	有	0
73	427-I-012	青森県告示第199号	畑の沢	脇野沢九艘泊	土石流	4	有	2
74	427-I-013	青森県告示第199号	芋田沢	脇野沢九艘泊	土石流	11	有	0
75	427-I-014	青森県告示第199号	小学校東二の沢	脇野沢九艘泊	土石流	1	有	1
76	427-I-015	青森県告示第48号	小学校東一の沢	脇野沢九艘泊	土石流	7	無	—
77	427-I-016	青森県告示第47号	九艘泊沢	脇野沢九艘泊	土石流	3	有	2
78	427-I-017	青森県告示第199号	九艘泊北沢	脇野沢九艘泊	土石流	5	有	0
79	427-I-018	青森県告示第199号	九艘泊西沢	脇野沢九艘泊	土石流	29	有	0
80	427-I-019	青森県告示第199号	貝崎沢	脇野沢九艘泊	土石流	1	有	0
81	427-I-16001	青森県告示第199号	小学校南の沢	脇野沢九艘泊	土石流	4	有	0
82	427-I-16002	青森県告示第199号	寄浪南の沢	脇野沢寄浪	土石流	8	有	0
83	427-II-001	青森県告示第199号	滝山沢	脇野沢源藤城	土石流	0	有	0
84	427-II-002	青森県告示第199号	東寄浪沢	脇野沢新井田	土石流	6	有	0
85	427-II-003	青森県告示第199号	蛸田東沢	脇野沢蛸田	土石流	1	有	0
86	427-II-004	青森県告示第199号	北蛸田沢	脇野沢蛸田	土石流	4	有	0
87	427-II-005	青森県告示第47号	大ノ崎沢	脇野沢九艘泊	土石流	1	有	0
88	427-II-006	青森県告示第199号	稻荷神社の沢	脇野沢九艘泊	土石流	7	有	1
89	427-II-007	青森県告示第199号	小学校北の沢	脇野沢九艘泊	土石流	2	有	0
90	427-III-16001	青森県告示第199号	貝崎西沢	脇野沢九艘泊	土石流	0	有	0
91	I-0881	青森県告示第233号	大湊1号	大字大湊字宇曾利川村ノ内大道下	急傾斜地の崩壊	3	有	2
92	I-0882	青森県告示第233号	宇田1号	宇田町	急傾斜地の崩壊	0	有	0
93	I-0883	青森県告示第234号	宇田2号	宇田町	急傾斜地の崩壊	7	無	—
94	I-0884	青森県告示第234号	川守4号	川守町	急傾斜地の崩壊	26	無	—
95	I-0885	青森県告示第234号	川守3号	川守町	急傾斜地の崩壊	4	無	—
96	I-0886	青森県告示第234号	川守2号	川守町	急傾斜地の崩壊	6	無	—
97	I-0887	青森県告示第234号	川守1号	川守町	急傾斜地の崩壊	35	無	—
98	I-0888	青森県告示第233号	大湊上町	大湊上町	急傾斜地の崩壊	3	有	2
99	I-0889	青森県告示第233号	並川町1号	並川町	急傾斜地の崩壊	8	有	0
100	I-0893	青森県告示第233号	小川町	小川町二丁目	急傾斜地の崩壊	2	有	0
101	I-0894	青森県告示第233号	小川町3号	小川町二丁目	急傾斜地の崩壊	9	有	8
102	I-0895	青森県告示第234号	小川町2号	小川町二丁目	急傾斜地の崩壊	12	無	—
103	I-0896	青森県告示第233号	柳町2号	柳町二丁目	急傾斜地の崩壊	8	有	3
104	I-0897	青森県告示第233号	柳町	柳町三丁目	急傾斜地の崩壊	30	有	5
105	I-0898	青森県告示第184号	赤坂	大字田名部字下道	急傾斜地の崩壊	33	有	4
106	I-0899	青森県告示第233号	関根1号	大字関根字北関根	急傾斜地の崩壊	7	有	4
107	I-0900	青森県告示第233号	関根2号	大字関根字北関根	急傾斜地の崩壊	0	有	0
108	I-0901	青森県告示第233号	関根3号	大字関根字北関根ノ内袖角地	急傾斜地の崩壊	0	有	0
109	I-0902	青森県告示第185号	蛸崎	川内町蛸崎寺ノ前	急傾斜地の崩壊	15	有	0
110	I-0903	青森県告示第185号	楯木平	川内町宿野部楯木平	急傾斜地の崩壊	3	有	3
111	I-0904	青森県告示第87号	桧川2号	川内町桧川川代	急傾斜地の崩壊	10	有	0
112	I-0905	青森県告示第185号	桧川3号	川内町桧川川代	急傾斜地の崩壊	5	有	1
113	I-0906	青森県告示第87号	桧川	川内町桧川川代	急傾斜地の崩壊	25	有	0
114	I-0907	青森県告示第186号	高野川	川内町高野川	急傾斜地の崩壊	10	無	—
115	I-0908	青森県告示第213号	田野沢	川内町田野沢	急傾斜地の崩壊	20	有	0
116	I-0909	青森県告示第185号	蓑川	川内町蓑川	急傾斜地の崩壊	0	有	0
117	I-0910	青森県告示第68号	赤滝山国有林1号	大畑町赤滝山国有林	急傾斜地の崩壊	0	有	0
118	I-0911	青森県告示第68号	薬研国有林1号	大畑町薬研国有林	急傾斜地の崩壊	0	有	0
119	I-0912	青森県告示第68号	薬研2号	大畑町薬研	急傾斜地の崩壊	1	有	0
120	I-0913	青森県告示第68号	薬研国有林2号	大畑町薬研国有林	急傾斜地の崩壊	0	有	0
121	I-0914	青森県告示第68号	小目名村	大畑町小目名村	急傾斜地の崩壊	9	有	3
122	I-0915	青森県告示第68号	上野1号	大畑町上野	急傾斜地の崩壊	18	有	2
123	I-0916	青森県告示第68号	上野2号	大畑町上野	急傾斜地の崩壊	11	有	3

番号	危険箇所番号	公示番号	指定区域名	所在地	自然現象の種類	区域の保全数		
						警戒区域 戸数	うち特別警戒区域	
							有無	戸数
124	I-0917	青森県告示第 87 号	八幡湯坂	大畑町湯坂下	急傾斜地の崩壊	30	有	0
125	I-0918	青森県告示第 87 号	湯坂下	大畑町八幡湯坂	急傾斜地の崩壊	29	有	0
126	I-0919	青森県告示第 68 号	八幡湯坂 5 号	大畑町八幡湯坂	急傾斜地の崩壊	5	有	0
127	I-0920	青森県告示第 68 号	孫次郎間	大畑町孫次郎間	急傾斜地の崩壊	42	有	0
128	I-0921	青森県告示第 68 号	茶水	大畑町孫次郎間	急傾斜地の崩壊	6	有	0
129	I-0922	青森県告示第 87 号	二枚橋	大畑町二枚橋	急傾斜地の崩壊	33	有	2
130	I-0923	青森県告示第 68 号	二枚橋 2 号	大畑町二枚橋	急傾斜地の崩壊	20	有	0
131	I-0924	青森県告示第 87 号	釣屋浜 1 号	大畑町釣屋浜	急傾斜地の崩壊	4	有	0
132	I-0925	青森県告示第 68 号	釣屋浜 2 号	大畑町釣屋浜	急傾斜地の崩壊	0	有	0
133	I-0926	青森県告示第 68 号	釣屋浜 3 号	大畑町釣屋浜	急傾斜地の崩壊	4	有	0
134	I-0927	青森県告示第 68 号	木野部 1 号	大畑町木野部	急傾斜地の崩壊	7	有	0
135	I-0928	青森県告示第 68 号	木野部 2 号	大畑町木野部	急傾斜地の崩壊	12	有	0
136	I-0929	青森県告示第 87 号	木野部 3 号	大畑町木野部	急傾斜地の崩壊	4	有	0
137	I-0930	青森県告示第 87 号	佐助川 1 号	大畑町佐助川	急傾斜地の崩壊	21	有	14
138	I-0931	青森県告示第 68 号	佐助川 2 号	大畑町佐助川	急傾斜地の崩壊	3	有	1
139	I-0932	青森県告示第 68 号	赤川	大畑町大赤川	急傾斜地の崩壊	4	有	0
140	I-1016	青森県告示第 47 号	九艘泊	脇野沢九艘泊	急傾斜地の崩壊	28	有	11
141	I-1020	青森県告示第 199 号	芋田	脇野沢九艘泊	急傾斜地の崩壊	10	有	5
142	I-1021	青森県告示第 200 号	蛸田 1 号	脇野沢蛸田	急傾斜地の崩壊	7	無	—
143	I-1022	青森県告示第 47 号	寄浪	脇野沢寄浪	急傾斜地の崩壊	32	有	4
144	I-1024	青森県告示第 200 号	新井田	脇野沢新井田	急傾斜地の崩壊	9	無	—
145	I-1025	青森県告示第 47 号	脇野沢	脇野沢渡向	急傾斜地の崩壊	0	有	0
146	I-1026	青森県告示第 199 号	桂沢	脇野沢桂沢	急傾斜地の崩壊	35	有	4
147	I-1027	青森県告示第 199 号	小沢 5 号	脇野沢赤坂	急傾斜地の崩壊	0	有	0
148	I-1028	青森県告示第 200 号	小沢 2 号	脇野沢小沢	急傾斜地の崩壊	7	無	—
149	I-1029	青森県告示第 199 号	小沢	脇野沢小沢	急傾斜地の崩壊	4	有	1
150	I-1030	青森県告示第 200 号	小沢 3 号	脇野沢鹿間平	急傾斜地の崩壊	10	無	—
151	I-1031	青森県告示第 200 号	小沢 4 号	脇野沢鹿間平	急傾斜地の崩壊	2	無	—
152	I-1173	青森県告示第 234 号	桜木町	桜木町	急傾斜地の崩壊	4	無	—
153	I-16001	青森県告示第 68 号	水木沢 2 号	大畑町水木沢	急傾斜地の崩壊	0	有	0
154	I-16002	青森県告示第 68 号	二枚橋 4 号	大畑町二枚橋	急傾斜地の崩壊	6	有	3
155	I-16003	青森県告示第 68 号	小目名村 2 号	大畑町小目名村	急傾斜地の崩壊	0	有	0
156	I-16004	青森県告示第 68 号	薬研 4 号	大畑町薬研	急傾斜地の崩壊	0	有	0
157	II-0702	青森県告示第 233 号	桜木町 3 号	桜木町	急傾斜地の崩壊	2	有	0
158	II-0703	青森県告示第 234 号	桜木町 4 号	桜木町	急傾斜地の崩壊	2	無	—
159	II-0704	青森県告示第 234 号	桜木町 5 号	桜木町	急傾斜地の崩壊	2	無	—
160	II-0705	青森県告示第 234 号	桜木町 6 号	桜木町	急傾斜地の崩壊	3	無	—
161	II-0707	青森県告示第 233 号	宇田 3 号	宇田町	急傾斜地の崩壊	2	有	1
162	II-0708	青森県告示第 233 号	川守 5 号	川守町	急傾斜地の崩壊	15	有	0
163	II-0709	青森県告示第 233 号	大湊新町 3 号	大湊新町	急傾斜地の崩壊	3	有	2
164	II-0710	青森県告示第 234 号	大湊新町 4 号	大湊新町	急傾斜地の崩壊	2	無	—
165	II-0711	青森県告示第 234 号	並川町 2 号	並川町	急傾斜地の崩壊	3	無	—
166	II-0712	青森県告示第 234 号	並川町 3 号	並川町	急傾斜地の崩壊	2	無	—
167	II-0713	青森県告示第 234 号	並川町 4 号	並川町	急傾斜地の崩壊	5	無	—
168	II-0714	青森県告示第 233 号	梨子木平 4 号	大字大平字梨子木平	急傾斜地の崩壊	3	有	0
169	II-0715	青森県告示第 234 号	文京町 2 号	文京町	急傾斜地の崩壊	1	無	—
170	II-0716	青森県告示第 234 号	文京町 1 号	文京町	急傾斜地の崩壊	4	無	—
171	II-0717	青森県告示第 233 号	荒川 1 号	大字大平字荒川	急傾斜地の崩壊	2	有	0
172	II-0720	青森県告示第 234 号	松山町 1 号	松山町	急傾斜地の崩壊	4	無	—
173	II-0721	青森県告示第 233 号	女館	大字田名部字女館	急傾斜地の崩壊	2	有	0
174	II-0722	青森県告示第 233 号	宮後	大字田名部字宮後	急傾斜地の崩壊	1	有	1
175	II-0723	青森県告示第 233 号	関根 4 号	大字関根字北関根	急傾斜地の崩壊	0	有	0
176	II-0724	青森県告示第 234 号	宇曾利山	大字田名部字宇曾利山	急傾斜地の崩壊	0	無	—
177	II-0725	青森県告示第 233 号	近川	大字奥内字近川	急傾斜地の崩壊	1	有	0
178	II-0726	青森県告示第 234 号	中野沢	大字中野沢字大近川	急傾斜地の崩壊	1	無	—
179	II-0727	青森県告示第 185 号	蛸崎 2 号	川内町蛸崎半右エ門沢	急傾斜地の崩壊	2	有	2
180	II-0728	青森県告示第 185 号	宿野部	川内町宿野部	急傾斜地の崩壊	1	有	0
181	II-0729	青森県告示第 185 号	桜川 5 号	川内町桜川稲沢	急傾斜地の崩壊	1	有	0
182	II-0730	青森県告示第 185 号	桜川 6 号	川内町桜川稲沢	急傾斜地の崩壊	2	有	0
183	II-0731	青森県告示第 87 号	家ノ上	川内町家ノ上	急傾斜地の崩壊	4	有	0
184	II-0732	青森県告示第 87 号	休所	川内町休所	急傾斜地の崩壊	23	有	1
185	II-0733	青森県告示第 185 号	熊ヶ平 2 号	川内町熊ヶ平	急傾斜地の崩壊	2	有	1
186	II-0734	青森県告示第 185 号	館山下	川内町館山下	急傾斜地の崩壊	1	有	0
187	II-0735	青森県告示第 185 号	新田	川内町新田	急傾斜地の崩壊	1	有	0
188	II-0736	青森県告示第 185 号	湯野川 1 号	川内町湯野川	急傾斜地の崩壊	1	有	0

番号	危険箇所番号	公示番号	指定区域名	所在地	自然現象の種類	区域の保全数		
						警戒区域 戸数	うち特別警戒区域	
							有無	戸数
189	Ⅱ-0737	青森県告示第185号	湯野川2号	川内町湯野川	急傾斜地の崩壊	1	有	0
190	Ⅱ-0738	青森県告示第87号	福浦山	川内町福浦山国有林	急傾斜地の崩壊	0	有	0
191	Ⅱ-0739	青森県告示第68号	赤滝山国有林2号	大畑町赤滝山国有林	急傾斜地の崩壊	1	有	0
192	Ⅱ-0740	青森県告示第68号	赤坂	大畑町赤坂	急傾斜地の崩壊	0	有	0
193	Ⅱ-0741	青森県告示第68号	本町2号	大畑町本町	急傾斜地の崩壊	1	有	1
194	Ⅱ-0742	青森県告示第68号	八幡湯坂4号	大畑町八幡湯坂	急傾斜地の崩壊	1	有	1
195	Ⅱ-0743	青森県告示第68号	釣屋浜5号	大畑町釣屋浜	急傾斜地の崩壊	3	有	0
196	Ⅱ-0744	青森県告示第68号	釣屋浜4号	大畑町釣屋浜	急傾斜地の崩壊	1	有	0
197	Ⅱ-0745	青森県告示第68号	鍵掛	大畑町鍵掛	急傾斜地の崩壊	1	有	0
198	Ⅱ-0746	青森県告示第68号	赤川村1号	大畑町赤川村	急傾斜地の崩壊	3	有	0
199	Ⅱ-0810	青森県告示第199号	九艘泊2号	脇野沢九艘泊	急傾斜地の崩壊	0	有	0
200	Ⅱ-0811	青森県告示第199号	九艘泊3号	脇野沢九艘泊	急傾斜地の崩壊	0	有	0
201	Ⅱ-0813	青森県告示第199号	芋田2号	脇野沢九艘泊	急傾斜地の崩壊	1	有	0
202	Ⅱ-0814	青森県告示第199号	芋田3号	脇野沢九艘泊	急傾斜地の崩壊	1	有	1
203	Ⅱ-0815	青森県告示第199号	芋田4号	脇野沢九艘泊	急傾斜地の崩壊	7	有	2
204	Ⅱ-0816	青森県告示第199号	芋田5号	脇野沢九艘泊	急傾斜地の崩壊	1	有	0
205	Ⅱ-0817	青森県告示第199号	芋田6号	脇野沢九艘泊	急傾斜地の崩壊	5	有	2
206	Ⅱ-0818	青森県告示第199号	蛸田2号	脇野沢蛸田	急傾斜地の崩壊	2	有	2
207	Ⅱ-0819	青森県告示第199号	蛸田3号	脇野沢蛸田	急傾斜地の崩壊	1	有	0
208	Ⅱ-0820	青森県告示第199号	蛸田4号	脇野沢蛸田	急傾斜地の崩壊	6	有	3
209	Ⅱ-0821	青森県告示第199号	寄浪2号	脇野沢新井田	急傾斜地の崩壊	3	有	1
210	Ⅱ-0822	青森県告示第199号	新井田2号	脇野沢新井田	急傾斜地の崩壊	2	有	0
211	Ⅱ-0824	青森県告示第199号	小沢6号	脇野沢赤坂	急傾斜地の崩壊	3	有	2
212	Ⅱ-0825	青森県告示第47号	小沢7号	脇野沢鹿間平	急傾斜地の崩壊	6	有	0
213	Ⅱ-0826	青森県告示第199号	田ノ頭1号	脇野沢桂沢	急傾斜地の崩壊	1	有	1
214	Ⅱ-0827	青森県告示第47号	七引	脇野沢滝山	急傾斜地の崩壊	0	有	0
215	Ⅱ-0828	青森県告示第199号	滝山1号	脇野沢滝山	急傾斜地の崩壊	2	有	2
216	Ⅱ-0829	青森県告示第199号	滝山2号	脇野沢滝山	急傾斜地の崩壊	1	有	1
217	Ⅱ-0830	青森県告示第199号	滝山3号	脇野沢滝山	急傾斜地の崩壊	1	有	0
218	Ⅱ-16007	青森県告示第199号	蛸田5号	脇野沢蛸田	急傾斜地の崩壊	1	有	1
219	Ⅱ-16008	青森県告示第87号	佐助川3号	大畑町佐助川	急傾斜地の崩壊	1	有	0
220	Ⅲ-0397	青森県告示第233号	川守6号	川守町	急傾斜地の崩壊	3	有	0
221	Ⅲ-0398	青森県告示第233号	大湊3号	大字大湊字八森ノ内大久保	急傾斜地の崩壊	0	有	0
222	Ⅲ-0399	青森県告示第233号	大湊4号	大字大湊字八森ノ内大久保	急傾斜地の崩壊	0	有	0
223	Ⅲ-0401	青森県告示第233号	小川町4号	小川町一丁目	急傾斜地の崩壊	0	有	0
224	Ⅲ-0402	青森県告示第233号	関根5号	大字関根字北関根	急傾斜地の崩壊	0	有	0
225	Ⅲ-0403	青森県告示第233号	関根6号	大字関根字北関根	急傾斜地の崩壊	0	有	0
226	Ⅲ-0404	青森県告示第233号	関根7号	大字関根字水川目	急傾斜地の崩壊	0	有	0
227	Ⅲ-0405	青森県告示第68号	外山長根	大畑町外山長根	急傾斜地の崩壊	0	有	0
228	Ⅲ-0406	青森県告示第68号	高橋川	大畑町高橋川	急傾斜地の崩壊	1	有	0
229	Ⅲ-0407	青森県告示第68号	八幡湯坂3号	大畑町八幡湯坂	急傾斜地の崩壊	1	有	0
230	Ⅲ-0408	青森県告示第68号	八幡湯坂2号	大畑町八幡湯坂	急傾斜地の崩壊	0	有	0
231	Ⅲ-0409	青森県告示第68号	孫次郎間2号	大畑町孫次郎間	急傾斜地の崩壊	0	有	0
232	Ⅲ-16003	青森県告示第199号	九艘泊4号	脇野沢九艘泊	急傾斜地の崩壊	0	有	0
233	人I-0158	青森県告示第199号	辰内	脇野沢源藤城	急傾斜地の崩壊	0	有	0
234	人II-0167	青森県告示第199号	渡向	脇野沢渡向	急傾斜地の崩壊	3	有	1
235	人II-0168	青森県告示第199号	田ノ頭2号	脇野沢渡向	急傾斜地の崩壊	0	有	0
236	人I-0139	青森県告示第233号	流道	大字城ヶ沢字流道	急傾斜地の崩壊	0	有	0
237	人I-0140	青森県告示第233号	桜木町2号	桜木町	急傾斜地の崩壊	2	有	0
238	人I-0141	青森県告示第233号	大湊2号	大字大湊字大近川	急傾斜地の崩壊	0	有	0
239	人I-0142	青森県告示第233号	大湊新町1号	大湊新町	急傾斜地の崩壊	15	有	7
240	人I-0143	青森県告示第233号	大湊新町2号	大湊新町	急傾斜地の崩壊	0	有	0
241	人I-0144	青森県告示第233号	大平町	大平町	急傾斜地の崩壊	0	有	0
242	人I-0145	青森県告示第233号	下川	大字田名部字下川	急傾斜地の崩壊	6	有	6
243	人I-0146	青森県告示第185号	桧川4号	川内町家ノ上	急傾斜地の崩壊	0	有	0
244	人I-0147	青森県告示第186号	熊ヶ平1号	川内町熊ヶ平	急傾斜地の崩壊	5	無	-
245	人I-0148	青森県告示第185号	高野山	川内町高野山	急傾斜地の崩壊	0	有	0
246	人I-0149	青森県告示第68号	兔沢1号	大畑町兔沢	急傾斜地の崩壊	1	有	1
247	人I-0150	青森県告示第68号	兔沢2号	大畑町兔沢	急傾斜地の崩壊	0	有	0
248	人I-0151	青森県告示第68号	兔沢4号	大畑町兔沢	急傾斜地の崩壊	0	有	0
249	人I-0152	青森県告示第69号	伊勢堂	大畑町伊勢堂	急傾斜地の崩壊	0	無	-
250	人II-0131	青森県告示第233号	大湊新町5号	大湊新町	急傾斜地の崩壊	2	有	1
251	人II-0133	青森県告示第233号	梨子木平5号	大字大平字梨子木平	急傾斜地の崩壊	3	有	0

番号	危険箇所番号	公示番号	指定区域名	所在地	自然現象の種類	区域の保全数		
						警戒区域 戸数	うち特別警戒区域	
							有無	戸数
252	人Ⅱ-0134	青森県告示第 233 号	荒川 2 号	大字大平字荒川	急傾斜地の崩壊	0	有	0
253	人Ⅱ-0135	青森県告示第 233 号	落野沢 1 号	大字大平字落野沢	急傾斜地の崩壊	3	有	3
254	人Ⅱ-0136	青森県告示第 233 号	落野沢 2 号	大字大平字落野沢	急傾斜地の崩壊	1	有	1
255	人Ⅱ-0137	青森県告示第 184 号	十二林	十二林	急傾斜地の崩壊	5	有	5
256	人Ⅱ-0138	青森県告示第 234 号	松山町 2 号	松山町	急傾斜地の崩壊	6	無	—
257	人Ⅱ-0139	青森県告示第 234 号	松山町 3 号	松山町	急傾斜地の崩壊	4	無	—
258	人Ⅱ-0140	青森県告示第 233 号	柳町 3 号	柳町四丁目	急傾斜地の崩壊	3	有	0
259	人Ⅱ-0141	青森県告示第 233 号	道向	大字田名部字道向	急傾斜地の崩壊	4	有	1
260	人Ⅱ-0142	青森県告示第 233 号	土手内	大字田名部字土手内	急傾斜地の崩壊	0	有	0
261	人Ⅱ-0143	青森県告示第 233 号	今泉	大字奥内字今泉	急傾斜地の崩壊	0	有	0
262	人Ⅱ-0144	青森県告示第 185 号	板子塚	川内町板子塚	急傾斜地の崩壊	2	有	0
263	人Ⅱ-0145	青森県告示第 185 号	隠里	川内町隠里	急傾斜地の崩壊	2	有	0
264	人Ⅱ-0146	青森県告示第 186 号	家ノ辺	川内町家ノ辺	急傾斜地の崩壊	2	無	—
265	人Ⅱ-0148	青森県告示第 68 号	兔沢 3 号	大畑町兔沢	急傾斜地の崩壊	1	有	1
266	人Ⅱ-0149	青森県告示第 68 号	正津川戦敷	大畑町正津川戦敷	急傾斜地の崩壊	0	有	0
267	人Ⅱ-0150	青森県告示第 69 号	赤川村 2 号	大畑町赤川村	急傾斜地の崩壊	1	無	—
268	砂-48	青森県告示第 263 号	上小倉平	川内町下小倉平	地滑り	0	無	—
269	農-23	青森県告示第 263 号	傘松	川内町蛸崎合野	地滑り	0	無	—
270	林 421-G0001	青森県告示第 263 号	大滝	川内町曾古部山	地滑り	0	無	—
271	林 422-G0001	青森県告示第 263 号	恐山	大字田名部字宇曾利山	地滑り	1	無	—

資料 24 急傾斜地崩壊危険区域一覽

急傾斜地崩壊危険区域

番号	告示年月日	告示番号	急傾斜地崩壊危険区域名	所在地				面積 (ha)	人家戸数	公共的建物
				市	町・村	大字	字			
1	S46.04.10	299	柳町	むつ市		柳町二丁目		1.220	59	1
	S57.12.28	966	柳町	むつ市		柳町		1.010	9	1
	S61.01.23	43	柳町	むつ市		柳町三丁目		0.455	4	
2	S49.02.23	105	小川町	むつ市		小川二丁目		0.366	5	2
3	S50.05.13	388	川守町1号	むつ市		川守町		0.298	10	
4	S50.05.13	388	川守町2号	むつ市		川守町		0.368	10	
	S54.01.23	40	川守町2号	むつ市		川守町		0.088	3	
	H01.03.18	180	川守町2号	むつ市		川守町		0.068	2	
	H17.09.07	719	川守町2号	むつ市		川守町		0.266	5	
5	S50.05.13	388	川守町3号	むつ市		川守町		0.186	4	
	H26.03.19	208	川守町3号	むつ市		川守町		0.143	16	
6	S50.05.13	388	川守町4号	むつ市		川守町		0.773	33	
7	H04.03.27	216	小川町2号	むつ市		小川町, 栗山町		0.809	10	
8	H04.03.27	216	桜木町	むつ市		桜木町		0.491	5	
9	H08.02.26	130	赤坂	むつ市		田名部	土手内, 下道	0.810	14	
10	S56.02.05	87	桧川	むつ市	川内町	桧川	川代	1.550	31	
11	S62.02.21	74	桧川2号	むつ市	川内町	桧川	川代	1.339	14	1
12	H03.03.11	144	蛸崎	むつ市	川内町	蛸崎	蛸崎, 寺ノ前, 松山	1.915	20	
13	H12.09.20	591	高野川	むつ市	川内町	川内	高野川	0.907	14	
14	H18.12.15	909	家ノ上	むつ市	川内町		家ノ上	0.367	4	1
15	S47.08.29	637	二枚橋	むつ市	大畑町	大畑	大畑道	3.728	27	
16	S47.08.29	637	湯坂下	むつ市	大畑町	大畑	八幡湯坂	1.050	45	
17	S47.09.25	693	孫次郎間	むつ市	大畑町	大畑	八幡湯坂	3.281	26	
	H15.03.26	199	孫次郎間	むつ市	大畑町	大畑	二枚橋, 涌館	1.047	14	
18	S54.01.23	40	二枚橋2号	むつ市	大畑町	大畑	二枚橋	1.078	17	
19	S56.12.24	1055	八幡湯坂	むつ市	大畑町	大畑	八幡湯坂	2.347	34	
20	H02.03.12	165	茶水	むつ市	大畑町	大畑	孫次郎間	0.354	8	1
21	H05.03.19	190	赤川	むつ市	大畑町	大畑	大赤川, 赤川村	0.699	5	1
22	H27.03.20	176	釣屋浜1号	むつ市	大畑町	大畑	釣屋浜	0.698	4	2
23	S48.03.31	218	九艘泊	むつ市	脇野沢	脇野沢	九艘泊	7.520	65	2
24	S48.03.31	218	桂沢	むつ市	脇野沢	脇野沢	桂沢	2.785	70	1
25	S51.03.18	184	新井田	むつ市	脇野沢	脇野沢	新井田	0.693	9	
26	S51.03.18	184	寄浪	むつ市	脇野沢	脇野沢	寄浪	0.713	14	1
	H02.03.12	168	寄浪	むつ市	脇野沢	脇野沢	寄浪	2.084	5	1
	H07.03.10	158	寄浪	むつ市	脇野沢	脇野沢	寄浪	0.890	11	
27	S54.01.23	40	脇野沢	むつ市	脇野沢	脇野沢	渡向	0.940	14	2
	S62.02.21	74	脇野沢	むつ市	脇野沢	脇野沢	瀬野川目, 渡向	0.360		1
28	S56.03.17	231	小沢	むつ市	脇野沢	小沢	小沢	0.550	9	
29	S57.03.18	210	芋田	むつ市	脇野沢	脇野沢	九艘泊	0.670	8	
30	S57.03.18	210	小沢2号	むつ市	脇野沢	小沢	小沢	0.250	7	1
31	S58.03.08	169	小沢3号	むつ市	脇野沢	小沢	鹿間平	0.667	16	1
32	H04.03.27	216	小沢4号	むつ市	脇野沢	小沢	鹿間平	0.226	6	
33	H14.03.25	126	小沢5号	むつ市	脇野沢	小沢	稻平, 小沢	0.501	12	
34	H15.03.26	198	桂沢 (2)	むつ市	脇野沢	脇野沢	桂沢	0.602	10	
35	H24.05.14	402	小沢7号	むつ市	脇野沢	脇野沢	鹿間平	0.227	8	

資料 25 二級河川区域一覧

(下北地域県民局地域整備部 平成31年3月31日現在)

水系名	河川名	区間		区間 延長 (m)	指定年月日
田名部川	田名部川	上流端	下北郡東通村大字砂子又字黒森29番地先の林道橋	24,063.6	S48.12.28
		下流端	海に至る場所		
田名部川	小川	上流端	むつ市大字田名部(二又沢の合流点)	4,000.0	S37.1.13
		下流端	田名部川への合流点		
田名部川	小川放水路	上流端	小川からの分派点	1,475.0	H21.5.11
		下流端	田名部川への合流点		
田名部川	金谷川	上流端	むつ市金谷2丁目265番2地先の金谷3号橋下流端	190.0	H21.5.11
		下流端	小川放水路への合流点		
田名部川	越葉川	上流端	左岸 むつ市金谷2丁目202番14地先の金谷連絡橋下流端 右岸 むつ市金谷2丁目115番6地先の金谷連絡橋下流端	110.0	H21.5.11
		下流端	小川放水路への合流点		
田名部川	新田名部川	上流端	むつ市大字田名部(田名部川からの分派点)	2,845.0	S43.1.1
		下流端	海に至る場所		
田名部川	女館川	上流端	むつ市大字田名部字女館(大石川目沢の合流点)	2,000.0	S48.12.28
		下流端	田名部川への合流点		
今泉川	今泉川	上流端	むつ市大字奥内字二又山1番36地先	5,500.0	H3.6.21
		下流端	海に至る場所		
今泉川	松田川	上流端	むつ市大字奥内字金谷沢243番5地先	1,800.0	H3.6.21
		下流端	今泉川への合流点		
今泉川	天狗川	上流端	むつ市大字奥内字二又山1番106地先	800.0	H3.6.21
		下流端	今泉川への合流点		
正津川	正津川	上流端	むつ市大字田名部町(宇曾利山湖からの流出点)	13,850.0	S38.9.28
		下流端	海に至る場所		
正津川	宇曾利山湖	上流端	むつ市大字田名部町(宇曾利山湖の全面)	3,400.0	S38.9.28
		下流端			
川内川	川内川	上流端	左岸 むつ市川内町福浦山1番の123地先 右岸 下北郡佐井村大字長後字野平297番地先	27,609.1	S55.4.1
		下流端	海に至る場所		
川内川	板家戸沢	上流端	左岸 むつ市川内町福浦山国有林112林班ろ小班地先 右岸 むつ市川内町福浦山国有林113林班い1小班地先	750.0	S55.4.1
		下流端	川内川への合流点		
川内川	栓ノ木橋沢	上流端	左岸 むつ市川内町福浦山国有林167林班い4小班地先 右岸 むつ市川内町板家戸国有林113林班い1小班地先	850.0	S55.4.1
		下流端	川内川への合流点		
川内川	名目床沢	上流端	左岸 むつ市川内町福浦山国有林115林班い1小班地先 右岸 むつ市川内町福浦山国有林116林班ほ小班地先	1,020.0	S55.4.1
		下流端	川内川への合流点		
川内川	本瀧貝沢	上流端	左岸 むつ市川内町福浦山1番の148地先 右岸 むつ市川内町福浦山1番の151地先	1,150.0	S55.4.1
		下流端	川内川への合流点		
川内川	瀧貝沢	上流端	左岸 むつ市川内町福浦山1番の152地先 右岸 むつ市川内町福浦山1番の150地先	200.0	S55.4.1
		下流端	本瀧貝沢への合流点		

水系名	河川名	区間		区間延長 (m)	指定年月日
川内川	上畑尻沢	上流端	左岸 むつ市川内町板家戸国有林169林班ち1小班地先	650.0	S55.4.1
			右岸 むつ市川内町板家戸国有林169林班ち2小班地先		
		下流端	川内川への合流点		
川内川	下畑尻沢	上流端	むつ市川内町板家戸国有林168林班い1小班地先	450.0	S55.4.1
		下流端	上畑尻沢への合流点		
川内川	大利家戸沢	上流端	左岸 下北郡佐井村大字長後字野平226番地先	2,400.0	S55.4.1
			右岸 むつ市川内町板家戸52番地先		
		下流端	川内川への合流点		
川内川	半太郎沢	上流端	左岸 むつ市川内町板家戸国有林172林班ろ1小班地先	720.0	S55.4.1
			右岸 むつ市川内町板家戸国有林170林班い1小班地先		
		下流端	大利家戸沢への合流点		
川内川	四家戸川	上流端	むつ市川内町板家戸国有林173林班は1小班地先	1,150.0	S55.4.1
		下流端	大利家戸沢への合流点		
川内川	新三郎沢	上流端	左岸 むつ市川内町板家戸国有林183林班に小班地先	750.0	S55.4.1
			右岸 むつ市川内町板家戸国有林180林班ろ小班地先		
		下流端	大利家戸沢への合流点		
戸沢川	戸沢川	上流端	左岸 むつ市川内町戸沢127番68地先	2,000.0	H3.6.21
			右岸 むつ市川内町川代169番2地先		
		下流端	海に至る場所		
戸沢川	柳ノ沢川	上流端	むつ市川内町川代169番192地先	350.0	H3.6.21
		下流端	戸沢川への合流点		
大畑川	大畑川	上流端	左岸 むつ市大畑町小目名村(湯ノ股川の合流点)	13,563.6	S38.5.2
			右岸 むつ市大畑町赤坂(湯ノ股川の合流点)		
		下流端	海に至る場所		
出戸川	出戸川	上流端	むつ市大字関根字高梨地先の高梨頭首工	7,000.0	S37.1.13
		下流端	海に至る場所		
脇野沢川	脇野沢川	上流端	むつ市脇野沢(面木沢の合流点)	6,000.0	S33.5.22
		下流端	海に至る場所		
男川	男川	上流端	左岸 むつ市川内町蛸崎(桧山沢の合流点)	5,000.0	S33.5.22
			右岸 むつ市川内町蛸崎(桧山沢の合流点)		
		下流端	海に至る場所		
宿野部川	宿野部川	上流端	左岸 むつ市川内町宿野部(東股沢の合流点)	5,500.0	S33.5.22
			右岸 むつ市川内町宿野部(下木沢の合流点)		
		下流端	海に至る場所		
桧川	桧川	上流端	むつ市川内町桧川(稲沢の合流点)	2,500.0	S33.5.22
		下流端	海に至る場所		
大荒川	大荒川	上流端	むつ市大字大平地先の山田開拓堰頭首工	2,000.0	S37.1.13
		下流端	海に至る場所		

資料 26 海岸整備区間一覧

区分		陸奥湾沿岸	下北八戸沿岸 (津軽海峡)	計	
海岸線延長		90,407 m	24,758 m	115,165 m	
指定済延長		46,151 m	13,042 m	59,193 m	
海岸保全施設のある区域の延長		37,026 m	10,914 m	47,940 m	
国土交通省所管	河川局	海岸線延長	48,282 m	16,604 m	64,886 m
		指定済延長	20,661 m	6,510 m	27,171 m
		海岸保全施設のある区域の延長	18,370 m	6,349 m	24,719 m
	港湾局	海岸線延長	25,651 m		25,651 m
		指定済延長	14,256 m		14,256 m
		海岸保全施設のある区域の延長	10,870 m		10,870 m
農林水産省所管	農村振興局	海岸線延長	1,265 m		1,265 m
		指定済延長	1,265 m		1,265 m
		海岸保全施設のある区域の延長	1,265 m		1,265 m
	水産庁	海岸線延長	15,209 m	8,154 m	23,363 m
		指定済延長	9,969 m	6,532 m	16,501 m
		海岸保全施設のある区域の延長	6,521 m	4,565 m	11,086 m

資料 27 農業用ため池一覧

市内の農業用ため池

令和5年11月1日現在

No.	地区名	名称	所在地	総貯水量(m ³)	老朽度／ 廃止区分
1	むつ	南関根溜池	むつ市大字関根字関根	127,200	現在使用していない
2	むつ	樺山ため池	むつ市大字田名部字樺山	1,200	現在使用していない
3	むつ	山辺沢ため池	むつ市大字田名部字内田	32,400	現在使用していない
4	むつ	カタイため池	むつ市大字田名部字内田	25,200	
5	むつ	一里小屋ため池	東通村大字田屋	234,000	現在使用していない
6	むつ	上近川	むつ市大字奥内字近川	69,600	使用中
7	むつ	浅沢ため池	むつ市大字奥内字今泉	16,200	現在使用していない
8	むつ	下の溜池	むつ市大字奥内字近川	17,280	
9	むつ	中野沢溜池	むつ市大字中野沢字申畑	122,400	使用中
10	むつ	四谷溜池	むつ市大字関根字水川目	1,920	現在使用していない
11	むつ	亀蔵溜池	むつ市大字関根字北関根	4,320	現在使用していない
12	むつ	杉山溜池	むつ市大字関根字水川目	2,400	
13	むつ	山崎溜池	むつ市大字関根字水川目	5,160	現在使用していない
14	むつ	駄賃場溜池	むつ市大字関根字水川目	3,960	現在使用していない
15	むつ	尻釜溜池	むつ市大字田名部字尻釜	1,680	現在使用していない
16	むつ	松橋	むつ市大字関根字北関根	960	現在使用していない
17	むつ	早掛	むつ市大字田名部字小平館	2,462,400	使用中
18	むつ	二枚橋溜池	東通村大字田屋	1,478,400	現在使用していない
19	むつ	大間沢溜池	むつ市大字奥内字大室平	108,000	現在使用していない
20	むつ	近川溜池	むつ市大字奥内字近川	77,719	使用中
21	むつ	水川目溜池	むつ市大字関根字水川目	34,351	現在使用していない
22	むつ	土手内溜池	むつ市大字田名部字土手内	69,426	現在使用していない
23	むつ	八忠溜池	むつ市大字田名部字内田	111,945	現在使用していない
24	むつ	葛西溜池	むつ市大字田名部字内田	295,374	現在使用していない
25	むつ	大曲	むつ市南赤川町	3,867	現在使用していない
26	むつ	第一竹内	むつ市南赤川町	442	現在使用していない
27	むつ	第二竹内	むつ市南赤川町	587	現在使用していない
28	川内	初見	むつ市川内町八右エ門沢	3,600	現在使用していない
29	川内	八右エ門溜池	むつ市川内町八右エ門沢	7,038	
30	大畑	水木沢溜池	むつ市大畑町水木沢	24,000	現在使用していない
31	大畑	大平沢溜池	むつ市大畑町大平沢	6,000	現在使用していない
32	大畑	鳥谷場溜池	むつ市大畑町鳥谷場	0	現在使用していない
33	大畑	堂近	むつ市大畑町堂近	0	現在使用していない
34	脇野沢	黒岩溜池	むつ市脇野沢黒岩	1,870	現在使用していない

※ No.1、2、5、6、9、17、18、19、22、23、24、30は防災重点ため池に該当。

※ 防災重点ため池中、No.1、5、18、22、24は水抜きを行い、現在は低水位管理となっている。

資料 30 上近川・近川溜池ハザードマップ

みむつ市 ため池ハザードマップ
MUTSU CITY

人と自然が輝く やすきと活力の大地 陸奥の国

上近川・近川溜池・中野沢溜池 ため池ハザードマップ

施設名	所在地
近川中学校	むつ市奥内字江敷沢1-2
旧中野沢小学校	むつ市中野沢字上山道9-25

むつ市防災メール

防災メールとは、むつ市の防災情報や、みむつ市のパソコンや携帯電話から配信されるサービスです。このサービスは、防災情報だけでなく、緊急時や災害発生時の対応方法や、防災グッズの購入方法など、さまざまな防災情報をお届けします。

登録方法

- ① 防災メールの登録ページへアクセス
- ② 氏名・住所・電話番号を入力
- ③ 登録完了

登録ページ

- 防災メールの登録ページ: <https://anshin.city.mutsu.lg.jp/mail/send.php>
- 防災メールの登録ページ: <https://anshin.city.mutsu.lg.jp/mail/send.php>
- 防災メールの登録ページ: <https://anshin.city.mutsu.lg.jp/mail/send.php>
- 防災メールの登録ページ: <https://anshin.city.mutsu.lg.jp/mail/send.php>

- 避難時にあると便利なもの
- 生活必需品
 - 飲料水(1人1日3リットルが目安)
 - 非常食(缶詰、インスタント食品など)
 - ヘルメット
 - 懐中電灯と予備電池
 - 筆記用具
 - 洗面用具(歯ブラシ、タオル)
 - 雨具(蓑、レインコート)
 - ティッシュ(ウェットティッシュ)
 - トイレシート
 - マスク
 - マット又はライナー
 - マット又はライナー
 - ローンク
 - 医薬品(傷薬、絆創膏)
 - アルミ製保温シート
 - 厚手のビニールシート
 - 紙袋
 - 台所用ラップ・ポリミール
 - 缶詰(缶詰を保管する際は、缶詰の裏面に記載されている賞味期限を必ず確認してください)
 - おもち(子供がいる家族)
 - 情報収集用品
 - 携帯ラジオ
 - 携帯電話と充電器
 - 公衆電話用10円硬貨
 - 家族の写真(はぐれた時の連絡用)
 - 筆記用具
 - 防災マップ(市町村や町会で作成したもの)
 - 現金
 - 身分証明書(運転免許証など)
 - 印鑑
 - 健康保険証
 - 防災用品
 - ハール
 - のこぎり
 - 金づち
 - はしこ
 - 消火器
 - ハケツ
 - スコップ
 - ロープ
 - 備蓄しておくとよい物
 - テントと寝袋
 - 卓上コンロ
 - ポリタンク
 - 簡易トイレ
 - 石炭
 - 下着
 - 使い捨てカイロ
 - 生肌用品
 - 衣類用真(コッパル)
 - ガムテープ
 - シヤブ(水を絞らないもの)

担当課：むつ市役所農林畜産振興課
連絡先：0175-22-1111 (内線 2621~2625)

中野沢溜池 総貯水量 = 122400m³

近川溜池 総貯水量 = 7718m³

上近川溜池 総貯水量 = 68600m³

北川代沢

田名沢沢



施設名	所在地	備考
むつ市役所	むつ市役所1-1-1	0175-22-1111
消防本部	むつ市川町2-14-1	0175-22-3819
下北地区広域行政事務組合	むつ市川町2-14-1	0175-22-1680
大田消防署	むつ市大田町伊勢屋1-3	0175-34-2233
むつ警察署	むつ市中央1-3-3	0175-22-1321
下北医療センターむつ総合病院	むつ市川町1-2-8	0175-22-2111
青森県立保健医療局防災危機管理課	青森市長島1-1-1	017-734-9086
下北地域県民局地域振興課	むつ市中央1-1-8	0175-22-1231
下北地域県民局地域振興課	むつ市中央1-1-8	0175-22-3211
東北建設局(株)大森支店	むつ市中央2-10-4	017-775-2151
下北森林管理署	むつ市中央1-4-6	0175-22-1131
東日本ガス株式会社(株)大森支店	むつ市中央2-1-6	0175-24-2115
東日本電信電話株式会社青森支店	むつ市川町2-3-7	0175-22-7958
東北電力株式会社むつ営業所	むつ市中央1-8-12	0175-23-3111
J-バス東北(株)大森営業所	むつ市大田町2-3	0175-24-2146

浸水防止の目安

浸水深	浸水防止の目安
3.0m以上	2階の床以上の浸水
2.5~3.0未満	2階の床下までの浸水
2.0~2.5未満	1階の軒下までの浸水
1.5~2.0未満	人の身長を超える浸水
1.0~1.5未満	大人の肩までの浸水
0.5~1.0未満	大人の腰までの浸水
0.5未満	大人の胸までの浸水

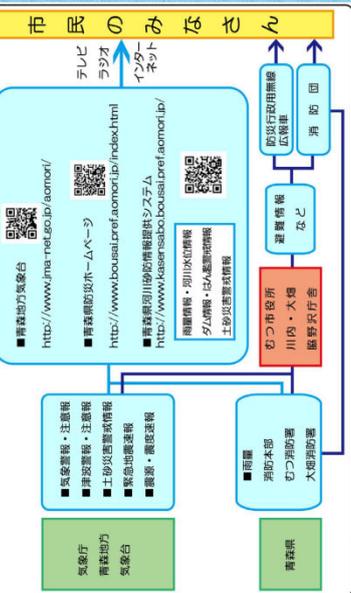
通行には注意が必要

※水が引いても、大潮や満潮時には危険ですから海岸に近づかないようにしてください。

二枚橋溜池 地域ハザードマップ

浸水深の目安	避難困難
3.0m以上	2階の床以上の浸水
2.5~3.0未満	2階の床下までの浸水
2.0~2.5未満	1階の軒下までの浸水
1.5~2.0未満	大人の身長を超える程度
1.0~1.5未満	大人の肩までつかる程度
0.5~1.0未満	大人の膝までつかる程度
0.5未満	大人の膝までつかる程度、通行には注意が必要

防災情報の伝達経路

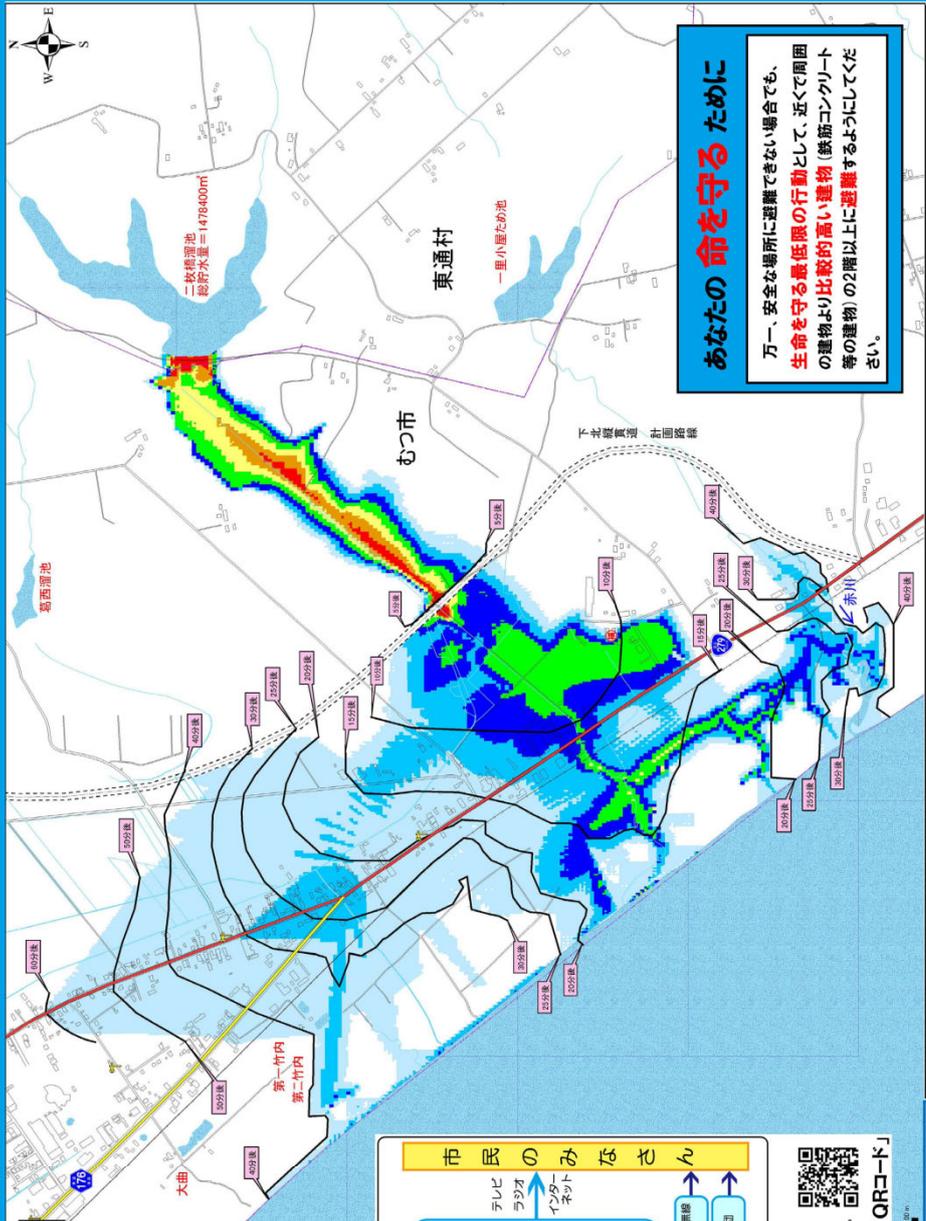


むつ市防災がまふせメール

市内の防災行政無線で放送している防災情報などを、みなさんのパソコンや携帯電話へメールを配信するサービスです。このサービスは登録した人だけ防災情報などをお届けします。

携帯電話で登録する方はこちらのQRを撮影し、登録サイトへアクセスしてください。

<https://anshin.city.mutsu.lg.jp/mailsend.php> 「QRコード」



あなたの命を守るために

万一、安全な場所に避難できない場合でも、**生命を守る最低限の行動**として、近くで**周囲の建物より比較的高い建物 鉄筋コンクリート等の建物**の2階以上に避難するようにしてください。

浸水深	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック
浸水深	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック
浸水深	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック
浸水深	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック
浸水深	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック
浸水深	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック
浸水深	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック
浸水深	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック
浸水深	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック
浸水深	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック
浸水深	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック	クラック

わか家の防災メモ

避難場所を確認しておきましょう

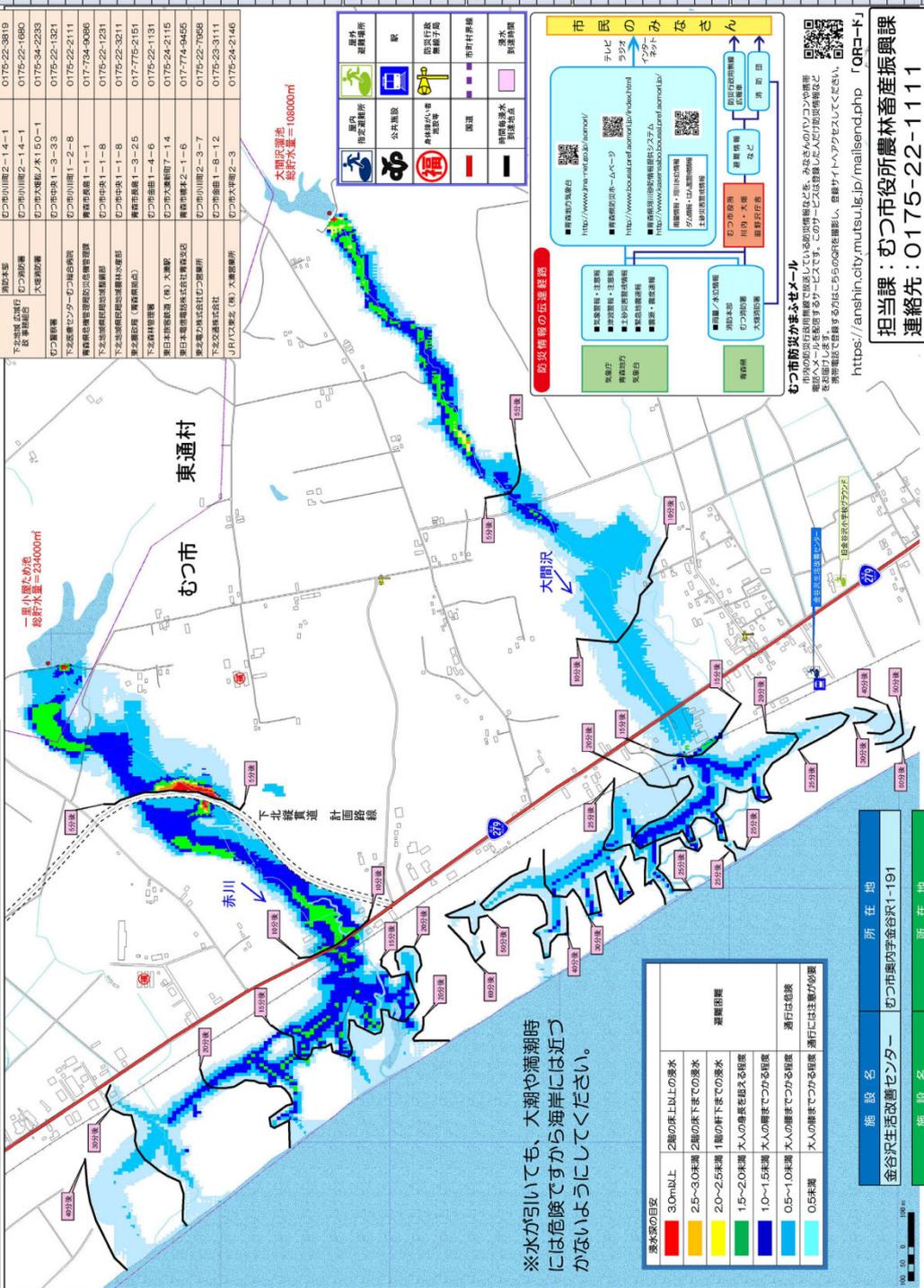
わか家の避難場所	
わか家の集合場所	
災害時の緊急連絡先	
家族の名前	
生年月日	
血液型	
会社・学校の電話番号	
携帯電話番号	

資料 34 大間沢溜池ハザードマップ

むつ市 ため池ハザードマップ
人と自然が輝く やすらぎと活カの大池 陸奥の国
MUTSU CITY

むつ市役所本庁舎：〒035-8686 青森県むつ市中央一丁目8番1号
電話 0175-22-1111 FAX 0175-23-5178
むつ市役所ホームページ http://www.city.mutsu.lg.jp/

一里小屋ため池・大間沢溜池 ため池ハザードマップ



※水が引いても、大潮や満潮時には危険ですから海岸には近づかないようにしてください。

浸水深の目安	浸水深	避難措置	通行は危険
3.0m以上	2階の床以上の浸水		
2.5～3.0未満	2階の床下までの浸水		
2.0～2.5未満	1階の床下までの浸水		
1.5～2.0未満	大人の身長を超える浸水		
1.0～1.5未満	大人の膝までつかる程度		
0.5～1.0未満	大人の腰までつかる程度		
0.5未満	大人の膝までつかる程度		

施設名	所在地
金谷生活改善センター	むつ市奥内学舎谷沢1-191
旧金谷小学校グラウンド	むつ市奥内学舎谷沢1-28

施設名	所在地	電話番号
むつ市役所	むつ市中央1-8-1	0175-22-1111
消防本部	むつ市山田2-14-1	0175-22-3819
消防団1	むつ市山田2-14-1	0175-22-1080
消防団2	むつ市大塚150-1	0175-34-2283
消防団3	むつ市中央1-3-33	0175-22-1321
消防団4	むつ市山田1-2-8	0175-22-2111
消防団5	むつ市山田1-1-1	017-754-6086
消防団6	むつ市中央1-1-8	0175-22-1231
消防団7	むつ市中央1-1-8	0175-22-3211
消防団8	むつ市山田1-4-6	0175-22-1131
消防団9	むつ市大塚新7-14	0177-774-9455
消防団10	むつ市山田2-3-7	0175-22-7968
消防団11	むつ市山田1-8-12	0175-23-3111
消防団12	むつ市山田2-3	0175-24-2146

- 避難時にあると便利なもの
- 生活用医薬品
 - 飲料水(1人1日3リットルが目安)
 - 非常食(缶詰、インスタント食品など)
 - 懐中電灯と予備電池
 - ヘルメット
 - 複製手帳又は車手帳
 - 衣類、タオル
 - ティッシュ(ウェットティッシュ)
 - トイレシート(ペーパー)
 - マスク
 - マッチ又はライター
 - ローソク
 - 医薬品(傷薬を含む)
 - アルミ保温シート
 - 厚手のビニールシート
 - 紙食器
 - 台所用ラップ・アルミホイル
 - 新聞(救助を求める際に使用)
 - 粉ミルクと紙おむつ(乳幼児がいる家族)
 - おもちゃ(子供がいる家族)
 - 情報収集用品
 - 携帯ラジオ
 - 携帯電話と充電器
 - 公衆電話用10円硬貨
 - 家族の写真(はぐれた際の連絡用)
 - 筆記用具
 - 防災マップ(市町村や町会で作成したもの)
 - 貴重品
 - 現金
 - 身分証明書(運転免許証など)
 - 印鑑
 - 預金通帳
 - 健康保険証
 - 防災用にあってよい物
 - ハール
 - のこぎり
 - 缶づち
 - ほしご
 - ハケツ
 - 消火器
 - スコップ
 - ロープ
 - 備蓄しておくことよい物
 - テントと寝袋
 - 車上コンロ
 - ポリタック
 - 履物(トイ)
 - 石鹸
 - 下着
 - 使い捨てカイロ
 - 生理用品
 - 炊飯用具(コッヘル)
 - ガムテープ
 - ジャンプシート(水を使わないもの)

市民のみなぞん

市民のみなさんへ
 ■青森市防災ポータルページ
<http://www.city.mutsu.lg.jp/maishend.php>
 ■青森県防災ポータルページ
<http://www.bousai.pref.aomori.jp/index.html>
 ■青森県防災ポータルページ
<http://www.bousai.pref.aomori.jp/maishend.php>

防災情報の伝達経路

防災情報の伝達経路

防災情報の伝達経路

むつ市防災かまふメール

市の防災用メールで送られている防災情報のほか、みなさんのパソコンや携帯電話で送られる防災情報も送ります。このサービスは、防災情報の伝達手段として活用されています。お申し込みは、お住まいの地区の防災担当課までご連絡ください。

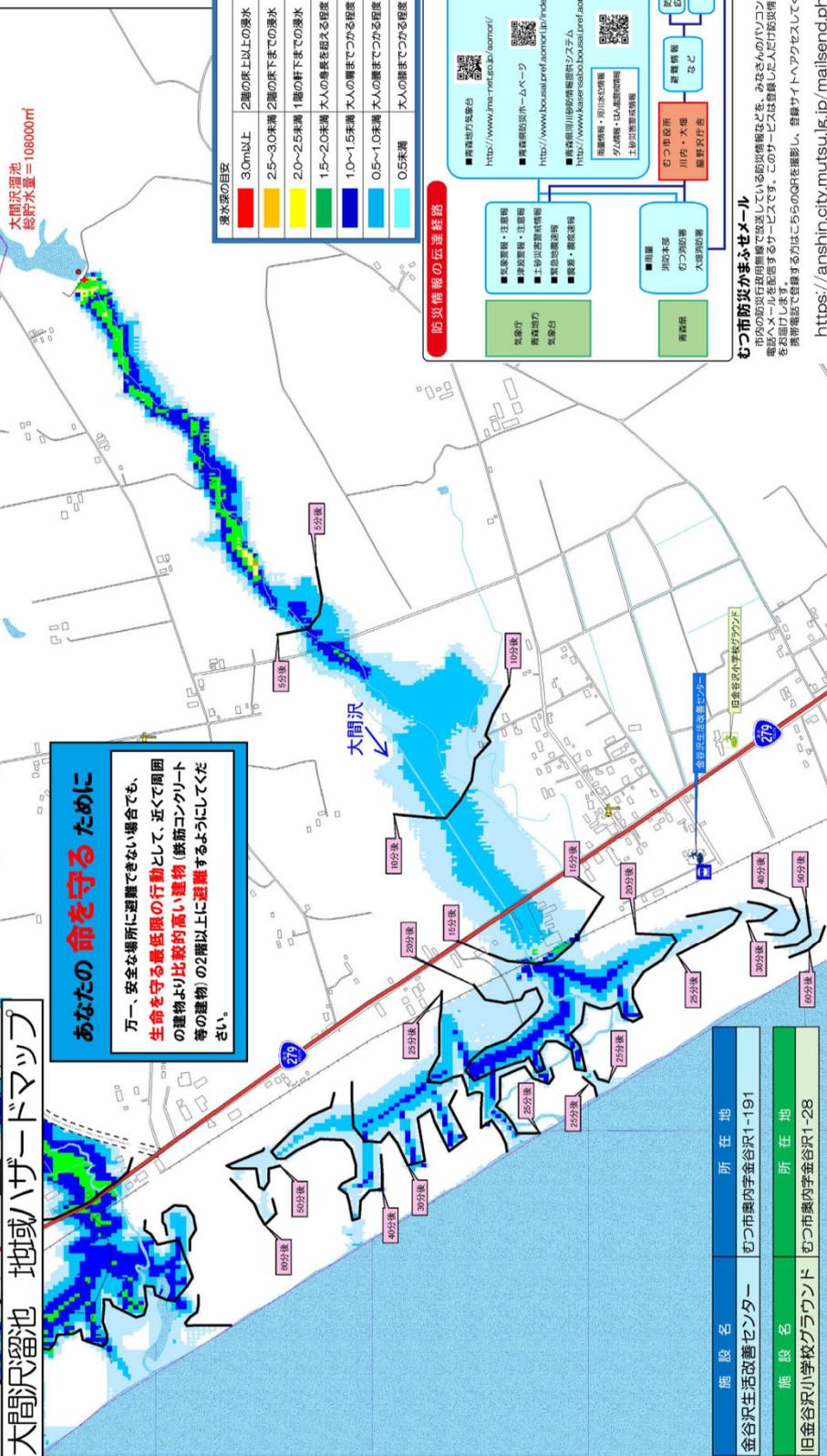
https://anshin.city.mutsu.lg.jp/maishend.php 「QRコード」

担当課：むつ市役所農林畜産振興課
連絡先：0175-22-1111
(内線 2621～2625)

大間沢溜池 地域ハザードマップ

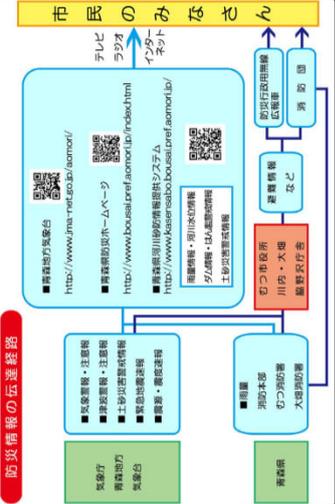
あなたの命を守るために

万一、安全な場所に避難できない場合でも、
生命を守る最低限の行動として、近くで周囲
 の建物より**比較的高い建物**（鉄筋コンクリート
 等の建物）の2階以上に**避難**するようにしてくだ
 さい。



大間沢溜池
 総貯水量 = 108000m³

3.0m以上	2階の床以上の浸水
2.5~3.0未満	2階の床下までの浸水
2.0~2.5未満	1階の軒下までの浸水
1.5~2.0未満	大人の身長を超える程度
1.0~1.5未満	大人の肩までつかる程度
0.5~1.0未満	大人の腰までつかる程度
0.5未満	通行は危険



市民のみみなさん

むつ市防災がまふせメール
 市内の防災行政利用用で放送している防災情報などを、みなさんのパソコンや携帯
 電話へメール配信するサービスです。このサービスは登録した人だけ配信情報を受
 信可能です。登録方法は、登録サイトへアクセスしてください。
<https://anshin.city.mutsu.lg.jp/maillsend.php> 「QRコード」

浸水深によるものの危険性	浸水深によるものの危険性	浸水深によるものの危険性	浸水深によるものの危険性
<p>浸水深 3.0m以上</p> <p>2階の床以上の浸水</p> <p>2階の床下までの浸水</p> <p>1階の軒下までの浸水</p> <p>大人の身長を超える程度</p> <p>大人の肩までつかる程度</p> <p>大人の腰までつかる程度</p> <p>通行は危険</p>	<p>クラック</p> <p>躯体の上部からクラック（亀裂）が生じる。クラック（亀裂）が深くなるにつれて、躯体の強度が低下する。クラック（亀裂）が深くなるにつれて、躯体の強度が低下する。</p>	<p>クラック</p> <p>躯体の上部からクラック（亀裂）が生じる。クラック（亀裂）が深くなるにつれて、躯体の強度が低下する。クラック（亀裂）が深くなるにつれて、躯体の強度が低下する。</p>	<p>クラック</p> <p>躯体の上部からクラック（亀裂）が生じる。クラック（亀裂）が深くなるにつれて、躯体の強度が低下する。クラック（亀裂）が深くなるにつれて、躯体の強度が低下する。</p>

わが家の防災メモ

避難場所を確認しておきましょう

わが家の避難場所	
わが家の集合場所	
災害時の緊急連絡先	
家族の名前	
生年月日	
血液型	
会社・学校の電話番号	
携帯電話番号	

資料 36 八忠溜池ハザードマップ

むつ市役所本庁舎：〒035-8666 青森県むつ市中央一丁目8番1号
 電話 0175-22-1111 FAX 0175-23-5178
 パソコン <http://www.city.mutsu.lg.jp/>
 スマートフォン <http://www.city.mutsu.lg.jp/sp/>

「QRコード」

八忠溜池 ため池ハザードマップ

施設名	所在地	電話番号
むつ市役所	むつ市役所1-1-1	0175-22-1111
下北地域 公民館	むつ市小川町2-14-1	0175-22-2819
むつ市消防署	むつ市小川町2-14-1	0175-22-1680
むつ市大畑伊勢野1-3	0175-34-2233	
むつ市警察署	むつ市中央1-3-33	0175-22-1321
下北産業センター	むつ市小川町1-2-8	0175-22-2211
青森県危機管理センター	むつ市中央1-1-1	017-734-9086
下北地域環境衛生センター	むつ市中央1-1-8	0175-22-1231
下北地域環境衛生センター	むつ市中央1-1-8	0175-22-3211
東日本電力株式会社	むつ市中央2-10-4	017-775-5151
東日本電力株式会社	むつ市中央1-4-6	0175-22-1131
東日本電力株式会社	むつ市大畑伊勢野7-14	0175-24-2115
東日本電力株式会社	むつ市中央2-1-6	017-774-9455
東日本電力株式会社	むつ市小川町2-3-7	0175-22-7568
東日本電力株式会社	むつ市役所1-8-12	0175-23-3111
東日本電力株式会社	むつ市大畑伊勢野2-3	0175-24-2146

たてかき 担当課：むつ市役所農林畜産振興課
 連絡先：0175-22-1111
 (内線 2621~2625)

市民のみ

- 青森県防災センター <http://www.pref.aomori.lg.jp/>
- 青森県防災センターホームページ <http://www.pref.aomori.lg.jp/safety/>
- 青森県防災センター防災情報 <http://www.pref.aomori.lg.jp/safety/infocenter/>
- 青森県防災センター防災情報システム <http://www.kanzenabo.boisai.pref.aomori.lg.jp/>
- 青森県防災センター防災情報 <http://www.pref.aomori.lg.jp/safety/infocenter/>
- 青森県防災センター防災情報 <http://www.pref.aomori.lg.jp/safety/infocenter/>
- 青森県防災センター防災情報 <http://www.pref.aomori.lg.jp/safety/infocenter/>

むつ市防災かまふせメール

電話メールを配信するサービスです。このサービスは登録した人だけが配信情報などを配信しれます。

携帯電話で登録する方はこちらのQRを撮影し、登録ウェブサイトからアクセスしてください。

<https://anshin.city.mutsu.lg.jp/mailsend.php> 「QRコード」

選難時にあると便利なもの

- 生活用食品など
- 飲料水(1L以上)B3リットルが目安
- 非常食(缶詰、インスタント食品など)
- 懐中電灯と予備電池
- ヘルメット
- 避難手袋又は軍手
- 衣類、タオル
- 雨具(長靴・レインコート)
- ティッシュ(ウェットティッシュ)
- トイレシートペーパー
- マスク
- マッチ又はライター
- ローソク
- 医薬品(常備薬を含む)
- アルミ製保冷シート
- 厚手のビニールシート
- 紙袋類
- 台所用ラップ・アルミホイル
- 缶(蓋を開けずそのままに使用)
- 粉(ミルク)と紙おむつ(赤ちゃんがいる家族)
- おもちゃ(子供がいる家族)
- 簡易トイレ
- 携帯ラジオ
- 携帯充電器と充電器
- 公衆電話用10円硬貨
- 家族の写真(ほぐれた時の確認用)
- 筆記用具
- 防災マップ(市町村や町会で作成したもの)
- 貴重品
- 現金
- 身分証明書(運転免許証など)
- 印鑑
- 預金通帳
- 健康保険証
- 防災用品にあるとよい物
- ハール
- のこぎり
- 金づち
- ほしこ
- 消火器
- ハケツ
- スコップ
- 備蓄しておくとい物
- 毛布
- フルトと寝袋
- 傘とコンロ
- ポリタンク
- 風呂トイレ
- 石鹸
- 下着
- 使い捨てカイロ
- 生理用品
- 炊飯用紙(コップ)
- ガムテープ
- シャンプー(体を洗いたいもの)

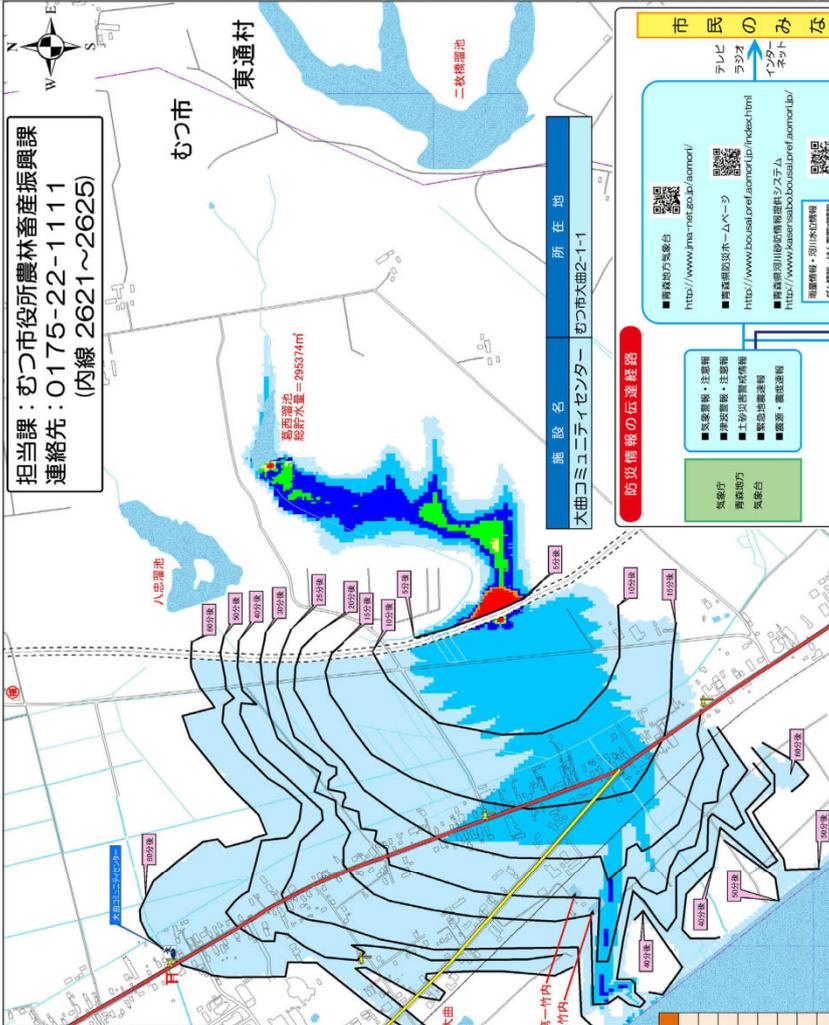
資料 37 葛西溜池ハザードマップ

みむつ市 ため池ハザードマップ

MUTSU CITY 人と自然が輝く やすらぎと活力の大地 陸奥の国

葛西溜池 ため池ハザードマップ

浸水原因の目安		浸水困難	
3.0m以上	2層の床以上の浸水	赤	通行は危険 通行には注意が必要
2.5~3.0未満	2層の床下までの浸水	黄	
2.0~2.5未満	1層の軒下までの浸水	橙	
1.5~2.0未満	大人の身長を超える程度	緑	
1.0~1.5未満	大人の肩までつかる程度	青	
0.5~1.0未満	大人の腰までつかる程度	水青	
0.5未満	大人の膝までつかる程度	淡青	



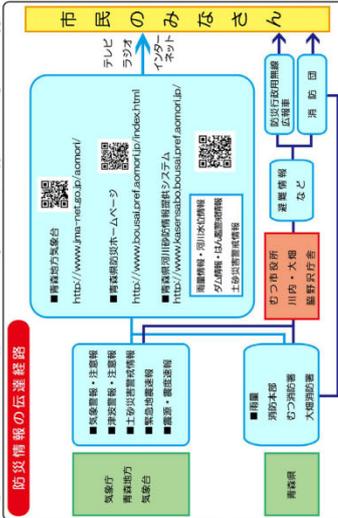
※水が引いても、大潮や満潮時には危険ですから海岸に近づかないようにしてください。

機関名	所在地	電話番号
むつ市役所	むつ市道1-1-1	0175-22-1111
下北地区 広域行政事務組合	むつ市小川町2-14-1	0175-22-3819
むつ市消防署	むつ市小川町2-14-1	0175-22-1680
むつ市大畑警察署	むつ市大畑町1-3	0175-34-2233
むつ市警察署	むつ市中央1-3-3	0175-22-1321
下北医療センター むつ総合病院	むつ市小川町1-2-8	0175-22-2111
青森県労働者福祉施設管理課	葛西市高島1-1-1	017-734-9086
下北地域振興局 総合企画課	むつ市中央1-1-8	0175-22-1231
下北地域振興局 健康課	むつ市中央1-1-8	0175-22-3211
東北建設局 (青森県建設事務所)	葛西市本町2-10-4	017-75-2151
東北建設局 (土木部)	むつ市本町1-4-6	0175-22-1131
東日本電気通信(株) 本郷支店	むつ市大畑町7-14	0175-24-2115
東日本電気通信(株) 本社	葛西市本町2-1-6	017-774-9455
東北電力株式会社 むつ支店	むつ市小川町2-3-7	0175-22-7958
J/F/A/S東北(株) 大畑支店	むつ市道1-8-12	0175-23-3111
	むつ市大畑町2-3	0175-24-2146

むつ市役所本庁舎：〒035-8686 青森県むつ市中央一丁目8番1号
 電話 0175-22-1111 FAX 0175-23-5178
 むつ市役所ホームページ パソコン http://www.city.mutsu.lg.jp/ スマートフォン http://www.city.mutsu.lg.jp/sp/

担当課：むつ市役所農林畜産振興課
 連絡先：0175-22-1111
 (内線 2621~2625)

所在地
 大曲コミュニケーションセンター むつ市大曲2-1-1



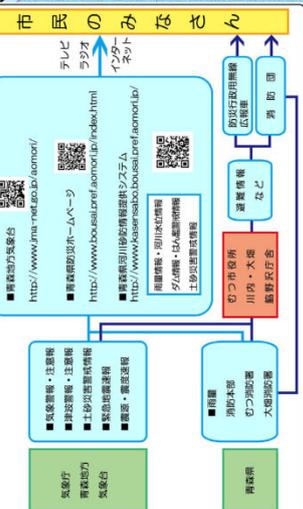
むつ市防衛かまゆメール
 市民の防災活動や被害を減らすための防災情報などを、みなさんのパソコンや携帯電話へSMSやメールで配信しているサービスです。このサービスは登録した人だけが防災情報などを届くことができます。登録サイトへアクセスしてください。
<https://anshin.city.mutsu.lg.jp/mailend.php> 「QRコード」

- 避難時にあると便利なもの
- 生活用品など
 - 飲料水(1人1日3リットルが目安)
 - 非常食(缶詰、インスタント食品など)
 - 懐中電灯と予備電池
 - ヘルメット
 - 作業手袋又は軍手
 - 衣服、タオル
 - 雨具(長靴・レインコート)
 - ティッシュウェットティッシュ
 - トイレットペーパー
 - マスク
 - マッチ又はライター
 - ローソク
 - 医薬品(傷薬を含む)
 - アルミ製保温シート
 - 厚手のビニールシート
 - 紙袋類
 - 台所用ラップ・アルミホイル
 - 高圧洗浄機(高圧洗浄機を使用)
 - 粉ミルクと紙おむつ(おむつがいない家族)
 - おもちゃ(子供がいる家族)
 - 情報収集用品
 - 携帯ラジオ
 - 携帯電話と充電器
 - 公衆電話用10円硬貨
 - 家族の写真(はぐれた時の確認用)
 - 身分証明書
 - 防災マップ(市町村や町会で作成したもの)
 - 貴重品
 - 現金
 - 身分証明書(運転免許証など)
 - 印鑑
 - 現金通帳
 - 健康保険証
 - 防災用にあってよい物
 - パール
 - のごもり
 - 金づち
 - はしこ
 - 湯川鍋
 - パワーツ
 - ストップ
 - ロープ
 - 備蓄しておくよい物
 - 毛布
 - テントと寝袋
 - 卓上コンロ
 - ポリタンク
 - 簡易トイレ
 - 石炭
 - 下駄
 - 使い捨てカイロ
 - 炊飯用(コッヘル)
 - カムアープ
 - シャンプー(衣を洗わないもの)

葛西溜池 地域ハザードマップ

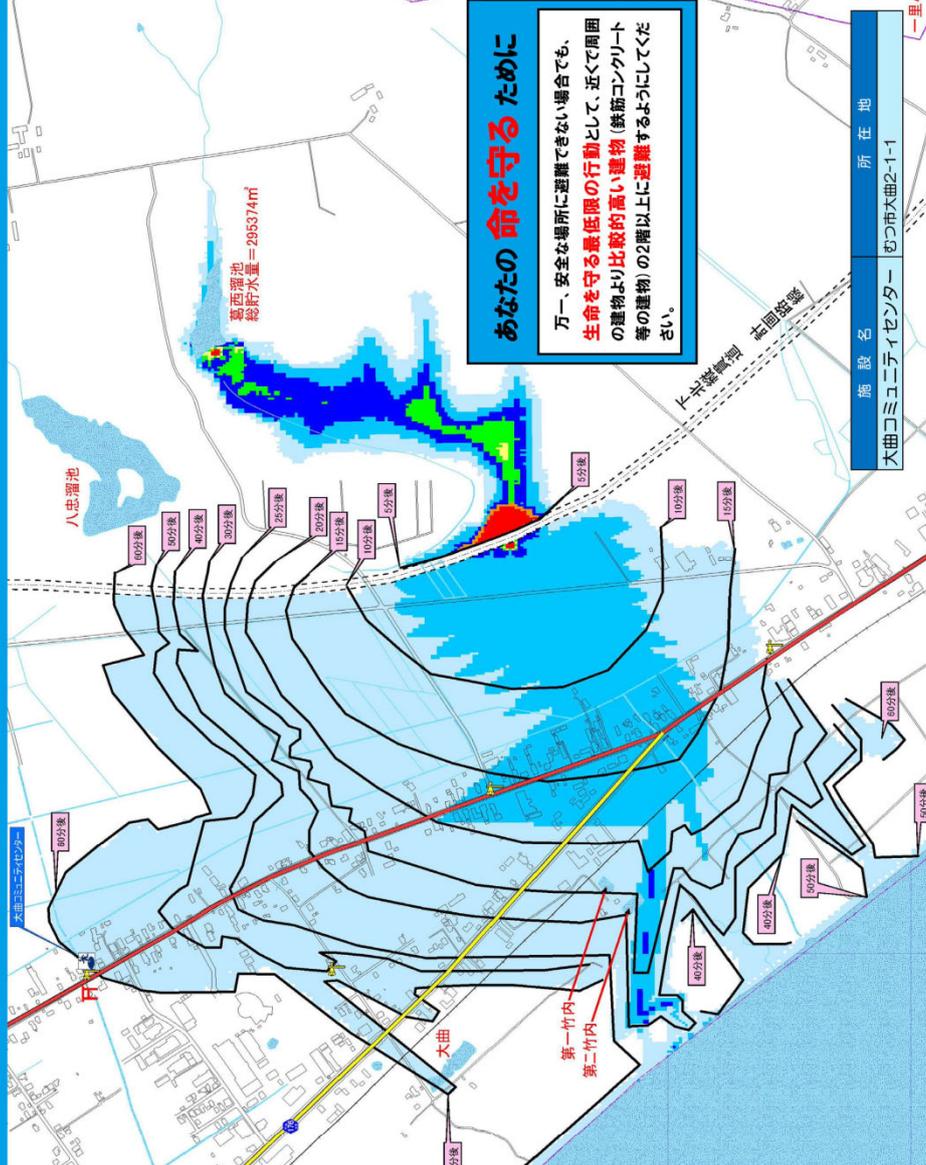
浸水深の目安		避難困難	
3.0m以上	2階の床以上の浸水	1.5~2.0未満	大人の身長を超える程度
2.5~3.0未満	2階の床下までの浸水	1.0~1.5未満	大人の胸までつかる程度
2.0~2.5未満	1階の床下までの浸水	0.5~1.0未満	大人の腰までつかる程度
1.5~2.0未満	大人の身長を超える程度	0.5未満	大人の膝までつかる程度
1.0~1.5未満	大人の胸までつかる程度		
0.5~1.0未満	大人の腰までつかる程度		
0.5未満	大人の膝までつかる程度		

防災情報の伝達経路



むつ市防災かまふせメール
 市内の防災行政用無線で放送している防災情報などを、みなさんのパソコンや携帯電話にメールを配信するサービスです。このサービスは登録した人だけ防災情報などを配信いたします。登録する方はこちらのQRを撮影し、登録サイトへアクセスしてください。
<https://anshin.city.mutsu.lg.jp/maisend.php> 「QRコード」

あなたの命を守るために
 万一、安全な場所に避難できない場合でも、
生命を守る最低限の行動として、近くで周囲の建物より比較的高い建物（鉄筋コンクリート等の建物）の2階以上に避難するようしてください。



施設名	所在地
大曲コミュニティセンター	むつ市大曲2-1-1

クラック	クラック	クラック
<p>震動により、貯水水位が急激に上昇し、躯体を揺らして湧き出し、下流側面を流下することによって、躯体内部の水分が急激に蒸発し、躯体内部が乾燥し、強度が低下して破損する場合があります。</p>	<p>躯体の形状が急激に変化し、クラック（亀裂）などを生じながら躯体が落下する場合があります。多くは軟らかい地盤で発生している。</p>	<p>躯体の形状が急激に変化し、クラック（亀裂）などを生じながら躯体が落下する場合があります。多くは軟らかい地盤で発生している。</p>
<p>躯体内部が劣化して、水を漏れる機能が低下すると、貯水水位が上昇した時に躯体内部の水が溢れ、躯体内部に上昇から下流に倒れ、破損する場合があります。</p>	<p>躯体の形状が急激に変化し、クラック（亀裂）などを生じながら躯体が落下する場合があります。多くは軟らかい地盤で発生している。</p>	<p>躯体の形状が急激に変化し、クラック（亀裂）などを生じながら躯体が落下する場合があります。多くは軟らかい地盤で発生している。</p>

わが家の防災メモ
 避難場所を確認しておきましょう

わが家の避難場所	
わが家の集合場所	
災害時の緊急連絡先	
家族の名前	生年月日 血液型 会社・学校の電話番号

資料 38 道路危険箇所

ア 一般国道（県管理区間）

番号	路線名	所在地	点検対象項目	延長 (m)	迂回路	評価ランク
1	国道279号	大畑町佐助川	落石・崩壊	15	無	要対策
2	国道279号	大畑町佐助川	落石・崩壊	10	無	要対策
3	国道279号	大畑町木野部	落石・崩壊	15	無	要対策
4	国道279号	大畑町木野部	落石・崩壊	180	無	要対策
5	国道279号 (大畑バイパス)	大畑町八幡湯坂	落石・崩壊	160	無	要対策
6	国道338号	川内町板家戸(国有林)	落石・崩壊	20	有	要対策
7	国道338号	川内町板家戸(国有林)	落石・崩壊	20	有	要対策
8	国道338号	川内町板家戸(国有林)	落石・崩壊	80	有	要対策
9	国道338号	川内町板家戸(国有林)	落石・崩壊	60	有	要対策
10	国道338号	川内町板家戸(国有林)	落石・崩壊	110	有	要対策
11	国道338号	川内町板家戸(国有林)	落石・崩壊	150	有	要対策
12	国道338号	川内町松山(国有林)	落石・崩壊	40	有	要対策
13	国道338号	脇野沢源藤城(国有林)	落石・崩壊	28	有	要対策
14	国道338号	脇野沢桂沢	落石・崩壊	10	有	要対策
15	国道338号	脇野沢辰内	落石・崩壊	140	有	要対策
16	国道338号	脇野沢辰内	落石・崩壊	70	有	要対策
17	国道338号	脇野沢小沢	落石・崩壊	52	有	要対策
18	国道338号	脇野沢辰内	落石・崩壊	65	有	要対策
19	国道338号	川内町松山(国有林)	岩盤崩壊	120	有	要対策
20	国道338号	脇野沢辰内	岩盤崩壊	115	有	要対策
21	国道338号	川内町板家戸(国有林)	地すべり	280	有	要対策
22	国道338号	川内町板家戸(国有林)	地すべり	170	有	要対策
23	国道279号	大畑町佐助川	盛土	20	無	要対策
24	国道279号	大畑町佐助川	盛土	50	無	要対策
25	国道279号	大畑町佐助川	盛土	10	無	要対策
26	国道279号	大畑町佐助川	盛土	30	無	要対策
27	国道279号	大畑町佐助川	盛土	30	無	要対策
28	国道279号	大畑町木野部	擁壁	70	有	要対策
29	国道338号	川内町板家戸(国有林)	擁壁	60	有	要対策
30	国道279号	大字関根字南関根	地吹雪	240	無	要対策
31	国道279号	大字関根字名子	地吹雪	300	無	要対策
32	国道279号	大字田名部字小平館	地吹雪	740	無	要対策
33	国道279号	大字奥内字渡戸	地吹雪	500	無	要対策
34	国道338号	川内町蛸崎合野	地吹雪	430	無	要対策
35	国道338号	川内町戸沢	地吹雪	600	無	要対策
36	国道338号	川内町戸沢	地吹雪	500	無	要対策
37	国道338号	大字城ヶ沢字角違	地吹雪	520	無	要対策
38	国道338号	大字大湊桜木町	地吹雪	600	無	要対策
39	国道338号	大字田名部字斗南岡	地吹雪	560	無	要対策
40	国道338号	大字田名部字斗南岡	地吹雪	600	無	要対策
41	国道338号	脇野沢辰内	その他(護岸工)	75	有	要対策
42	国道338号	脇野沢辰内	その他(護岸工)	100	無	要対策
43	国道279号	大畑町小赤川	落石・崩壊	120	無	カルテ監視
44	国道279号	大畑町佐助川	落石・崩壊	35	無	カルテ監視
45	国道279号	大畑町佐助川	落石・崩壊	40	無	カルテ監視
46	国道279号	大畑町木野部	落石・崩壊	100	無	カルテ監視
47	国道338号	川内町板家戸(国有林)	落石・崩壊	100	有	カルテ監視
48	国道338号	川内町板家戸(国有林)	落石・崩壊	120	有	カルテ監視
49	国道338号	川内町板家戸(国有林)	落石・崩壊	225	有	カルテ監視
50	国道338号	川内町田野沢	落石・崩壊	495	無	カルテ監視

番号	路線名	所在地	点検対象項目	延長 (m)	迂回路	評価ランク
51	国道338号	川内町田野沢	落石・崩壊	90	無	カルテ監視
52	国道338号	脇野沢源藤城(国有林)	落石・崩壊	90	有	カルテ監視
53	国道338号	脇野沢滝山	落石・崩壊	15	有	カルテ監視
54	国道338号	脇野沢辰内	落石・崩壊	45	有	カルテ監視
55	国道338号	川内町板家戸(国有林)	岩盤崩壊	20	有	カルテ監視
56	国道338号	脇野沢源藤城(国有林)	岩盤崩壊	15	有	カルテ監視
57	国道338号	川内町板家戸(国有林)	地すべり	100	有	カルテ監視
58	国道338号	川内町板家戸(国有林)	盛土	42	有	カルテ監視
59	国道338号	川内町板家戸(国有林)	盛土	55	有	カルテ監視
60	国道338号	川内町板家戸(国有林)	盛土	30	有	カルテ監視
61	国道338号	川内町田野沢	盛土	120	無	カルテ監視
62	国道338号	川内町田野沢	盛土	150	無	カルテ監視
63	国道279号	中野沢	擁壁	14	無	カルテ監視
64	国道279号	大畑町鍵掛	擁壁	27	無	カルテ監視
65	国道279号	大畑町木野部	擁壁	90	有	カルテ監視
66	国道279号	大畑町二枚橋	擁壁	40	無	カルテ監視
67	国道338号	川内町板家戸(国有林)	擁壁	90	有	カルテ監視
68	国道338号	川内町板家戸(国有林)	擁壁	50	有	カルテ監視
69	国道338号	脇野沢源藤城(国有林)	擁壁	140	有	カルテ監視
70	国道338号	脇野沢源藤城(国有林)	擁壁	180	有	カルテ監視
71	国道338号	脇野沢源藤城(国有林)	擁壁	35	有	カルテ監視
72	国道338号	脇野沢源藤城(国有林)	擁壁	55	有	カルテ監視
73	国道338号	川内町田野沢	擁壁	55	無	カルテ監視
74	国道279号	大字奥内字金谷沢	地吹雪	510	無	カルテ監視
75	国道338号	川内町宿野部字品木平	地吹雪	680	無	カルテ監視
76	国道279号	大畑町佐助川	土石流	10	無	カルテ監視
77	国道279号	大畑町木野部	土石流	10	無	カルテ監視

イ 主要地方道

番号	路線名	所在地	点検対象項目	延長 (m)	迂回路	評価ランク
1	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町国有林大尽山	落石・崩壊	5	無	要対策
2	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	125	無	要対策
3	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	70	無	要対策
4	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	90	無	要対策
5	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	40	無	要対策
6	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	150	無	要対策
7	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	55	無	要対策
8	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	20	無	要対策
9	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	30	無	要対策
10	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	15	無	要対策
11	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町小目名	落石・崩壊	130	無	要対策
12	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	100	無	要対策
13	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	30	無	要対策
14	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	260	無	要対策
15	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	80	無	要対策
16	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	55	無	要対策
17	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	35	無	要対策
18	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	70	無	要対策
19	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	50	無	要対策
20	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	30	無	要対策
21	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	200	無	要対策
22	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	落石・崩壊	80	無	要対策
23	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	落石・崩壊	10	無	要対策
24	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	落石・崩壊	205	無	要対策
25	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	落石・崩壊	245	無	要対策
26	川内佐井線	川内町前田	落石・崩壊	260	無	要対策
27	川内佐井線	川内町湯野川(国有林)	落石・崩壊	95	無	要対策
28	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	落石・崩壊	40	無	要対策
29	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	岩盤崩落	75	無	要対策
30	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	岩盤崩落	70	無	要対策
31	川内佐井線	川内町高野山(国有林)	岩盤崩落	60	無	要対策
32	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	雪崩	169	無	要対策
33	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	土石流	25	無	要対策
34	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	土石流	25	無	要対策
35	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	土石流	5	無	要対策
36	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	土石流	15	無	要対策
37	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	土石流	10	無	要対策
38	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	土石流	20	無	要対策
39	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	土石流	130	無	要対策
40	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	土石流	210	無	要対策

番号	路線名	所在地	点検対象項目	延長 (m)	迂回路	評価ランク
41	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	土石流	20	無	要対策
42	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	土石流	5	無	要対策
43	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	盛土	25	無	要対策
44	むつ恐山公園大畑線 (むつ～恐山)	大畑町国有林大尽山	盛土	210	無	要対策
45	むつ東通線	大字中野沢(川代山国有林)	盛土	40	無	要対策
46	むつ恐山公園大畑線 (むつ～恐山)	大字田名部(矢立山国有林)	擁壁	70	無	要対策
47	むつ恐山公園大畑線 (むつ～恐山)	大字田名部(矢立山国有林)	擁壁	1090	無	要対策
48	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町国有林大尽山	擁壁	100	無	要対策
49	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町国有林大尽山	擁壁	35	無	要対策
50	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	擁壁	20	無	要対策
51	むつ恐山公園大畑線 (むつ～恐山)	大字田名部(矢立山国有林)	落石・崩壊	65	無	カルテ監視
52	むつ恐山公園大畑線 (むつ～恐山)	大畑町国有林大尽山	落石・崩壊	300	無	カルテ監視
53	むつ恐山公園大畑線 (むつ～恐山)	大畑町国有林大尽山	落石・崩壊	70	無	カルテ監視
54	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町国有林大尽山	落石・崩壊	45	無	カルテ監視
55	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町国有林大尽山	落石・崩壊	100	無	カルテ監視
56	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町国有林大尽山	落石・崩壊	110	無	カルテ監視
57	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町国有林大尽山	落石・崩壊	70	無	カルテ監視
58	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町国有林大尽山	落石・崩壊	160	無	カルテ監視
59	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町国有林大尽山	落石・崩壊	55	無	カルテ監視
60	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	95	無	カルテ監視
61	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	90	無	カルテ監視
62	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	50	無	カルテ監視
63	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町国有林大尽山	落石・崩壊	85	無	カルテ監視
64	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	140	無	カルテ監視
65	むつ恐山公園大畑線 (恐山～葉研)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	35	無	カルテ監視
66	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	75	無	カルテ監視
67	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	130	無	カルテ監視
68	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	80	無	カルテ監視
69	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	70	無	カルテ監視
70	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	20	無	カルテ監視
71	むつ恐山公園大畑線 (葉研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	落石・崩壊	40	無	カルテ監視
72	川内佐井線	川内町八木沢	落石・崩壊	90	無	カルテ監視
73	川内佐井線	川内町堀川	落石・崩壊	140	無	カルテ監視
74	川内佐井線	川内町堀川	落石・崩壊	160	無	カルテ監視
75	川内佐井線	川内町仁左工門沢	落石・崩壊	30	無	カルテ監視
76	川内佐井線	川内町高野山(国有林)	落石・崩壊	180	無	カルテ監視
77	川内佐井線	川内町湯野川(国有林)	落石・崩壊	70	無	カルテ監視
78	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	落石・崩壊	100	無	カルテ監視
79	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	落石・崩壊	110	無	カルテ監視
80	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	落石・崩壊	60	無	カルテ監視

番号	路線名	所在地	点検対象項目	延長 (m)	迂回路	評価ランク
81	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	落石・崩壊	100	無	カルテ監視
82	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	落石・崩壊	90	無	カルテ監視
83	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	落石・崩壊	175	無	カルテ監視
84	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	落石・崩壊	80	無	カルテ監視
85	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	落石・崩壊	80	無	カルテ監視
86	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	落石・崩壊	20	無	カルテ監視
87	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	落石・崩壊	25	無	カルテ監視
88	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	落石・崩壊	20	無	カルテ監視
89	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	落石・崩壊	265	無	カルテ監視
90	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	落石・崩壊	350	無	カルテ監視
91	むつ恐山公園大畑線 (薬研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	岩盤崩壊	80	無	カルテ監視
92	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	地すべり	60	無	カルテ監視
93	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	地すべり	100	無	カルテ監視
94	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	地すべり	90	無	カルテ監視
95	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	地すべり	150	無	カルテ監視
96	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	地すべり	70	無	カルテ監視
97	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	地すべり	50	無	カルテ監視
98	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	地すべり	70	無	カルテ監視
99	むつ恐山公園大畑線 (薬研～大畑)	大畑町朝比奈岳国有林	雪崩	140	無	カルテ監視
100	川内佐井線	川内町湯野川(国有林)	雪崩	290	無	カルテ監視
101	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	雪崩	100	無	カルテ監視
102	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	雪崩	20	無	カルテ監視
103	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	雪崩	265	無	カルテ監視
104	むつ恐山公園大畑線 (恐山～薬研)	大畑町朝比奈岳国有林	盛土	5	無	カルテ監視
105	むつ恐山公園大畑線 (恐山～薬研)	大畑町朝比奈岳国有林	盛土	20	無	カルテ監視
106	むつ恐山公園大畑線 (恐山～薬研)	大畑町朝比奈岳国有林	盛土	20	無	カルテ監視
107	むつ東通線	大字中野沢(川代山国有林)	盛土	180	無	カルテ監視
108	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	盛土	40	無	カルテ監視
109	むつ恐山公園大畑線 (恐山～薬研)	大畑町朝比奈岳国有林	擁壁	20	無	カルテ監視
110	むつ恐山公園大畑線 (恐山～薬研)	大畑町朝比奈岳国有林	擁壁	8	無	カルテ監視
111	川内佐井線	川内町田野沢山(国有林)	擁壁	30	無	カルテ監視
112	川内佐井線	川内町仁左工門沢	擁壁	75	無	カルテ監視
113	川内佐井線	川内町湯野川(国有林)	擁壁	90	無	カルテ監視
114	川内佐井線	川内町板丁塚	地吹雪	260	無	カルテ監視
115	川内佐井線	川内町湯野川(国有林)	地吹雪	600	無	カルテ監視

ウ 一般県道

番号	路線名	所在地	点検対象項目	延長 (m)	迂回路	評価ランク
1	九艘泊脇野沢線	脇野沢九艘泊	落石・崩壊	100	無	要対策
2	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	落石・崩壊	70	無	要対策
3	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	落石・崩壊	160	無	要対策
4	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	落石・崩壊	60	無	要対策
5	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	落石・崩壊	60	無	要対策
6	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	落石・崩壊	250	無	要対策
7	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	落石・崩壊	60	無	要対策
8	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	落石・崩壊	135	無	要対策
9	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	落石・崩壊	80	無	要対策
10	薬研佐井線	大畑町赤滝山国有林	落石・崩壊	260	無	要対策
11	薬研佐井線	大畑町赤滝山国有林	落石・崩壊	265	無	要対策
12	薬研佐井線	大畑町二階滝国有林	落石・崩壊	15	無	要対策
13	薬研佐井線	大畑町二階滝国有林	落石・崩壊	5	無	要対策
14	薬研佐井線	大畑町二階滝国有林	落石・崩壊	5	無	要対策
15	薬研佐井線	大畑町二階滝国有林	落石・崩壊	10	無	要対策
16	薬研佐井線	大畑町二階滝国有林	落石・崩壊	50	無	要対策
17	薬研佐井線	大畑町二階滝国有林	落石・崩壊	13	無	要対策
18	薬研佐井線	大畑町二階滝国有林	落石・崩壊	24	無	要対策
19	薬研佐井線	大畑町二階滝国有林	落石・崩壊	14	無	要対策
20	薬研佐井線	大畑町二階滝国有林	落石・崩壊	20	無	要対策
21	薬研佐井線	大畑町二階滝国有林	落石・崩壊	10	無	要対策
22	薬研佐井線	大畑町二階滝国有林	落石・崩壊	10	無	要対策
23	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	岩盤崩壊	100	無	要対策
24	薬研佐井線	大畑町赤滝山国有林	岩盤崩壊	110	無	要対策
25	長坂大湊線	大字田名部矢立国有林34林班に1小班	地すべり	30	無	要対策
26	薬研佐井線	大畑町二階滝国有林	盛土	20	無	要対策
27	薬研佐井線	大畑町赤滝山国有林	擁壁	17	無	要対策
28	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	雪崩	60	無	要対策
29	長後川内線	川内町大字川内字福浦山	地吹雪	130	無	要対策
30	九艘泊脇野沢線	脇野沢九艘泊	落石・崩壊	140	無	カルテ監視
31	九艘泊脇野沢線	脇野沢九艘泊	落石・崩壊	120	無	カルテ監視
32	九艘泊脇野沢線	脇野沢九艘泊	落石・崩壊	50	無	カルテ監視
33	九艘泊脇野沢線	脇野沢九艘泊	落石・崩壊	30	無	カルテ監視
34	九艘泊脇野沢線	脇野沢源籐城(国有林)	落石・崩壊	90	無	カルテ監視
35	九艘泊脇野沢線	脇野沢源籐城(国有林)	落石・崩壊	25	無	カルテ監視
36	九艘泊脇野沢線	脇野沢源籐城(国有林)	落石・崩壊	170	無	カルテ監視
37	九艘泊脇野沢線	脇野沢源籐城(国有林)	落石・崩壊	130	無	カルテ監視
38	九艘泊脇野沢線	脇野沢源籐城(国有林)	落石・崩壊	50	無	カルテ監視
39	九艘泊脇野沢線	脇野沢源籐城(国有林)	落石・崩壊	170	無	カルテ監視
40	九艘泊脇野沢線	脇野沢源籐城(国有林)	落石・崩壊	20	無	カルテ監視
41	九艘泊脇野沢線	脇野沢源籐城(国有林)	落石・崩壊	150	無	カルテ監視
42	九艘泊脇野沢線	脇野沢蛸田	落石・崩壊	200	無	カルテ監視
43	九艘泊脇野沢線	脇野沢寄波	落石・崩壊	110	無	カルテ監視
44	九艘泊脇野沢線	脇野沢寄波	落石・崩壊	50	無	カルテ監視
45	九艘泊脇野沢線	脇野沢寄波	落石・崩壊	40	無	カルテ監視
46	九艘泊脇野沢線	脇野沢新井田	落石・崩壊	80	無	カルテ監視
47	九艘泊脇野沢線	脇野沢新井田	落石・崩壊	50	無	カルテ監視
48	九艘泊脇野沢線	脇野沢源籐城(国有林)	落石・崩壊	20	無	カルテ監視
49	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	落石・崩壊	100	無	カルテ監視
50	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	落石・崩壊	80	無	カルテ監視

番号	路線名	所在地	点検対象項目	延長 (m)	迂回路	評価ランク
51	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	落石・崩壊	40	無	カルテ監視
52	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	落石・崩壊	120	無	カルテ監視
53	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	落石・崩壊	40	無	カルテ監視
54	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	落石・崩壊	310	無	カルテ監視
55	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	落石・崩壊	35	無	カルテ監視
56	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	落石・崩壊	50	無	カルテ監視
57	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	落石・崩壊	100	無	カルテ監視
58	薬研佐井線	大畑町赤滝山国有林	落石・崩壊	180	無	カルテ監視
59	薬研佐井線	大畑町二階滝国有林	落石・崩壊	140	無	カルテ監視
60	薬研佐井線	大畑町二階滝国有林	落石・崩壊	40	無	カルテ監視
61	薬研佐井線	大畑町二階滝国有林	落石・崩壊	140	無	カルテ監視
62	薬研佐井線	大畑町二階滝国有林	落石・崩壊	60	無	カルテ監視
63	薬研佐井線	大畑町赤滝山国有林	落石・崩壊	60	無	カルテ監視
64	薬研佐井線	大畑町赤滝山国有林	落石・崩壊	130	無	カルテ監視
65	薬研佐井線	大畑町二階滝国有林	落石・崩壊	50	無	カルテ監視
66	九艘泊脇野沢線	脇野沢源籐城(国有林)	岩盤崩壊	70	無	カルテ監視
67	九艘泊脇野沢線	脇野沢源籐城(国有林)	岩盤崩壊	60	無	カルテ監視
68	九艘泊脇野沢線	脇野沢源籐城(国有林)	岩盤崩壊	30	無	カルテ監視
69	九艘泊脇野沢線	脇野沢源籐城(国有林)	岩盤崩壊	50	無	カルテ監視
70	九艘泊脇野沢線	脇野沢源籐城(国有林)	岩盤崩壊	80	無	カルテ監視
71	九艘泊脇野沢線	脇野沢源籐城(国有林)	岩盤崩壊	50	無	カルテ監視
72	九艘泊脇野沢線	脇野沢蛸田	岩盤崩壊	100	無	カルテ監視
73	長後川内線	川内町福浦山	地すべり	80	無	カルテ監視
74	薬研佐井線	大畑町赤滝山国有林	地すべり	180	無	カルテ監視
75	薬研佐井線	大畑町赤滝山国有林	地すべり	170	無	カルテ監視
76	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	雪崩	150	無	カルテ監視
77	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	雪崩	100	無	カルテ監視
78	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	雪崩	50	無	カルテ監視
79	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	雪崩	100	無	カルテ監視
80	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	雪崩	120	無	カルテ監視
81	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	雪崩	120	無	カルテ監視
82	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	雪崩	70	無	カルテ監視
83	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	雪崩	230	無	カルテ監視
84	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	雪崩	60	無	カルテ監視
85	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	雪崩	60	無	カルテ監視
86	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	雪崩	20	無	カルテ監視
87	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	雪崩	110	無	カルテ監視
88	薬研佐井線	大畑町赤滝山国有林	土石流	5	無	カルテ監視
89	九艘泊脇野沢線	脇野沢源籐城(国有林)	擁壁	70	無	カルテ監視
90	九艘泊脇野沢線	脇野沢蛸田	擁壁	160	無	カルテ監視
91	九艘泊脇野沢線	脇野沢蛸田	擁壁	200	無	カルテ監視
92	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	擁壁	150	無	カルテ監視
93	長後川内線	川内町福浦山(国有林)	擁壁	40	無	カルテ監視
94	九艘泊脇野沢線	脇野沢寄波	その他(路面変状)	40	無	カルテ監視

資料 39 自主防災組織等一覧

(自主防災組織一覧表)

令和5年11月1日現在

組織名	代表者	設立年月日	カバー世帯	地区名
桜木町地区自主防災会	祐川 勝	平成24年2月23日	546世帯	むつ地区
奥内地区自主防災会	鍋谷 昭弥	平成24年4月1日	107世帯	むつ地区
中野沢地区自主防災会	若狭 誠一	平成24年7月22日	154世帯	むつ地区
大湊新町自主防災会	辻 登志雄	平成24年4月22日	519世帯	むつ地区
角違地区自主防災会	濱田 秀幸	平成24年12月20日	55世帯	むつ地区
脇野沢清水町自主防災組織	川井 忠敏	平成25年9月7日	33世帯	脇野沢地区
川守町自主防災会	小島 朝子 (会長代行)	平成25年10月31日	331世帯	むつ地区
大湊上町地区自主防災会	加世多 壽雄	平成26年7月10日	207世帯	むつ地区
昭和町A町内会自主防災会	伊藤 道郎	平成27年4月19日	121世帯	むつ地区
大曲町内自主防災組織	竹林 義栄	平成27年5月1日	530世帯	むつ地区
脇野沢渡向地区自主防災組織	浜田 一之	平成27年7月25日	124世帯	脇野沢地区
緑ヶ丘自主防災会	布施 昭則	平成27年10月1日	336世帯	むつ地区
新田町自主防災会	畑中 克人	平成27年12月15日	9世帯	むつ地区
女館高台自主防災組織	中村 勲	平成28年1月20日	135世帯	むつ地区
蛸崎地区会自主防災組織	布施 啓治	平成28年1月31日	100世帯	川内地区
桧川部落会自主防災組織	菊池 鉄雄	平成28年7月1日	154世帯	川内地区
谷地町地区会自主防災組織	杉野 榮悦	平成28年7月1日	49世帯	川内地区
椀山自主防災組織	齊藤 榮佐男	平成29年1月8日	60世帯	むつ地区
宇田町町内会自主防災組織	柳谷 稔	平成29年2月19日	246世帯	むつ地区
新城ヶ沢町内会自主防災組織	石橋 忠雄	平成29年3月7日	113世帯	むつ地区
中央町内会自主防災組織	幸島 逸雄	平成29年4月1日	613世帯	むつ地区
越葉沢自主防災会	平原 敏芳	平成29年4月1日	10世帯	むつ地区
兎沢地区自主防災組織	古谷 吉光	平成29年6月1日	190世帯	大畑地区
銀杏木地区会自主防災組織	山崎 幸悦	平成30年1月28日	61世帯	川内地区
新町自主防災会	新谷 泰造	平成30年8月30日	1133世帯	むつ地区
松森町自主防災組織	祐川 厚美	平成31年4月8日	307世帯	むつ地区
小松ヶ丘町内会自主防災組織	對馬 文郷	平成31年4月24日	322世帯	むつ地区
脇野沢小沢地区自主防災組織	山本 敏彦	令和1年5月1日	107世帯	脇野沢地区
大畑町中島自主防災組織	齊藤 克也	令和1年6月1日	180世帯	大畑地区
大畑町新町町内会自主防災組織	中嶋 康夫	令和1年6月1日	138世帯	大畑地区
南町町内会自主防災組織	藤本 恒雄	令和2年1月26日	20世帯	むつ地区
小目名・高橋川地区自主防災組織	畑中 光政	令和3年4月11日	51世帯	大畑地区
大湊浜町自主防災会	赤津 尋彦	令和4年8月8日	206世帯	むつ地区
初見地区自主防災組織	菊池 正紀	令和5年6月28日	43世帯	川内地区
仲崎地区自主防災組織	川野 了	令和5年11月1日	223世帯	川内地区
35地区 カバー世帯数合計			7,536世帯	

(婦人防火クラブ一覧表)

令和5年4月1日現在

組織名	代表者	設立年月日	会員数	地区名
田野沢地区婦人防火クラブ	坂野 要子	昭和57年8月10日	9名	川内地区
谷地町地区婦人防火クラブ	杉野 登志江	昭和57年8月10日	13名	
中浦町地区婦人防火クラブ	坪田 三枝子	昭和57年8月10日	14名	
仲崎町地区婦人防火クラブ	熊谷 イツ	昭和57年8月10日	31名	
桧川地区婦人防火クラブ	東 真知子	昭和57年8月10日	11名	
5団体	合計会員数		78名	

資料 40 指定緊急避難場所一覧

むつ地区

施設名	所在地	収容 可能 人数 (人)	災害別利用			
			地震 火災	津波 災害	浸 水	土砂 災害
第一田名部小学校グラウンド	柳町二丁目7-1	7,935	○	○	○	×
むつ中学校グラウンド	栗山町17-2	11,016	○	○	○	○
柳町ひまわり保育園園庭	柳町一丁目9-13	358	○	×	×	○
田名部中学校グラウンド	緑町22-8	7,093	○	×	×	○
田名部高等学校グラウンド	海老川町6-18	10,268	○	×	×	○
海老川コミュニティセンター屋外	緑町3-1	1,792	○	×	×	○
苦生小学校グラウンド	金曲一丁目5-10	8,172	○	×	×	○
緑寿荘屋外	新町32-36	1,000	○	×	×	○
第二田名部小学校グラウンド	小川町一丁目18-10	8,890	○	○	○	○
小川町第2白百合保育園園庭	小川町一丁目15-13	449	○	○	○	○
第三田名部小学校グラウンド	赤川ノ内並木14-196	13,670	○	×	×	○
大曲コミュニティセンターグラウンド	大曲二丁目1-1	185	○	×	○	○
ダイナムむつ店	赤川町13-1	1,250	○	×	×	○
大平小学校グラウンド	大平町8-6	5,091	○	○	○	○
大平中学校グラウンド	並川町2-4	10,435	○	○	○	×
むつ工業高等学校グラウンド	文京町22-7	18,676	○	○	○	○
大湊小学校グラウンド	大湊上町43-32	6,537	○	×	○	×
大湊中学校グラウンド	桜木町19-1	12,477	○	○	○	×
大湊高等学校グラウンド	大湊字大近川44-84	17,597	○	○	○	×
奥内小学校グラウンド	奥内字中野40	6,993	○	○	○	○
近川中学校グラウンド	奥内字江豚沢1-2	13,122	○	○	○	○
旧中野沢小学校グラウンド	中野沢字上山道8-25	12,997	○	○	○	○
関根小学校グラウンド	関根字北関根100-1	3,572	○	○	○	○

施設名	所在地	収容 可能 人数 (人)	災害別利用			
			地震 火災	津波 災害	浸 水	土砂 災害
関根浜漁民研修センター広場	関根字北関根313-61	750	○	×	○	○
上町児童公園	大湊上町5番	900	○	○	○	×
宇田児童公園	宇田町210番	1,450	○	×	○	×
新町児童公園	新町206番	1,150	○	×	×	○
柳町児童公園	柳町一丁目296番	750	○	×	×	○
文京児童公園	文京町224番	750	○	○	○	○
宇曾利川児童公園	宇曾利川村42番地	1,635	○	○	○	○
むつ北児童公園	柳町二丁目155番	1,250	○	○	○	○
横迎町児童公園	横迎町二丁目229番	1,750	○	×	×	○
川守町児童公園	川守町20番1	1,900	○	○	○	×
旭町児童公園	旭町243番1	950	○	○	○	○
水源池公園	宇田町368番	28,000	○	○	○	○
金谷公園	金谷一丁目330番1	20,500	○	○	○	○
代官山公園	小川町二丁目57番	5,500	○	○	○	○
むつ運動公園	山田町43番 1	71,500	○	○	○	○
むつ市イベント広場	柳町一丁目323番4	500	○	×	×	○
中央団地北緑地	中央二丁目312番の14	900	○	○	○	○
中央団地南緑地	中央二丁目118番の67	1,726	○	○	○	○
旧城ヶ沢小学校グラウンド	城ヶ沢字畑下丁塚 1	4,343	○	×	○	○
旧金谷沢小学校グラウンド	奥内字金谷沢1-28	2,647	○	○	○	○
旧烏沢小学校グラウンド	関根字安畑49-1	2,152	○	×	○	○

川内地区

施設名	所在地	収容 可能 人数 (人)	災害別利用			
			地震 火災	津波 災害	浸 水	土砂 災害
川内体育館グラウンド	川内町楯木153	3,625	○	×	○	○
川内中学校グラウンド	川内町休所5-1	11,217	○	×	○	○
大湊高等学校川内校舎グラウンド	川内町家ノ上48	9,719	○	○	○	×
ふれあい広場	川内町中道129	1,805	○	×	○	○
旧第一川内小学校グラウンド	川内町熊ヶ平1-3	2,970	○	○	○	○
旧第二川内小学校グラウンド	川内町立越4-17	3,572	○	○	○	○
旧畑小学校グラウンド	川内町家ノ辺100-87	3,741	○	○	○	×
旧湯野川小学校グラウンド	川内町湯野川3-3	3,637	○	○	○	×
旧桧川小学校グラウンド	川内町桧川川代225-1	4,342	○	○	○	○
旧宿野部小学校グラウンド	宿野部楯木平56-13	11,601	○	○	○	○
旧蛸崎小学校グラウンド	川内町蛸崎合野74-1	4,041	○	○	○	×

大畑地区

施設名	所在地	収容 可能 人数 (人)	災害別利用			
			地震 火災	津波 災害	浸 水	土砂 災害
正津川小学校グラウンド	大畑町正津川平114-20	3,332	○	×	○	○
正津川地区公民館屋外	大畑町正津川平87-10	595	○	×	○	○
旧正津川児童館屋外	大畑町正津川平114-64	1,150	○	×	○	○
東町町内会館屋外	大畑町筒万坂56-7	121	○	×	×	○
大畑小学校グラウンド	大畑町伊勢堂1-1	4,523	○	×	×	×
大畑地区防災広場	大畑町伊勢堂1-6	925	○	×	×	○
大畑体育館屋外	大畑町中島108-5	6,968	○	×	×	○
上野町内会館屋外	大畑町上野85	340	○	×	○	○
旧中島児童館グラウンド	大畑町中島72-2	1,837	○	×	×	○

施設名	所在地	収容 可能 人数 (人)	災害別利用			
			地震 火災	津波 災害	浸 水	土砂 災害
中島町内会館屋外	大畑町中島80-16	80	○	×	×	○
大畑中央保育園園庭	大畑町中島4-4	3,340	○	×	×	○
新町町内会館屋外	大畑町新町99-1	226	○	×	×	○
旧湯坂下児童館グラウンド	大畑町湯坂下9-4	1,579	○	×	×	○
湯坂下町内会館屋外	大畑町湯坂下9-4	147	○	×	×	○
本町町内会館屋外	大畑町庚申堂9-7	250	○	×	×	○
大畑中学校グラウンド	大畑町兎沢17-7	12,635	○	○	○	×
総合福祉センター屋外	大畑町観音堂25-1	1,932	○	×	×	○
孫次郎間地区公民館屋外	大畑町孫次郎間19-24	280	○	○	○	○
二枚橋地区公民館屋外	大畑町釣屋浜16-2	817	○	×	○	×
旧二枚橋小学校グラウンド	大畑町釣屋浜22-72	3,608	○	○	○	×
小目名地区公民館屋外	大畑町小目名村54	148	○	○	×	×
高橋川コミュニティセンター屋外	大畑町高橋川30-7	196	○	○	○	×
木野部地区公民館屋外	大畑町佐助川29-3	250	○	×	○	×
赤川地区公民館屋外	大畑町赤川3-4	1,085	○	×	○	×
下北自然の家グラウンド	大畑町佐助川399	61,216	○	○	○	○
関根橋地区公民館屋外	大畑町関根橋14	253	○	○	○	○
湊町内会館屋外	大畑町湊村159-4	188	○	×	×	○
旧大畑町コミュニティセンター屋外	大畑町湊村165-8	1,614	○	×	×	○
二枚橋区域地域防災広場	大畑町釣屋浜22-37	1,805	○	○	○	○
大安寺敷地内	大畑町本町80-20	375	○	○	○	○
大畑中央公園	大畑町涌館地内	6,712	○	○	○	○
(有)渡辺水産駐車場	大畑町水木沢34-26	480	○	×	○	○
優婆寺駐車場	大畑町正津川87-2	250	○	×	○	○
薬研公共駐車場	大畑町薬研地内	1,078	○	○	○	○
老人福祉センター駐車場	大畑町赤滝山国有林58林班 へ2小班外	1,163	○	○	○	○

施設名	所在地	収容 可能 人数 (人)	災害別利用			
			地震 火災	津波 災害	浸 水	土砂 災害
中島児童公園	大畑町中島72-2	900	○	×	×	○
旧小目名小学校グラウンド	大畑町小目名家ノ下1	2,461	○	○	×	○
旧佐助川小学校グラウンド	大畑町佐助川22-2	640	○	×	○	×
旧関根橋小学校グラウンド	大畑町正津川大畑道31-4	1,021	○	○	○	○

脇野沢地区

施設名	所在地	収容 可能 人数 (人)	災害別利用			
			地震 火災	津波 災害	浸 水	土砂 災害
旧脇野沢小学校グラウンド	脇野沢桂沢71-1	5,300	○	○	○	×
脇野沢中学校グラウンド	脇野沢瀬野川目85-2	4,335	○	○	○	○
脇野沢八幡宮境内	脇野沢桂沢18-1	100	○	○	○	×
愛宕山公園	脇野沢瀬野川目1-1	2,000	○	○	○	○
小沢稲平高台	脇野沢稲平無番地	100	○	○	○	○
小沢鹿間平高台	脇野沢鹿間平無番地	100	○	○	○	○
新井田高台	脇野沢新井田無番地	50	○	○	○	×
寄浪高台	脇野沢寄浪無番地	100	○	○	○	×
蛸田高台	脇野沢蛸田無番地	100	○	○	○	×
源藤城神社	脇野沢源藤城25	100	○	○	○	○
脇野沢総合運動場	脇野沢瀬野川目152	2,000	○	○	○	○
旧小沢小学校グラウンド	脇野沢小サ沢1-9	3,345	○	○	○	○
滝山倉庫広場	脇野沢滝山315	2,115	○	○	○	○
旧九艘泊小学校グラウンド	脇野沢九艘泊110	1,125	○	○	○	×

資料 41 指定避難所一覧

むつ地区

※炊飯の○はガス・◎は電気

収容地区名	人口	施設名	所在地	構造	収容 可能 人数 (人)	設備の 有無		災害別利用			
						給 水	炊 飯	地震火災	津波災害	浸 水	土砂災害
本町 田名部町 柳町一～四丁目	63 165 2,203	第一田名部小学校 体育館	柳町二丁目7-1	鉄骨造	270	○	○	○	○	○	×
栗山町 女館	574 312	むつ中学校体育館	栗山町17-2	鉄骨造	515	○	○	○	○	○	○
尻釜 宮後 樺山	49 95 122										
上川町 横迎町一・二丁目	881 1,549	むつ来さまい館	田名部町10-1	鉄骨造	1,215	○	○	○	×	×	○
赤坂 斗南岡 最花	258 292 42	むつ下北 観光物産館	柳町一丁目10-25	鉄筋コン	864	○	○	○	×	×	○
品ノ木 (酪農) 和泉町	1,053 52	柳町 ひまわり保育園	柳町一丁目9-13	木 造	58	○	○	×	×	×	○
土手内	492	土手内集会所	土手内74-922	木 造	70	○	○	×	×	×	○
仲町 若松町 海老川町	1,443 733 1,388	田名部中学校 体育館	緑町22-8	鉄筋コン	803	○	○	○	×	×	○
港町 緑町 下北町	2 1,111 871	田名部高等学校 第1・第2体育館	海老川町6-18	鉄筋コン	804	○	○	○	×	×	○
		海老川コミュニテ ィセンター	緑町3-1	木 造	83	○	○	○	×	×	○
新町 苦生町一・二丁目	2,203 1,024	苦生小学校 体育館	金曲一丁目5-10	鉄筋コン	372	○	○	○	×	×	○
金曲一丁目 昭和町	1,251 1,262	祿寿荘	新町32-36	木 造	63	○	○	○	×	×	○
小川町一・二丁目 金谷一・二丁目	1,811 1,592	第二田名部小学校 体育館	小川町 一丁目18-10	鉄骨造	349	○	○	○	○	○	○
中央一丁目 岩菜 緑ヶ丘	180 15 814										
松山町 十二林 美里町	738 266 156	小川町 第2白百合保育園	小川町 一丁目15-13	木 造	42	○	○	○	○	○	○
長坂 山梨	23 25	下北文化会館	金谷一丁目10-1	鉄筋コン	651	○	○	○	○	○	○

収容地区名	人口	施設名	所在地	構造	収容 可能 人数 (人)	設備の 有無		災害別利用			
						給 水	炊 飯	地 震 火 災	津 波 災 害	浸 水	土 砂 災 害
南町 赤川町 南赤川町 松原町 金曲二・三丁目 大曲一～三丁目	444 330 42 313 1,291 1,294	第三田名部小学校 体育館 大曲コミュニティ センター	赤川ノ内並木 14-196 大曲二丁目1-1	鉄筋コン 木 造	403 94	○ ○	○ ○	○ ○	× ×	× ○	○ ○
山田町 真砂町 文京町 並川町 大平町 大湊新町 旭町 中央二丁目 荒川町 松森町 越葉沢 (落野沢)	1,320 35 946 1,062 1,210 918 986 924 589 720 47	大平小学校 体育館 大平中学校 体育館 むつ工業高等学 第1・第2体育館	大平町8-6 並川町2-4 文京町22-7	鉄筋コン 鉄筋コン 鉄筋コン	450 479 749	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○ ○
大湊浜町 大湊上町 川守町	466 475 663	大湊小学校 体育館 むつ市中央公民館 講堂 福寿荘	大湊上町43-32 大湊浜町13-1 川守町5-9	鉄筋コン 鉄筋コン 木造	438 140 78	○ ○	○ ○	○ ○	× ×	○ ○	× ×
宇田町 桜木町 大湊町 宇曾利川	521 1,025 1,203 155	大湊中学校体育館 大湊高等学校 第1・第2体育館 みどりの さきもり館	桜木町19-1 大湊字大近川 44-84 宇田町21-25	鉄筋コン 鉄筋コン 鉄筋コン	455 796 94	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	× ○
堺田 城ヶ沢 新城ヶ沢 泉沢 永下 近沢 大川目 角違	30 148 194 83 19 67 9 99	城ヶ沢地区集会所 角違公民館 (中央公民館分館)	城ヶ沢字早崎 15-3 城ヶ沢字角違25	鉄筋コン 木造	85 97	○ ○	○ ○	○ ○	× ×	○ ○	○ ○
大室平 金谷沢 (神山)	134 173	金谷沢生活 改善センター	金谷沢1-191	木造	81	○ ○	○ ○	× ○	○ ○	○ ○	○ ○

収容地区名	人口	施設名	所在地	構造	収容 可能 人数 (人)	設備の 有無		災害別利用			
						給 水	炊 飯	地 震 火 災	津 波 災 害	浸 水	土 砂 災 害
今泉 石蕨平 二又 奥内 浜奥内 近川 中野沢 中野沢開拓	50	奥内小学校 体育館	奥内字中野40	鉄筋コン	368	○	×	○	○	○	○
	7	近川中学校 体育館	奥内字江豚沢1-2	鉄筋コン	348	○	○	○	○	○	○
	7										
	253	旧中野沢小学校 体育館	中野沢字 上山道8-25	鉄骨造	255	×	×	○	○	○	○
123											
368											
333	388	関根小学校体育館	関根字北関根 100-1	鉄筋コン	347	○	○	○	○	○	○
18											
南関根 (名子平)	390										
北関根 (美付)	98										
出戸	55										
水川目	55										
高梨	55										
浜関根	350	関根浜漁民 研修センター	関根字 北関根313-61	鉄筋コン	92	○	○	○	×	○	○
川代 烏沢 新田 (上新田)	131	関根浜漁民研修 センター烏沢分館 (烏沢集会所)	関根字前浜42-27	木造	104	○	○	○	×	○	○
	136										
16	関根浜漁民研修 センター川代分館 (中央公民館川代 分館)	関根字川代30-1	木造	81	○	○	○	×	○	○	

※ () は、住民基本台帳登録上の住所名でなく、地域名であり、地区に集計される地名である。

川内地区

※炊飯の○はガス・◎は電気

収容地区名	人口	施設名	所在地	構造	収容 可能 人数 (人)	設備の 有無		災害別利用			
						給 水	炊 飯	地震 火災	津波 災害	浸 水	土 砂 災害
(新町) (楯木) (熊ヶ平) (谷地町) (中町) (浦町) (上町) (浜町) (板子塚) (仲崎) (高野川) (初見) (葛沢)	2,227	新町集会所	川内町熊ヶ平1-5	木造	25	○	○	×	×	○	○
		あたご幼稚園	川内町川内87	木造	25	○	×	○	×	○	○
		川内体育館	川内町楯木153	鉄骨造	488	○	×	○	×	○	○
		川内公民館	川内町楯木153	鉄筋コン	409	○	○	×	×	○	○
		中浦集会所	川内町川内435-2	木造	27	○	○	○	×	○	○
		川内中学校 体育館	川内町休所5-1	鉄骨造	350	○	○	○	×	○	○
		川内小学校 体育館	川内町休所5-1	鉄筋コン	306	○	○	○	×	○	○
		エビナ保育園	川内町休所42-184	木造	110	○	○	×	×	○	×
		初見地区公民館	川内町休所42-140	木造	25	○	○	○	×	○	×
		仲崎コミュニティ センター	川内町川内424	木造	17	○	○	○	×	○	○
戸沢	81	戸沢地区公民館	川内町川代15-1	木造	41	○	○	×	×	○	○
襲川	78	襲川地区公民館	川内町襲川103-80	木造モル	33	○	○	×	○	○	×
田野沢	125	田野沢地区公民館	川内町田野沢126	木造	25	○	○	×	○	○	○
石倉	7	石倉地区公民館	川内町石倉沢75-2	木造	24	○	○	○	○	○	○
小倉平	123	上小倉平地区 公民館	川内町上小倉平104-1	木造	25	○	○	×	○	○	○
		下小倉平地区 公民館	川内町下小倉平98	木造	20	○	○	×	○	○	○
银杏木	125	银杏木地区公民館	川内町银杏木31	木造	20	○	○	×	○	○	○
安部城	114	安部城地区公民館	川内町新田290-44	木造	20	○	○	×	○	○	○
畑	69	畑地区公民館	川内町家ノ辺97	木造	41	○	○	×	○	○	×
湯野川	62	湯野川地区公民館	川内町湯野川25-1	木造	41	○	○	×	○	○	○
桧川	385	桧川地区公民館	川内町桧川川代4-1	木造	20	○	○	×	×	○	×
		大湊高等学校 川内校舎第1・ 第2体育館	川内町家ノ上48	鉄骨造	597	○	○	○	○	○	×
宿野部	297	宿野部地区公民館	川内町宿野部106-1	木造	20	○	○	×	×	○	○
蛸崎	243	蛸崎地区公民館	川内町蛸崎寺ノ前148-36	木造	20	○	○	×	×	○	○

※ () は、住民基本台帳登録上の住所名でなく、地域名であり、地区に集計される地名である。

大畑地区

※炊飯の○はガス・◎は電気

収容地区名	人口	施設名	所在地	構造	収容 可能 人数 (人)	設備の 有無		災害別利用			
						給 水	炊 飯	地震火災	津波災害	浸 水	土砂災害
(正津川) (平) (高待)	856	正津川小学校 体育館	大畑町正津川平 114-20	鉄骨造	281	○	○	○	×	○	○
		正津川地区公民館	大畑町正津川 87-10	鉄骨造	169	○	○	×	×	○	○
		旧正津川児童館	大畑町正津川 平114-64	木 造	90	○	○	×	×	○	○
上野 筒万坂 東町 庚申堂 伊勢堂 本門寺前	1,409	上野町内会館	大畑町上野85	木 造	47	○	○	○	×	○	○
	146	東町町内会館	大畑町筒万坂 56-7	木 造	51	○	○	○	×	×	○
	59	大畑小学校体育館	大畑町伊勢堂1-1	鉄骨造	473	○	○	○	×	×	×
	99	大畑公民館	大畑町中島108-5	鉄筋コン	270	○	○	×	×	×	○
	73	大畑体育館	大畑町中島108-5	鉄骨造	466	○	×	×	×	×	○
中島 新町	393 316	旧中島児童館 体育館	大畑町中島72-2	木 造	134	○	×	○	×	×	○
		中島町内会館	大畑町中島80-16	木 造	25	○	○	○	×	×	○
		大畑中央保育園	大畑町中島4-4	木 造	253	○	○	○	×	×	○
		新町町内会館	大畑町新町99-1	木 造	39	○	○	×	×	×	○
湯坂下	416	旧湯坂下児童館 体育館	大畑町湯坂下9-4	木 造	90	○	×	○	×	×	○
		湯坂下町内会館	大畑町湯坂下9-4	木 造	52	○	○	×	×	×	○
本町 南町 兎沢 関根橋	666 414 427 147	大安寺	大畑町本町80	木 造	128	○	○	×	○	○	×
		本町町内会館	大畑町庚申堂9-7	木 造	50	○	○	○	×	×	○
		大畑中学校体育館	大畑町兎沢17-7	鉄骨造	714	○	○	○	○	○	×
		総合福祉センター	大畑町観音堂 25-1	鉄筋コン	84	○	◎	○	×	×	○
		関根橋地区公民館	大畑町関根橋14	木 造	58	○	○	×	○	○	○
孫次郎間 二枚橋 釣屋浜 大畑道	138 173 82 230	孫次郎間地区 公民館	大畑町孫次郎 間19-24	木 造	61	○	○	×	○	○	○
		二枚橋地区公民館	大畑町釣屋浜 16-2	鉄骨造	163	○	○	×	×	○	×
		旧二枚橋小学校 体育館	大畑町釣屋浜 22-72	鉄骨造	281	○	○	○	○	○	×
小目名 高橋川	105 31	小目名地区公民館	大畑町小目名 村54	木造モル	61	○	○	×	○	×	×
		高橋川コミュニ ティセンター	大畑町高橋川 30-7	木 造	25	○	○	○	○	○	×
木野部 (佐助川) 赤川	81 111	木野部地区公民館	大畑町佐助川 29-3	木 造	57	○	○	×	×	○	×
		赤川地区公民館	大畑町赤川3-4	木 造	55	○	○	×	×	○	×
湊村	382	下北自然の家 体育館	大畑町佐助川399	鉄筋コン	309	○	○	○	○	○	○
		湊町内会館	大畑町湊村159-4	木 造	43	○	○	×	×	×	○
		旧大畑町コミュニ ティセンター	大畑町湊村165-8	鉄骨造	117	○	○	×	×	×	○

※ () は、住民基本台帳登録上の住所名でなく、地域名であり、地区に集計される地名である。

脇野沢地区

※炊飯の○はガス・◎は電気

収容地区名	人口	施設名	所在地	構造	収容 可能 人数 (人)	設備の 有無		災害別利用			
						給水	炊飯	地震 火災	津波 災害	浸 水	土砂 災害
桂沢 本村 渡向	257	旧脇野沢小学校 体育館	脇野沢桂沢71-1	鉄筋コン	348	○	×	×	○	○	×
	248 215	地域交流センター アリーナ	脇野沢渡向107-1	鉄筋コン	231	○	◎	○	○	×	○
瀬野川目 黒岩	110	脇野沢中学校 体育館	脇野沢瀬野川目 85-2	鉄骨造	379	○	×	○	○	○	○
	64	瀬野地区コミュニ ティセンター	脇野沢瀬野川目 65	木 造	164	○	○	×	○	○	○
赤坂 稲平 小サ沢 小沢 鹿間平	17 31 49 72 65	小沢地区生活福祉 センター	脇野沢鹿間平61- 4	木 造	201	○	○	×	○	○	×
滝山 (七引) 源藤城	132 57	滝山地区 生活福祉 センター	脇野沢滝山150	木 造	191	○	○	×	○	○	○
九艘泊 (芋田)	73	九艘泊地区 生活福祉センター	脇野沢九艘泊167	木 造	100	○	○	×	○	○	×
新井田	27	新井田地区生活 改善センター	脇野沢新井田12	木 造	61	○	○	×	×	○	×
寄浪	93	寄浪地区生活 福祉センター	脇野沢寄浪41	木 造	166	○	○	×	○	○	×
蛸田	29	蛸田地区生活 福祉センター	脇野沢蛸田86	木 造	161	○	○	○	○	○	×

※ () は、住民基本台帳登録上の住所名でなく、地域名であり、地区に集計される地名である。

資料 42 むつ地区 指定緊急避難場所等位置図



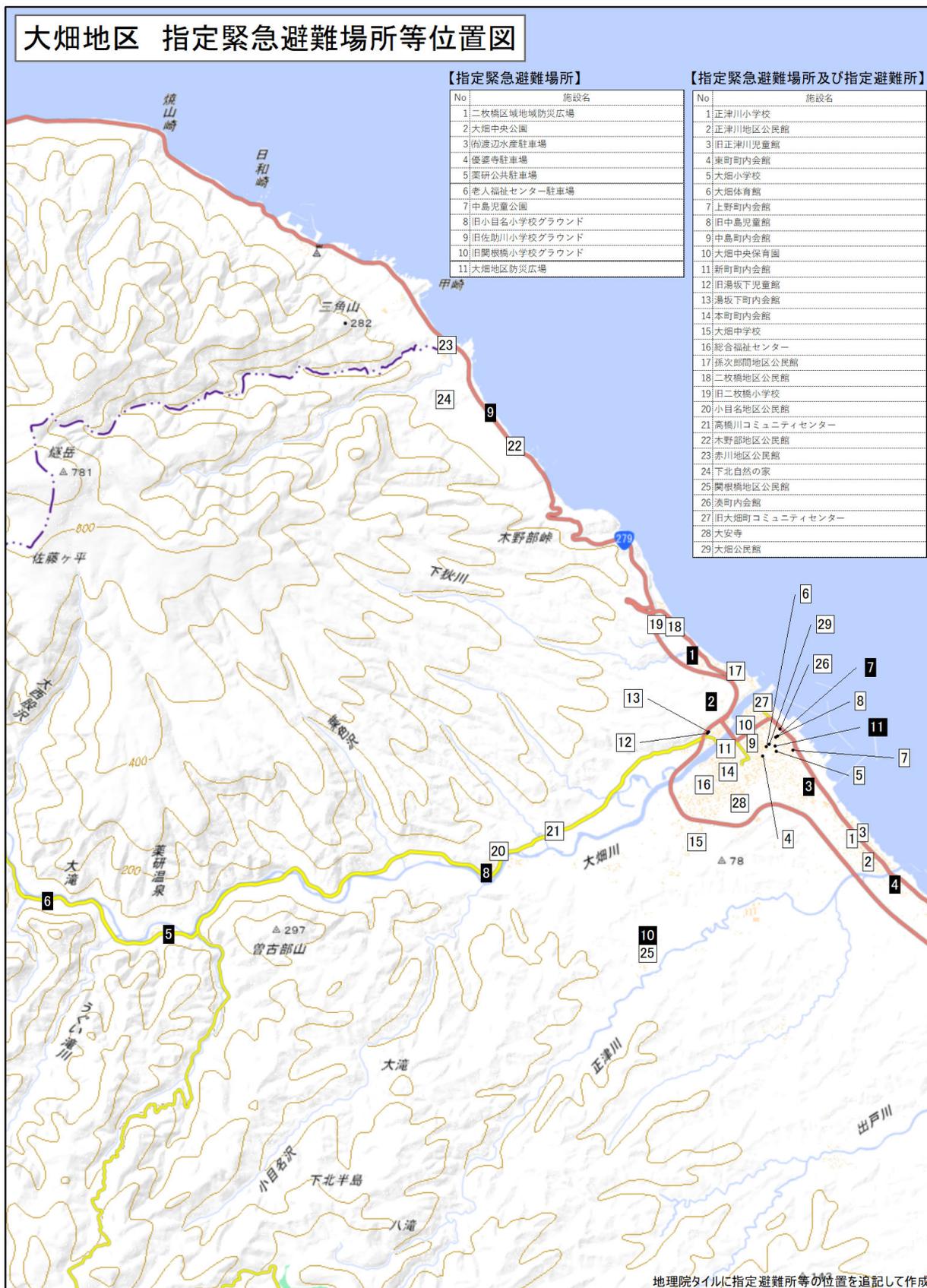
①、②、③・・・は、指定緊急避難場所及び指定避難所を、■、■、■は、屋外のみ指定緊急避難場所を、①、②、③は広域避難場所を示しています。

資料 43 川内地区 指定緊急避難場所等位置図



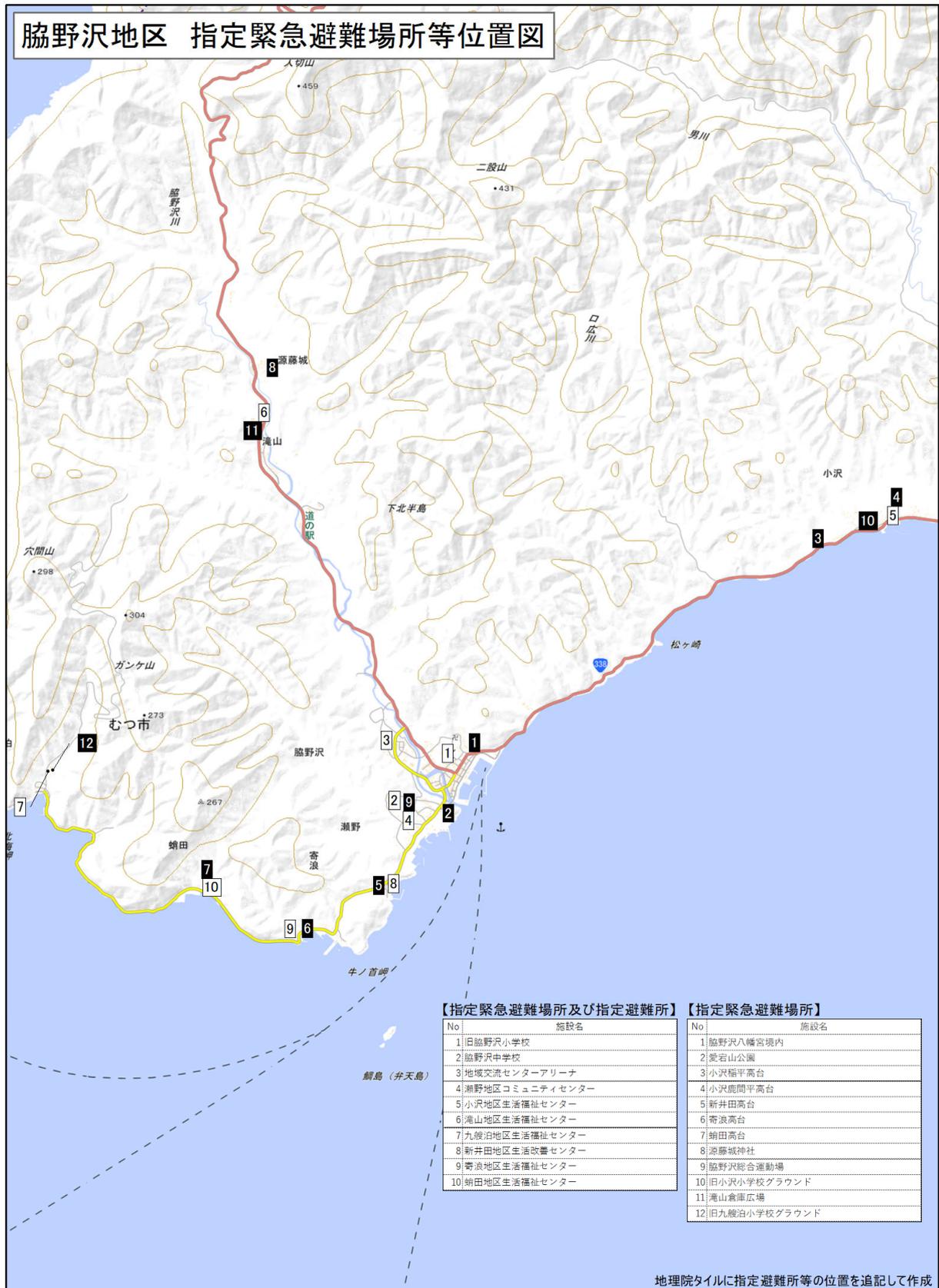
①、②、③・・・は、指定緊急避難場所及び指定避難所を、■、■、■は、屋外のみ指定緊急避難場所を示しています。

資料 44 大畑地区 指定緊急避難場所等位置図



①、②、③・・・は、指定緊急避難場所及び指定避難所を、■、●、□は、屋外のための指定緊急避難場所を示しています。

資料 45 脇野沢地区 指定緊急避難場所等位置図



①、②、③・・・は、指定緊急避難場所及び指定避難所を、■、●、□は、屋外のみの指定緊急避難場所を示しています。

資料 46 広域避難場所一覧

広域避難場所（収容地区は市内全域）

施設名	所在地	構造	収容 可能 人数 (人)	災害別利用			
				地震 火災	津波 災害	浸 水	土砂 災害
むつ市ウェルネスパークしもきた克雪ドーム	真砂町8-8	鉄骨造	8,888	○	×	×	○
むつ市ウェルネスパークセンターハウス		鉄筋コン	1,946	○	×	×	○
ウェルネスはらっばる	真砂町地内		20,000	○	×	×	○
むつマエダアリーナ（むつ市総合アリーナ）	真砂町9-1	鉄筋コン ・鉄骨造		○	×	×	○

資料 47 警戒区域内等の要配慮者施設一覧

(1) 土砂災害警戒区域

ア 社会福祉施設

施設名	所在地	電話番号
特別養護老人ホーム桜木園	桜木町13-1	0175-23-1600
特別養護老人ホームせせらぎ荘	川内町獅子畑128-4	0175-42-3103

イ 教育施設

施設名	所在地	電話番号
第一田名部小学校	柳町二丁目7-1	0175-22-1236
大平中学校	並川町2-4	0175-24-1714
大湊小学校	大湊上町43-32	0175-24-1810
大湊中学校	桜木町19-1	0175-24-2138
大畑小学校	大畑町伊勢堂1-1	0175-34-2237
大畑中学校	大畑町兎沢17-7	0175-34-4372
大湊高等学校川内校舎	川内町家ノ上48	0175-42-2214
大湊カトリック幼稚園	大湊浜町20-17	0175-24-1720
大湊幼稚園	宇田町12-5	0175-24-2832
脇野沢保育園	脇野沢本村65	0175-44-2014

ウ 医療施設

施設名	所在地	電話番号
むつりハビリテーション病院	桜木町13-1	0175-24-1211
海上自衛隊大湊病院	大湊町14-47	0175-24-1111
海上自衛隊大湊衛生隊医務室	大湊町2-50	
菊池医院	大湊浜町16-27	0175-24-1276

(2) 洪水浸水想定区域

ア 社会福祉施設

施設名	所在地	電話番号
グループホーム サンライズ1号館	柳町4-11-4	
グループホーム サンライズ2号館	苫生町1-2-27	
グループホーム サンライズ3号館	苫生町1-2-27	
サポートセンターひろば	柳町1-8-1	
はなまるみつけ	旭町5-18	
老人保健施設やげん	大畑町観音堂25-1	
にこにこたくろう	金曲3-5-29	
にこにこハウス金曲	金曲3-5-29	
むらなかデイ・サービス	新町10-46	
デイサービスなみのこ	松原町2-2	
エンジェルス	柳町4-3-3	
シニアガーデン松風の森A棟	松原町4-1	
シニアガーデン松風の森B棟	松原町2-1	
シニアガーデン松風の森C棟	松原町2-2	
住宅型有料老人ホームあすなろ	大畑町新町130	
ショートステイ 季の恵	大畑町庚申堂23-1	
アバンセ	旭町2-2	
いこいの里デイサービスセンター	脇野沢渡向73-1	
ハートランドさくら	赤川町11-22	
ふれあいかんデイサービスセンター	大畑町観音堂25-1	
子ども発達支援センターりりい	下北町6-51	
となみ療護園横迎町ホーム	横迎町1-13-18	
アックス工房	金曲3-6-11	
シニアマンションむつA	横迎町2-14-23	
シニアマンションむつB	横迎町2-14-27	
シルバーピュアむつ	金曲1-11-16	
グループホームバンドー大湊	真砂町7-1	
グループホームバンドー下北	新町32-15	
ケアポート バンドーむつ	真砂町7-2	
ふれあいの家	新町32-37	
チヨコむつ	新町17-4	
夢・プラザデイサービスセンター	大畑町中島60-1	
グループホームさくらの里	大字田名部字土手内74-237	

イ 教育施設

施設名	所在地	電話番号
苦生小学校	金曲1-5-10	
第三田名部小学校	赤川ノ内並木14-196	
大畑小学校	大畑町伊勢堂1-1	
田名部中学校	緑町22-8	
田名部高等学校	海老川町6-18	
白百合保育園	下北町6-22	
柳町ひまわり保育園	柳町1-9-13	
苦生ひまわり保育園	新町40-4	
よしの保育園	緑町17-8	
並木保育園	南町9-36	
あすなろ保育園	大畑町観音堂11-3	
大畑中央保育園	大畑町中島4-4	0175-34-5100
むつひまわり幼稚園	横迎町2-14-50	
こぼと幼稚園	昭和町23-25	
田名部カトリック幼稚園	新町11-28	

ウ 医療施設

施設名	所在地	電話番号
大畑診療所	大畑町観音堂25-1	
北村医院むつレディースクリニック	柳町1-9-55	
たなか泌尿器科クリニック	中央1-6-5	
田村胃腸科内科医院	小川町2-4-12	
どんぐりこどもクリニック	中央2-5-5	
中村眼科クリニック	横迎町2-1-9	
ふじた脳神経クリニック	中央2-5-5	
ほそかわ耳鼻咽喉科クリニック	中央1-3-36	
一部事務組合下北医療センター 脇野沢診療所	脇野沢渡向29-5	0175-44-2022
角田整形外科医院	新町13-52	
三上医院	柳町1-8-22	
前田内科医院	大畑字庚申堂11-1	
村中内科・心療内科医院	新町10-46	
中央レディースクリニック	中央2-5-5	
中央内科クリニック	中央2-5-5	
柳谷泌尿器科皮膚科クリニック	中央2-5-5	
槇皮膚科医院	柳町1-8-1	

(3) 津波浸水想定区域

ア 社会福祉施設

施設名	所在地	電話番号
中 島 児 童 館	大畑町中島72-2	0175-34-3137
正 津 川 児 童 館	大畑町正津川平114-64	0175-34-3138
大 畑 中 央 保 育 園	大畑町中島4-4	0175-34-5100
海 の 子 保 育 園	関根字前浜8-2	0175-25-2955
グループホーム サンライズ2号館	苫生町1-2-27	
グループホーム サンライズ3号館	苫生町1-2-27	
サポートセンターひろば	柳町1-8-1	
グループホーム陽だまり	旭町5-18	
はなまるみっけ	旭町5-18	
老人保健施設やげん	大畑町観音堂25-1	
にこにこたくろう	金曲3-5-29	
にこにこハウス金曲	金曲3-5-29	
むらなかデイ・サービス	新町10-46	
サービス付き高齢者向け住宅 アイランド	大湊新町9-43	
デイサービスアイランド	大湊新町9-43	
デイサービスなみのこ	松原町2-2	
コミュニティ作業所あじさい	川内町川内47	
シニアガーデン松風の森A棟	松原町4-1	
シニアガーデン松風の森B棟	松原町2-1	
シニアガーデン松風の森C棟	松原町2-2	
住宅型有料老人ホームあすなろ	大畑町新町130	
ショートステイ 季の恵	大畑町庚申堂23-1	
ア バ ン セ	旭町2-2	
ハ ー ト ラ ン ド さ く ら	赤川町11-22	
ふれあいかんデイサービスセンター	大畑町観音堂25-1	
子ども発達支援センターりりい	下北町6-51	
となみ療護園横迎町ホーム	横迎町1-13-18	
ア ッ ク ス 工 房	金曲3-6-11	
シニアマンションむつA	横迎町2-14-23	
シニアマンションむつB	横迎町2-14-27	
シルバーピュアむつ	金曲1-11-16	
グループホームバンドー大湊	真砂町7-1	
グループホームバンドー下北	新町32-15	
ケアポート バンドーむつ	真砂町7-2	
ふ れ あ い の 家	新町32-37	
チ ョ コ む つ	新町17-4	
夢・プラザデイサービスセンター	大畑町中島60-1	
グループホームさくらの里	土手内74-237	

イ 教育施設

施設名	所在地	電話番号
苦生小学校	金曲1-5-10	
第三田名部小学校	赤川ノ内並木14-196	
大湊小学校	大湊上町43-32	
川内小中学校	川内町休所5-1	
大畑小学校	大畑町伊勢堂1-1	
正津川小学校	大畑町正津川平114-20	0175-34-2270
田名部中学校	緑町22-8	
田名部高等学校	海老川町6-18	
白百合保育園	下北町6-22	
柳町ひまわり保育園	柳町1-9-13	
苦生ひまわり保育園	新町40-4	
よしの保育園	緑町17-8	
ゆきのこ保育園	旭町1-30	
並木保育園	南町9-36	
海の子保育園	大字関根字前浜8-2	
エビナ保育園	川内町休所42-185	
あすなろ保育園	大畑町観音堂11-3	
希望の友保育園	大曲1-8-12	
大畑中央保育園	大畑町中島4-6	
むつひまわり幼稚園	横迎町2-14-50	
こぼと幼稚園	昭和町23-25	
田名部カトリック幼稚園	新町11-28	
あたご幼稚園	川内町川内87	

ウ 医療施設

施設名	所在地	電話番号
一部事務組合下北医療センター 川内診療所	川内町休所42-62	
大畑診療所	大畑町観音堂25-1	
海上自衛隊大湊衛生隊医務室	大湊町2-50	
北村医院むつレディースクリニック	柳町1-9-55	
たなか泌尿器科クリニック	中央1-6-5	
田村胃腸科内科医院	小川町2-4-12	
どんぐりこどもクリニック	中央2-5-5	
中村眼科クリニック	横迎町2-1-9	
ふじた脳神経クリニック	中央2-5-5	
ほそかわ耳鼻咽喉科クリニック	中央1-3-36	
一部事務組合下北医療センター 脇野沢診療所	脇野沢渡向29-5	
角田整形外科医院	新町13-52	
三上医院	柳町1-8-22	
前田内科医院	大畑字庚申堂11-1	
村中内科・心療内科医院	新町10-46	
中央レディースクリニック	中央2-5-5	
中央内科クリニック	中央2-5-5	
柳谷泌尿器科皮膚科クリニック	中央2-5-5	
槇皮膚科医院	柳町1-8-1	